The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	『畏兀児館譯語』の研究 -明代ウイグル口語の再構-
Author(s)	庄垣内, 正弘
Citation	神戸市外国語大学外国学研究. 1984, 14, p. 51-172
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/18589
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

第　二　部

『畏兀児館譯語』の研究

―― 明代ウイグル口語の再構 ――

庄垣内正弘

A Study of the Chinese-Uigur
Vocabulary Wei-wu-er-guan Yi-yu

by
Masahiro Shōgaito

目　　次

1. 序　論　51
2. ウイグル語Aの音韻体系の再構　56
3. ウイグル語Aの語彙の再構　107
4. ウイグル語Aの言語特徴について　159
5. 結　語　166
参考文献　167
図　版　169

1. 序　　論

漢語とその周辺諸言語との対訳語彙や「来文」と呼ばれる対訳文例からなる「華夷訳語」にはいわゆる甲乙丙の三種がある。[1] この内チュルク語が扱われているのは乙種「高昌館訳語」と丙種「畏兀児館訳語」の二種である。前者は四夷館における訳字生教育の目的に作られ後者は会同館における通事養成の目的に作られたが，共に明代の編纂と推定されている。

これらチュルク語の研究は，「高昌館訳語」に関しては J. Klaproth (1820) と L. Ligeti (1966〜9)，とりわけ後者によるかなり詳細な記述が提出されている。[2] 一方，「畏兀児館訳語」に関しては曽て筆者がそのチュルク語の性格について論じたことがあるが (1982)，それ以外の研究は未だない。[3]

「畏兀児館訳語」は「高昌館訳語」と異って，「来文」をもたず，ウイグル文字による文語表記もない。ただ漢語単語と漢字音写されたチュルク語との単純な対照によって構成された単語集である。だが，このチュルク語というのは先に述べた作成目的をもって書かれていることから，当時の特定地域で実際に使われていた口語形式を記録したものと推定できる点において極めて重要な言語資料となりうる。これに対して「高昌館訳語」のチュルク語は後に触れるようにウイグル文字による文語形式とその読書音とからなっている。

ここでは，丙種「畏兀児館訳語」の漢字音写チュルク語から当時の実際のチュルク語音形式を推定し，その音韻体系と語彙の再構成を試みる。又，再構した言語の特徴についても解説したい。

1.1　上のチュルク語音形式の推定の手続きとしては，先ず最初に全ての漢字

---

(1)　甲種に所属するのは蒙古（韃靼）語のみである。「華夷訳語」についての書誌学的解説は石田 (1931) に詳しい。

(2)　この他に，「来文」に関する最近の研究がある：胡振华／黄潤华「明代高昌館来文及其歴史价値」『中央民族学院・学報』1982年。

(3)　チュルク語以外の研究については，山崎忠「我が国に於ける華夷訳語研究史」(『朝鮮学報』(第五，六 (1953, '54)) に詳しいが，実際にはそれ以後に出た西田龍雄「華夷訳語研究叢書」(1970〜'80) のチベット・ビルマ語系言語に関する厖大な著作が「華夷訳語」研究の最大の成果といえる。

表記形式を，この単語集が作成された時代と場所である明代北京の漢語音を用いて単純に再構したい。次に再構された各形式と同源形と目される形式をチュルク語諸方言中にそれぞれ同定し，それらと各再構形とを比較することによって漢語音体系の制限内にあった各再構形を実際のチュルク語音形式に近づけてゆきたい。

上の手続きの第一段階は各単語毎に行うことのできる作業であるが，第二段階はなかなか複雑である。というのは個々の単語形式が漢語音の制限をどこまで越えられるかは，漢字によるチュルク語音表記の体系全体の中から割り出されねばならないからである。即ち表記体系の解明そのものを意味する。

もちろん単語集の編纂者はこの表記体系を予め用意していて，それに則って各チュルク語音に漢字を当てはめていったのではなく，自らのもっている漢語音の中からチュルク語音に近似した音を随意に選んで表記したので，解明せねばならない表記体系といってもそれは自然に成立したものである。

一方，この単語集の編纂者は漢語には精通していたが，チュルク語には十分な知識をもっていなかったと考えられる。[(4)] 従って実際の発音形式と比べて不正確な記述も混入されていることを想定しておかねばならない。たとえば，「下雨」は阿噶と表記されている。この意味を表わすチュルク語は一般に yaγ- の形式を用いる。初頭の漢語音 a はこのテクストの他の場所ではチュルク語初頭の /a/ を表わし，/ya/ は ia で表記される。もしこの a がここで /ya/ を表わすのなら，a は /a/ と /ya/ の二種を表示し，ia と表示範囲を重ね合うことになる。又，/y/ は一般的な i の他にゼロでも表示されることになって，表記の規則性は緩慢なものとなる。反対に，a が /a/ のみを表示するのなら，「下雨」は /aγ-/ というチュルク語としては変った形式をもつことになる。だが，表記体系には一定の合理性を認めねばならないので，上のような場合には実際には存在しなかったチュルク語音かも知れないが，後者の解釈を採用すべきである。おそらくこのような表記は編纂者による誤りであろう。しかしその誤りの段階を越えて音価の推定や単語形式の再構はできない。もちろんこのよ

(4) cf. 庄垣内 (1982 p. 36) 及び本書 p. 165。

うな単語には註を施して，有り得る実際の形式を掲げたいが幸いなことにそう多くはない。

1.2 「高昌館訳語（～書）」の人物門では「高昌」に対して *wyqwr* 畏兀児が当てられているように，「高昌」と「畏兀児」は同一地域（or 民族）を指すといってよい。「高昌館訳語」のチュルク語は「来文」が示す通り，土魯番，哈密を中心としたウイグリスターンで使われていた言語である。従って「畏兀児館訳語」のものも同一地域のチュルク語であったと考えてよい。前者を「明代ウイグル文語」，後者を「明代ウイグル口語」と呼んで差し支えあるまい。

それ故，上の1.1に現われた「第二段階」で対照するチュルク語も現在の新彊で用いられている新ウイグル語を中心とした東方チュルク諸語を採用した。又，「高昌館訳語」と，やはりトゥルファン・ハミ辺りの言語で書かれた「五体清文鑑」のチュルク語は，「畏兀児館」と同じ地方の言語であり且つ時代的にも近い関係にあることからここでは重要な比較の資料となりうる。

「高昌館」チュルク語の語彙はウイグル文字による文語と漢字によるその読書音表記とから出来ていると先に述べた。この読書音の再構はウイグル文字表記との対照によってかなり正確な形式の提出が期待されるところだが，実際には使用された漢語音がウイグル文字表記のレベルをそう越えていないのでそれ程都合よくは行かない。使われたウイグル文字には多くの多音文字が含まれているが，漢語音はそれらを十分に弁別していない。たとえば子音の有声無声，円唇母音の前舌後舌などの弁別は十分ではない。これらについては註記に詳述したい。曾て Ligeti (1966, '69) は「高昌館」チュルク語の再構（？）を試みた際，漢字表記形式をほとんど利用することなく単にウイグル文字形式に古代ウイグル語やその他のチュルク語形式をあてはめた程度に留まったのは多分漢字表記が上のような性格をもったためであろう。

しかし，「高昌館」のような漢字表記が「畏兀児館」チュルク語の再構に役立つ場合も多々ある。たとえば読書音形式の音節末の l を漢語韻尾 -n で表記したり，閉鎖音や γ が音節末にあって表記ゼロで示されることなどは「畏兀児館」と同様であるが，ウイグル文字表記との対照から「畏兀児館」のこれらの

子音も鼻音やゼロではなく実際に l や閉鎖音や γ などであったことが確認できる。又，何よりも「高昌館」の単語項目の大きな部分が「畏兀児館」のものと一致する点は役に立つ。

一方，十八世紀に編纂された「御製五体清文鑑」のチュルク語は，アラビア文字文語とその満州文字による読書音形式から構成されている。満州文字の表記体系は既に漢語音化されていたが，チュルク語に対するその表音機能は漢字音のものよりはずっと優れている。従ってチュルク語の再構形も正確なものが提出できる。又，この読書音形式は当時のトゥルファン・ハミ地方の（新）ウイグル語口語形式に極めて近いものであったので，その再構形が明代ウイグル口語の再構に役立つことは疑うまでもない。(5)

1.3　明代北京音は明の萬暦三十四年に刊行された徐行撰の「重訂司馬温公等韻図経」を基にした再構音を利用したい。この韻図には二十一声母と，十三攝に大別された韻母とが掲載されている。しかし二十一声母の内，実際に認定できるものは十九声母である。これらの声母と韻母とは次の通りである。(6)

p（幇）ph（滂）t（端）th（透）k（見）kh（溪）　ts（精）tsh（清）tʂ（照）tʂh（穿）　f（非）s（心）ʂ（審）ʐ（稔）x（曉）　m（明）n（泥）　l（来）　・（影）

əŋ iŋ uŋ iuŋ（通攝）　ʅ ɿ i y ər（止攝）　u iu（祝攝）　ai iai uai（蟹攝）　ei uei（壘攝）　au iau（効攝）　ɔ iɔ uɔ（果攝）　a ia ua（假攝）　ɛ iɛ uɛ iuɛ（拙攝）　ən in u(ə)n iun（臻攝）　an iɛn uan iuɛn（山攝）　aŋ iaŋ uaŋ（宕攝）　əu iəu（流攝）

但し，この韻図では現在の北京語の唇位開口音は全て合口音として扱われているが，この合口性はここのチュルク語音表記には関与していないので以下で

（5）　cf. 庄垣内（1979）。又，以下の「五体清文鑑」チュルク語の形式はこの拙稿で示した方法によって再構した形式である。

（6）　明代北京音としてこの韻図からの再構音を用いたのは西田（1963等）の方法に従った。更に再構音は陸志韋「記徐孝重訂司馬温公等韻図経」（『燕京学報』第三十二期）で提出された形式を用いたが，若干の便宜的な修正を加えたところもある。

は特にこの特徴を表示しない。e. x. 把 $p^{w}a$ 蠻 $m^{w}an$ → pa man.

1.4 石田幹之助(1931)に従うと，丙種「畏兀児館訳語」には全部で八種の異本があるという。その内筆者の扱い得たのは「阿波国文庫本」「静嘉堂文庫本」「ロンドン本」の三本である。(7)「ロンドン本」と他のものとの間には単語項目の順序や表記漢字に若干の違いがみられるが，それ以外の内容はかわらない。全部で十九門八三九の単語項目をもっている。(8)

なお，以下では「畏兀児館訳語」チュルク語即ち明代ウイグル口語をウイグル語A，「高昌館訳語」チュルク語即ち明代ウイグル文語をウイグル語Bと呼びたい。(9)

---

(7) 「ロンドン本」は現在は School of Oriental and African Studies に所属している。「阿波国文庫本」は京都大学文学部所蔵の写真を利用した。なお「ロンドン本」では「委兀児譯語」となっている。この三本以外は「正斎目睹本」「彙刻書目外集所載本」「河内本」「稲葉氏本」「孝茲堂目所載本」である。

(8) 「阿波国文庫本」では「器用門」の末尾の四語と「鳥獣門」初頭の六語が後者の部門名と共に脱落している。

(9) 省略記号 Uig. A＝ウイグル語A（丙種「畏兀児館譯語」のチュルク語)。Uig. B＝ウイグル語B（「高昌館譯語」Ligeti ('66 '69) に掲載のファクシミリ及びパリ国民図書館本等を使用した)。Wu.＝「五体清文鑑」チュルク語の再構形。N. Uig.＝新ウイグル語。OMT.＝古・中チュルク語（古代中世ウイグル語を中心とする)。Chag.＝チャガタイ語。Uz.＝ウズベク語。Sal.＝サラル語。Osm.＝オスマン語。Mong.＝蒙古文語。Per.＝ペルシャ語。Kha.＝ハルハ語。L＝ウイグル館訳語ロンドン本。Se.＝静嘉堂本。A＝阿波国文庫本。D＝韃靼館訳語（丙種は阿波国文庫本，乙種は東洋文庫本等を使用した)。Hui.＝回回館訳語（本田)。

なお，本論文作成にあたり西田龍雄教授（京都大学）の指導を受けることができた。漢字音に関しては長田教授の教示も得られた。両先生に対してここに感謝の意を表しておきたい。

2. ウイグル語Aの音韻体系の再構

2.1 子音

漢語の音節構造とチュルク語のものとは大きく異っているので，漢語音をもってウイグル語Aの音節を正確に表示することはできない。東方チュルク語では一般に次の六つの音節構造の型と，切れ目の型をもっている。

V CV VC CVC VCC CVCC

…V|CV… …VC|CV… …VCC|CV…

ウイグル語Aも基本的にはこれと同じ型をもっていたと仮定したい。

2.1.1 音節初頭位に立つ子音

2.1.1.1 閉鎖音

明代北京漢語は，有気対無気の対立をなす kh—k th—t ph—p の三系列六種の閉鎖音をもっていた。一方，東方チュルク語の閉鎖音にも軟口蓋，歯茎，両唇の三系列があるが，一般には気音による対立はなく，有声対無声の声の対立がある。

1° 漢語音 kh, k の表記

（a） 乞赤 khi tʂhʅ「小」(63)：Uig. B *kyčyk* Wu. kičik OMT. kičig N. Uig. kičik.

欠 khiɛn「来」(356)：Uig. B *k'l* Wu. kial- OMT. käl- N. Uig. kel- kil-.

哭子 khu tsʅ「秋」(203)：Uig. B *kwys* Wu. küz OMT. küz N. Uig. küz.

闊闊 khuɔ khuɔ「青」(792)：Uig. B *kwyk* Wu. kök OMT. kök N. Uig. kök.

以乞 i khi「二」(803)：Uig. B *iky* Wu. iki OMT. iki ikki äki N. Uig. iki ikki.

洗児克 si ər khɛ「醋」(562)：Uig. B *syrk'* Wu. sirkä OMT.

sirkä N. Uig. sirkä serkä.

（b） 革即児也蜜失 kɛ tsi ər iɛ mi ʂɿ「砂菓」(322)：Hui. 革則児「葫蘿蔔」gazar（本田 1198).

引赤革 in tʂhɿ kɛ「細」(73)：Wu. yinčigä OMT. yinčigä N. Uig. yinǰigä yeinǰigä.

以力革力 i li kɛ li「前」(225)：Wu. ilgäri OMT. ilgäri N. Uig. ilgäri.

與故児 iu ku ər「跑」(359)：Wu. yügür- N. Uig. yügür-.

以及児蜜 i ki ər mi「二十」(812)：Uig. B *ykyrmy* OMT. yigirmi Wu. yigermä N.Uig. yigirmä.

脉児干 mai ər kən「能」(496)：Wu. märgän N. Uig. märgän.

上掲の（a）は漢語の軟口蓋無声有気音 kh がチュルク語の無声音kと対応し，（b）は漢語の軟口蓋無声無気音 k がチュルク語やペルシャ語の有声音gに対応している。これによって漢語の有気音がウイグル語Aの無声音を無気音がウイグル語Aの有声音を表示しようとしたことが大凡理解できる。このような方法は，漢語音化された満州語の表記体系を利用した五体清文鑑チュルク語の閉鎖音と破擦音表示にもみられる。(10)

（c） 克失 khɛ ʂɿ「冬」(204)：Uig. B *qyš* Wu. qïš. OMT. qïš N. Uig. qïš.

亢力 khaŋ li「車」(571)：Uig. B *q'nkly* OMT. gaŋlï.

苦剌 khu la「耳」(520)：Uig. B *qwl'q* Wu. qolaq OMT. qulγaq N. Uig. qulaq.

課卜 khuɔ bu「起」(34)：Wu. qop- OMT. qop- N. Uig. qop-.

脱庫子 thuɔ khu tsɿ「九」(810)：Uig. B *twqws* Wu. toqos OMT. toquz N. Uig toquz toqoz.

---

(10) cf. 庄垣内（'79）pp. 33～35.

上掲例は漢語音 kh がチュルク語の q と対応している。本来のチュルク語には一般に軟口蓋系列の無声閉鎖音に前部，後部の二種があって，ふつうは母音の前舌音，後舌音と呼応して現われる。(a)の kh につづく韻母は後に述べるようにウイグル語Aの前舌母音を，又(c)の韻母は後舌母音を表示することができるので，ここでは漢語の kh 一種を用いてウイグル語Aの前後二種の軟口蓋音を表示したものと判断できる。チュルク語の g も一般には前舌母音と結合するが，上掲(b)の漢語音 k のもつ韻母もやはりウイグル語Aの前舌母音を表示できる。

以上のことから，上掲(a)の kh がウイグル語Aの前部軟口蓋無声閉鎖音 k の音価を，(b)の k がその有声音である g の音価を，そして(c)の kh が後部軟口蓋 (or 口蓋垂) 無声閉鎖音 q の音価をそれぞれ表示したものと推定して無理はない。

(d) 噶児 kɔ ər「雪」(7)：Uig. B *q'r* Wu. qar OMT. qar N. Uig. qar.
噶剌 kɔ la「黒」(794)：Uig. B *q'r-'* Wu. qara OMT. qara N. Uig. qara.
噶林 kɔ lin「厚」(702)：Uig. B *q'lyn* Wu. qalin OMT. qalïn N. Uig qalïn.
噶阿子 kɔ ʿa tsɿ「紙」(585)：Uig. B *q'q't* Wu. käγaz OMT. kägdä N. Uig. kaγaz käγäz Hui kāγaz 噶額子.
哈安 ka an「血」(528)：Uig. B *q'n* Wu. qan OMT. qan qān N. Uig. qan qān.
哈失 ka ʂʅ「玉」(771)：Uig. B *q'š* Wu. qaš OMT. qaš N. Uig. qaš.

「等韻図経」中，果攝開口篇・見母音に所属する噶 kɔ は一部のウイグル語Aの γa を表示するものを除けば上掲のごとく常にチュルク語の qa 又は ka (借用語に限られる)に対応している。当時の北京漢語では，kha は一般的音節ではなかったので，kɔ をもってウイグル語Aの qa 又は ka の音価を表示しょうとしたものと推定できる。このような噶の使用は「回回館訳語」においてもみることができる。(11)

(11) cf. 噶児 kār「事」噶石 qāš「錢」(本田217, 582)。

一方，「等韻図経」中，假攝開口篇の見，曉二声母に振り分けられている哈(ka, xa) は，ふつうはその曉母音を用いてウイグル語Aの xa～xä を表示する。しかし，上掲(d)のごとき単語では他のチュルク語との対応から，むしろ qa の音価を表示したものと推定したい。なお，ウイグル語B（高昌館訳語）では qa は常に哈によって表示されている。(12)

2° 漢語音 th t の表記

（a） 塔 tha「山」(94)：Uig. B *t'q* Wu. taγ OMT. taγ N. Uig. taγ taq.

忘必 thɛ pi「太醫」(455)：Wu. täbib N. Uig. tæbib.

脱羅 thuɔ luɔ「多」(749)：Wu. tula N. Uig, tola.

土舎 thu ʂɛ「褥」(544)：Uig. B *twyš'k* Wu. tüšek OMT. tošäk N. Uig. tüšäk.

額児帖 ɛ ər thiɛ「早」(213)：Uig. B *'rd'* Wu. ärtä OMT. ärtä ertä N. Uig. ärtä.

阿児惕 a ər thi「六」(807)：Uig. B *'ldy* Wu. alti OMT. altï

---

(12) ウイグル語Bのウイグル文字文語表記は，軟口蓋前部閉鎖音を文字 *k* で，後部のものを文字 *q* で表わす。文字 *k* に対する読書漢語音は kh- と k- が用いられているが，語頭では原則的に kh- が立つ。（東方）チュルク語では語頭は一般に無声の k が立つのでこの位置ではウイグル語Bの kh- とよく対応している。一方語中では漢語音 kh- と k- の両方が現われるが，これらは他のチュルク語の k g とうまく対応しない：*iky* 以几 i ki「二」(Ligeti '66 '69に掲載のファクシミリ番号 No. II-18a) cf. OMT. iki, *ywkwn* 羽恭 y kuŋ「拜」(No. II-22b) cf. OMT. yükün-, *ykyrmy* 以起児蜜 i khi ər mi「二十」(No. II-18b) cf. OMT. yigirmi, *pylk'* 兵克 piŋ khɛ「聰」(No. 22a) cf. OMT. bilgä.

ウイグル語Bの漢字表記は他の子音に関しても声の点でチュルク語と一致する対応を示さない。これは，ウイグル語Bの漢語音表記が，ウイグル語Aのような声を弁別する方法を十分には知らなかったことと，書き手の，ウイグル語自体に対する知識の欠如によるものと推定できる。Ligeti は，ウイグル文字 *ny* の *n* の点の脱落したものを *'y* と誤って以 i で音写した例や，v と y を表わす文字が同一形態を示すことから，qav- に対して概 khai で音写した例を引いて，書き手が実際のウイグル語の発音とは無関係に文字を逐字的に漢語音写している点を指摘している('69 p. 31 p. 42)。

なお，ウイグル語Bの文字 *q* は q と γ を表示するが，他のチュルク語の q と対応する文字 *q* に対する漢語音は，語頭では a に先行するものを除いて kh- が，語中では kh- と x- が立つ。但しウイグル語Bでは初頭に g や γ の立つ例はない。*twqws* 土庫思 thu khu sɿ「九」(No. II-18b) cf. OMT. toquz, *twrqw* 土児呼 thu ər xu「絹」(No. II-6b) cf. OMT. torqu.

N. Uig. alti altï.

（b） 打魯 ta lu「薬材」(350)：Wu. daru N. Uig. daru dora.

得児呀 tei ər ia「海」(104)：Wu. därya N. Uig. dæryā dærya.

卜故大 pu ku tai「麦子」(326)：Wu. buγday N. Uig. buγday.

坤都子 khun tu tsɿ「書」(207)：Uig. B *kwyndws* Wu. kündüs OMT. kündüz N. Uig. kündüz.

也的子 iɛ ti tsɿ「高」(745)：Uig. B *'dys* OMT. ädiz. idiz.

上掲(a)のごとく漢語音 th は常にチュルク語のtに対応し，(b)のごとく t は常にdに対応しているので，kh：k の場合と同様に th がウイグル語Aの歯茎無声閉鎖音tの音価を，t がその有声音であるdの音価を表示したものと推定してよい。(13)

3° 漢語音 ph, p の表記

（a） 帕思 pha sɿ「更」(263)：Osm. pās Per. pās.

批惕 phi thi「虱」(632)：Wu. pit N. Uig. pit.

阿児帕 a ər pha「青稞」(323)：Uig. B *'rp'* Wu. arpa OMT. arpa N. Uig. arpa āpa.

亦帕児 i pha ər「麝香」(345)：Wu. ipar OMT. yïpar N. Uig. ipar ifar ipā.

呀濮児噶撒慢 ia phu ər kɔ sa man「茶」(565)：Uig. B *y'pyrq'q* Wu. yapurmaq OMT. yapurγaq N. Uig. yapurmaq yapraq 以上全て「葉」を意味する.

---

(13) ウイグル語Bの文語表記では歯茎閉鎖音は文字 *t* と *d* で示される。文字 *t* は語頭と若干の音節末に現われる。従って音節初頭では文字 *t* は語頭にしか立たない。語頭の *t* は原則的に漢語音 th- で読まれ，他のチュルク語の無声のtとよく対応する。但し，（東方）チュルク語では語頭の歯茎閉鎖音は一般にtのみが立つ。一方語中の音節初頭に立つ文字 *d* は一部の例外を除いて漢語音 t- で読まれるが，この t- は他のチュルク語のtとdの両方に対応する：*'d'q-y* 阿答黒 a ta xɛ「脚」(No. I-26a) cf. OMT. adaq-ï, *'d'* 阿答 a ta「父」(No. I-18a) cf. OMT. ata.

（b） 把児 pa ər「有」(75)：Uig. B *p'r* Wu. bar OMT. bar N. Uig. bar bā.

伯嗔 pɛ tʂhən「猴」(277)：Uig. B *pyčyn* OMT. bičin bečin.

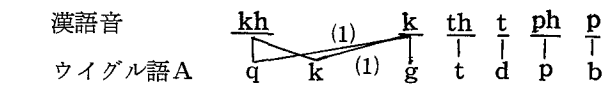
別失 piɛ ʂʅ「五」(806)：Uig. B *pyš* Wu. bieš OMT. biš beš N. Uig. beš bäš.

孛亦 po i「香」(302)：N. Uig. boy buy.

必児 pi ər「一」(802)：Uig. B *pyr* Wu. bir OMT. bir N. Uig. bir ber bär.

上掲(a)のごとく ph はチュルク語のpに対応し，(b)のごとく p はbに対応しているので，ph がウイグル語Aの両唇無声閉鎖音p，そして p がその有声音であるbの音価をそれぞれ表示したものと推定できる。(14)

以上から，ウイグル語Aの音節初頭に立つ閉鎖音とそれを表示する漢語音との関係は次のごとくまとめられる。



(1)ウイグル語Aの母音aに先行するとき。

2.1.1.2 破擦音

明代北京漢語は，閉鎖音と同じく有気対無気の対立をもつ tsh—ts tʂh—tʂ の二系列四種の破擦音をもっていた。東方チュルク語では歯茎硬口蓋の無声破擦音がみられるが，現代語ではその有声音もふつうに現われる。

1° 漢語音 tʂh tʂ の表記

（a） 叉黒 tʂha xɛ「時」(206)：Wu. čaγ OMT. čaγ N. Uig. čaγ čaq.

克轍 khɛ tʂhɛ「夜」(208)：Uig. B *k'č'* Wu. käčä OMT. kičä kečä N. Uig. kičä käčä.

---

(14) ウイグル語Bの文語表記では両唇閉鎖音は文字 *p* で表示される。文字 *p* は常に漢語音 p- で読まれているが，この中には他のチュルク語の無声のpに対応するものもある：*'rp'* 阿児把 a ər pa「麦」(No. I-10b) cf. OMT. arpa, *y'pyrq'q* 葉必児哈 iɛ pi ər xa「葉」(No. I-11b) cf. OMT. yapïrγaq.

赤黒 tʂɿ xɛ「出」(37)：Uig. B *čyq-* Wu. čiq- OMT. čiq-N. Uig. čiq- čix-.

卜児叉 pu ər tʂha「荳」(289)：Uig. B *pwrč'q* Wu. purčaq OMT. burčaq N. Uig. purčaq.

扯扯 tʂhɛ tʂhɛ「花」(290)：Uig. B *č'č'k* Wu. čäčäk OMT. čäčäk N. Uig. čičäk čäčäk.

(b) 扎安 tʂa an「性命」(534)：Wu. ǰan N. Uig. ǰān ǰan.

者児得阿忠 tʂɛ ər tei a thɛ「赤馬」(662)：Uig. B *čyrd'* Wu. ǰerde N. Uig. ǰärdä ǰerdä.

只塔 tʂɿ tha「鎗」(577)：Uig. B *čyd'* Mong. ǰida.

麻児扎安 ma ər tʂa an「珊瑚」(774)：Uig. B *m'rč'n* Wu. marǰan N. Uig. marǰan marǰān.

允柱 iun tʂy「珠」(772)：Uig. B *wynčw* Wu. yünǰi OMT. yinčü N.Uig. yünǰä yünǰü.

上掲(a)のごとく漢語の硬口蓋反舌有気音 tʂh はチュルク語の č に対応し，(b)のごとく tʂh の無気音である tʂ は主としてチュルク語や蒙古語の ǰ に対応する。従って，tʂh がウイグル語Aの歯茎硬口蓋無声破擦音 č, tʂ がその有声音である ǰ の音価をそれぞれ表示したものと推定してよい。(15)

漢語音	tʂh	tʂ
ウイグル語A	↓ č	↓ ǰ

(15) ウイグル語Bでは文字 *č* が歯茎硬口蓋破擦音を表示し，漢語音 tʂh と tʂ で読まれている。語中におけるこの漢語音の使い分けは必ずしも他のチュルク語の声の有無とは対応していない：*ilčy* 因只 in tʂɿ「使臣」(No. I-22b) cf. OMT. N. Uig. ilči～elči. (東方) チュルク語では語頭には本来有声破擦音は立たない。例外的に現われる語頭位の漢語音 tʂ- は蒙古語の ǰ とよく対応している：*č'yl'dy* 窄喇的 tʂai la ti「躲避」(No. II-26a) cf. mong. lit. ǰayila- (Lig. '66 p. 149), *čwyrč'k* 主児扯 tʂy ər tʂhɛ「女直」(No. I-24a) cf. D(乙) *ǰwrč't* 主児察惕 tʂy ər tʂha thi「女直」(人物門) 但しウイグル文字音写の末尾の *k* は Ligeti ('66 p. 154) によると *t* の誤りという。

語頭に有気音を立てる漢語音表記の原則を破るものが，上のように蒙古語形式と共通するのは，書き手が蒙古語の知識をもっていたことを推定させる。

2.1.1.3 摩擦音

明代北京漢語には，x ʂ—ʐ s f の四系列五種の声母摩擦音があった。ʂ と ʐ は声の対立をなす。一方東方チュルク語には軟口蓋，歯茎硬口蓋，歯茎，唇歯の四系列の他声門無声摩擦音をもつものも多い。

1° 漢語音 x k・(影母) の表記

(a) 哈児卜思 xa ər pu sɿ「西瓜」(316)：Uig. B *q'rpws* N. Uig. xærbuz Per. xarboz.

黒児思 xɛ ər sɿ「熊」(624)：Hui. 諕児思 xirs.

虎奈児 xu nai ər「能」(373)：Wu. hünäri N. Uig. hünär Per. honar.

舎哈力 ʂɛ xa li「城」(100)：Wu. šähär N. Uig. šähär Per. šahr.

上掲のごとく，チュルク語やペルシャ語のxとhは常に漢語音xと対応する。このようなxがウイグル語Aのxhの二種の音価を表わそうとした可能性はあるが，ここでは軟口蓋無声摩擦音xの音価を表示したものと推定したい。

一方，漢語音xの表記は東方チュルク語のqやkに対応することがある。

阿黒黒 a xɛ xɛ「瑪瑙」(775)：Wu. aqïq N. Uig. xeqiq.

西赤児罕 si tʂhɿ ər xan「鼠」(269)：Uig. B *syčq'n* Wu. sačqan OMT. sïčqan sïčγan N. Uig. sačqan čašqan.

豁即 xuɔ tsi「眼」(517)：Uig. B *kwyz-* Wu. köz OMT. köz N. Uig. köz.

豁補祿 xuɔ pu lu「橋」(111)：Uig. B *kwyprwk* Wu. köprük OMT. köprük N. Uig. köprük kövrük.

上掲の漢語音 xɛ xan xuɔ で表わしたウイグル語音が，当時のトゥルファン地方のチュルク人によって実際には qï(q), qan, kö に近く発音されていた可能性は大きい。しかし上に述べたようにチュルク語のxhは必ず漢語音xで表示され，kh の表記はない。又，上のような xɛ xan xuɔ がウイグル語Aの qï(q), qan, kö の一般的表記である khɛ khan khuɔ と表記上補い合う関係にもない。それ故ここでは上のごときxはウイグル語Aの軟口蓋無声摩擦音xの音価を表示したものと推定しておきたい。

(b) 阿阿 a ·a「哥哥」(464): Uig. B *'q-'* Wu. aγa OMT. aqa N. Uig. aγa aqa.

噶阿子 kɔ ·a tsɿ「紙」(585): Uig. B *q'q't* Wu. käγaz OMT. kägdä N. Uig. kaγaz käγäz.

阿額児 a ·ɛ ər「重」(831): Wu. aγïr OMT. aγïr N. Uig. æγïr eγir.

塔木阿 tha mu ·a「印」(584): Uig. B *t'mq-'* Wu. tamγa OMT. tamγa N.Uig. tamγa.

養兀児 iaŋ ·u ər「雨」(8): Uig. B *y'qmwr* Wu. yamγur N. Uig. yamγur.

土児兀子 thu ər ·u tsɿ「竪」(725): Wu. turγuz- N. Uig. turγuz-.

(c) 鼠杜児故 ʂu tu ər ku「直」(727): Mong. sidurγu.

卜児故 pu ər ku「喇叭」(598): OMT. borγu Chag. borγu Osm. burγu.

呀濮児噶 ia phu ər kɔ「茶」(565): Uig. B *y'pyrq'q* OMT. yapïrγaq yapurγaq. 何れも「葉」を意味する.

豁児噶順- xuɔ ər kɔ ʂun-「錫-」(505): Chag. N. Uig. korγašun (Rad.).

與故失都児 iu ku ʂɿ tu ər「収拾」(399): N. Uig. yoγuštur- yuγuštur-.

以上のごとく漢語影母・とkとはチュルク語(or 蒙古語)のγと対応する。・は現代北京語のように音節の初頭にあって喉頭の緊張を表わしたと考えられる。・とkとは表記上の完全な使いわけはないが,一応kはrに後続して現われているといってよい。漢語にはγが存在しないのでこの・とkをもってウイグル語Aの軟口蓋有声摩擦音γの音価を表示したものと推定したい。なお,ウイグル語Bにおいても・やkによってγが示されているといえる。(16)

2° 漢語音 ʂ ʐ の表記

(a) 夏夫塔祿 ʂa fu tha lu「桃」(308): Wu. šabtuli Osm. šeftali

N. Uig. šaptul.

舎児 ʂɛ ər「獅子」(437)：Wu. šir N. Uig šir šīr.

所児把 ʂuɔ ər pa「湯」(563)：Uig. B *šwrp'* Wu. šorba N. Uig. šorba.

呀甚 ia ʂən「緑」(795)：Uig. B *y'šyl* Wu. yašil OMT. yašïl N. Uig. yašil yešil.

呀黒失 ia xɛ ʂɿ「好」(377)：Uig. B *y'qšy* Wu. yaxši OMT. yaqši yaxšï N. Uig. yaxšï yaxši.

上掲(a)のごとく漢語の反舌無声摩擦音 ʂ は常にチュルク語の š と対応している。この ʂ がウイグル語Aの歯茎硬口蓋無声摩擦音 š の音価を表示したものと推定して差し支えない。

(b) 穰阿刺 ʐaŋ a la「鑼」(575)：cf. Wu. čaŋ N. Uig. ǰaŋ čaŋ.

ʂ の有声音 ʐ が表記された単語はこの一例に限られる。この ʐ がウイグル語Aの š の有声音 ž を表示したものと推定したい。(17)

3° 漢語音 s ts の表記

(a) 撒力 sa li「黄」(791)：Uig. B *s'ryq* Wu. seriγ OMT. sarïγ N. Uig. seriγ seriq.

写乞子 siɛ khi tsɿ「八」(809)：Uig. B *s'kys* Wu. säkiz OMT. säkiz säkkiz N. Uig. sekiz säkiz.

小文的 siau uən ti「喜」(366)：Uig. B *s'wynč* OMT. sävinč Chag. sevinč.

---

(16) ウイグル語Bではqとγは同一文字 *q* によって表記されているが，漢字表記では γ を表わすのにゼロを用いる点と ku を用いる点とにおいてqの音写とは異っている：*wqwl* 兀温 u un「児」(No. I-19a) cf. OMT. oγul, *wyqwr* 畏兀児 uei u ər「高昌」(No. I-24a), *pwqwrqwlwq* 卜苦児古禄 pu khu ər ku lu「減省」(No. 9b) cf. buqurγuluq (Lig. '69 p. 19)。この γ 専用の表記の存在は書き手がある程度ウイグル語の発音に通じていたことを示している。しかし γ の多くはqと同じ表記である kh- x- を使用した：*swqwn* 蘇坤 su khun「葱」(No. I-12a) cf. OMT. soγun, *'qys* 阿黒思 a xɛ sɿ「口」(No. I-25b) cf. OMT. aγïz. cf. 註(28).

(17) ウイグル語Bの文字 *š* も漢語音 ʂ で読まれている。なおこの有声音は現われない。

速 su「水」(93)：Uig. B swβ Wu. su OMT. sub suv N. Uig. su sū.

以夕 i si「熱」(210)：Uig. B *isyk* Wu. isig OMT. isig N. Uig. issiq ïssiγ.

(b) 把雑児 pa tsa ər「市」(101)：Uig. B *p's'r* Wu. bazar N. Uig. bazar baza.

與卒 iu tsu「戒指」(781)：Wu. üzük N. Uig. ùzùk.

克即児 khɛ tsi ər「紅」(790)：Wu. qïzïl N. Uig. qizil.

呀齎 ia tsi「野」(108)：Uig. B *y'sy* Wu. yazi OMT. yazï N. Uig. yazi yezi.

與俊 iu tsiun「葡萄」(305)：Uig. B *wyswm* Wu. üzüm OMT. üzüm N. Uig. üzüm.

上掲(a)のごとく，漢語の歯茎無声摩擦音 s は常にチュルク語の s に対応しているので，これがウイグル語Aの歯茎無声摩擦音 s の音価を表示したものと推定できる。一方，漢語音 ts は(b)のごとく常にチュルク語の z に対応している。漢語は s の有声音をもっていないので，同じ位置にある無声無気破擦音 ts を用いてウイグル語Aの歯茎有声摩擦音 z を表示したものと推定してよい。『五体清文鑑』のチュルク語の z も漢語音 ts を表わす専用文字 z' を用いて表示された。(18)

4° 漢語音 f の表記

菲児肺児 fei ər fei ər「胡椒」(327)：N. Uig. filfil pilpil.

噶藍夫児 kɔ lan fu ər「丁香」(331)：N. Uig. qæranfil qælæmpur.

脱夫剌 thuɔ fu la「土」(88)：Uig. B *twpr'q* Wu. tupraq OMT.

---

(18) cf. 庄垣内 ('79) pp. 35～36. 又，ウイグル語Bの文字 *s* は語頭位，中位では伝統的な文字 *s* の形態を，末位では *z* の形態を用いるが両者は単一文字 *s* として扱える。この文字 *s* は語頭では原則的に漢語音 s- で読まれ，他のチュルク語の s と対応するが，語中の音節初頭では s- と ts- が現われ，他のチュルク語の s z とは異った対応を示す：*p's'r* 把撒児 pa sa ər「市廛」(No. I-5b) cf. N. Uig. bazar, *k'syk* 克夕几 khɛ si ki「次序」(No. 22b) cf. OMT. käzig-i, *ik'sy* 以克即 i khɛ tsi「主人」(No. I-21b) cf. N. Uig. igä-si -si は 3rd. pers. poss.

topraq N. Uig. tofraq topraq.

上掲の漢語音 f はチュルク語の f あるいは p と対応するが，p は他では ph で表示されたので，ここではこの f がウイグル語Aの唇歯無声摩擦音 f の音価を表示したものと推定してよい。[19]

以上からウイグル語Aの音節初頭に立つ摩擦音とそれを表示する漢語音との関係は次のごとくまとめられる。

漢語音	x	・	k	ʂ	ʐ	s	ts	f
	↓	↘	↓(1)	↓	↓	↓	↓	↓
ウイグル語A	x		γ	š	ž	s	z	f

(1) とりわけ r に後続する。

2.1.1.4 鼻音

明代北京漢語には m- n -ŋ の三種の鼻音があった。東方チュルク語にもふつうはこの三種があるが，ŋ は単語の初頭には現われない。

1° 漢語音 n m の表記

（a） 納児 na ər「石榴」(315)：Uig. B *n'r-'* Wu. anar OMT. nara N. Uig. anar Per. nār.

聶轍 niɛ tʂhɛ「幾日」(261)：Wu. näčä OMT. näčä N. Uig nečä.

奴児 nu ər「光」(57)：Wu. nur N. Uig. nūr nur.

（b） 馬難 ma nan「霧」(79)：Wu. manan N. Uig. manan.

木子 mu tsɿ「氷」(9)：Uig. B *mws* Wu. muz OMT. buz N. Uig. muz mus.

阿麻安 a man「太平」(760)：N. Uig. aman amān.

也蜜失 iɛ mi ʂɿ「菓」(163)：OMT. yimiš yemiš N. Uig. yemiš.

（a）のごとく漢語声母 n は常にチュルク語の n に対応するので，この n がウイグル語Aの歯茎鼻音 n の音価を表示したものと推定できる。一方（b）のごと

(19) ウイグル語Bには文字 *f* は存在しない。又漢語音 f- は現われるが，v を表示するのに用いられた（cf. 註24）。

く漢語音mは常にチュルク語のmと対応するので，これがチュルク語Aの両唇鼻音mの音価を表示したものと推定してよい。

2° -ŋ /-n + ˙（影母）の表記

（a） 桶兀子 thuŋ ˙u tsɿ「猪」(280)：Uig. B *twnkws* Wu. tuŋγuz OMT. toŋuz N. Uig. toŋγuz toŋguz.

養額児 iaŋ ˙ɛ ər「軽」(830)：Chag. yeŋil N. Uig. yəŋgil「軽」(漢維)

（b） 忝額力 thiɛn ˙ɛ li「天」(1)：Uig. B *tnkry* OMT. täŋri Mong. teŋgeri.

遣額失 khiɛn ˙ɛ ʂɿ「商量」(409)：Uig. B *k'nk'š* OMT. kiŋäš- Chag. kiŋäš- N. Uig. käŋäš-.

上掲(a)の ŋ+˙ はチュルク語の ŋ 又は ŋγ ŋg に対応している。上段の例は˙がγを表示できたので ŋγ を推定することもできる。しかし下段の˙はgを表示できなかった。従って -ŋ と ˙ が -ŋ- を表示したと推定してもよい。しかし影母˙は西番語では ŋ を表示したので，ここでは(a)の ŋ +˙ が二つの軟口蓋鼻音 ŋŋ を表示したと推定したい。[20] 一方(b)の上段の例では n +˙ が古・中チュルク語の -ŋ あるいは蒙古語の -ŋge- に対応しているが，仮に古・中チュルク語のように -ŋr- の結合を表示するのなら，ɛ は不必要である。従ってウイグル語Aのrの前には蒙古語のように母音が存在したと考えねばならない。thiɛn に対して thiɛŋ はないので，ここでは n +˙ が(a)と同様に ŋŋ を表示したと推定したい。下段の n +˙ も同様の音価を表わしたと考えたい。[21]

---

(20) cf. 西田 ('70) p. 54. この ŋŋ から異化作用によって ŋγ や ŋg が発達したと考えたい。但し，ŋŋ の間に音節の切れ目が入る。cf. 2.1.1.6.

(21) ウイグル語Bには文字 *n m nk* がある。*n* は有点であって a や ä を表示する文字 ' とは区別されている。文字 *n m* に対する漢語音はウイグル語Aと同じであるが，ŋ (or ŋŋ)を表わす *nk* に対しては -n+(k-～kh-) -ŋ+(k-～kh-) -ŋ+˙ の三種がある：*k'nk'š*- 肯克夫 khən khɛ sɿ「商議」(No. II-27b) cf. OMT. käŋäš～kiŋäš, *y'nk'* 養克 iaŋ khɛ「象」(No. I-15a) cf. OMT. yaŋa, *y'nky* 養几 iaŋ ki「新」(No. I-7b) cf. OMT. yaŋï, *kwnkwl* 孔灣 khuŋ uan「-心」(No. II-27a) cf. OMT. köŋül.

漢語音　　ŋ/n+ ˙　　n　　m
ウイグル語A　　ŋ˙ŋ　　n　　m

2.1.1.5　流音

明代北京漢語声母の流音には l̲ があった。東方チュルク語では l と r（歯茎弾音）の二種がみられる。

1°　漢語音 l̲ の表記

（a）　勞黒 lau xɛ「牌」(673)：N. Uig. ləwhə.
　　賴 lai「渾」(132)：Wu. lay N. Uig. lay.
　　脱羅 thuɔ luɔ「多」(55)：Wu. tula OMT. tolo tolu N. Uig. tola.
　　以力 i li「温」(165)：Wu. iliq OMT. yïlïγ N. Uig. iliq.

（b）　噶剌 kɔ la「黒」(794)：Uig. B *q'r-'* Wu. qara OMT. qara N. Uig. qara.
　　與楽 iu lɛ「心」(139)：Wu. yüräk OMT. yüräk N. Uig. yüräk.
　　黒牢 xɛ lau「露」(13)：Uig. B *qyr'qw* Wu. qïraw OMT. qïrāγu N. Uig. qïraw qïra　何れも「霜」を意味する.
　　呀禄 ia lu「明」(48)：Wu. yaruq OMT. yaruq N. Uig. yaruq yaruγ.

上掲(a)では漢語の l̲ がチュルク語の l に(b)では r に対応している。チュルク語の音節初頭音におけるこの対応に例外はないので(a)の l̲ がウイグル語Aの歯茎側面音 l を(b)の l̲ が歯茎弾音 r の音価を表示したものと推定してよい。(22)

漢語音　　l̲
ウイグル語A　　l　　r

(22)　ウイグル語Bには流音表示の文字として *l* と *r* があるが，音節初頭ではウイグル語Aと同じく漢語音 l̲- が対応する。

2.1.1.6 半母音

東方チュルク語には半母音ｗｙの二種がある。これらが摩擦子音ｖｙとして扱われることもある。

1° 漢語の韻母初頭 u- による表記

杜失瓦児 tu ʂɿ ua ər「難」(718)：Hui. dušvar（本田）.

咬㦸失 iau ua ʂɿ「善」(375)：Wu. yuwaš OMT. yavaš Chag. yawaš N. Uig. yavaš.

討㦸児 thau ua ər「叚子」(545)：Uig. B *t'β'r* OMT. tavar N. Uig. tavar tawār tugar.

條外 thiau uai「駝」(433)：OMT. tävä tävay.

上掲のごとく漢語 u- はチュルク語やペルシャ語のｖやｗに対応する。ここではこの u- がウイグル語Ａの両唇半母音ｗの音価を表示したものと推定したい。

なお，最後の三例では問題の u- に先行する韻母の -u が後に述べるようにやはりウイグル語Ａのｗを表示するので，ウイグル語Ａは他のチュルク語等の -w- に対して -ww- が対応することになる。(23) この特徴は u/ü に先行する場合には ˙u- の影母˙によって表現されたと考えたい。

小文的 siau ˙un ti「喜」(366)：Uig. B *s'wynč* OMT. sävinč /säwwundi/.

2° 漢語の韻母初頭 i- による表記

呀子 ia tsɿ「春」(201)：Uig. B *y's* Wu. yaz OMT. yaz N. Uig. yaz.

葉児 iɛ ər「地」(86)：Uig. B *yyr* Wu. yer OMT. yir yer N. Uig. yer yär.

約 io「無」(85)：Uig. B *ywq* Wu. yoq OMT. yoq N. Uiq. yoq.

---

(23) ウイグル語Ｂでは *t'β'r* 塔凹児 tha ua ər (No. II-6b) のごとく -ww- の立つことはない。この単語は後に北方の新ウイグル語では Hami 方言の tugār のごとくｇをもつが，「五体清文鑑」では tawguar [tawg^{w}ar] の形式がみられる。[tawg^{w}ar] がウイグル語Ａの tawwar を通した可能性はある。cf. 庄垣内 ('79) p. 49, 51.

與里都子 iu li tu tsɿ「星」(5)：Uig. B *ywldys* Wu. yuldus OMT. yultuz yulduz N. Uig. yulduz yultus.

上掲のごとく漢語音 i- はチュルク語のyに対応する。この i- がウイグル語Aの硬口蓋半母音yの音価を表示したものと推定できる。

なお，母音 ï/i に先行するウイグル語Aのyは漢字音 ˙i- の影母˙によって表現されたと考えたい。(24)

蔭 in「年」(205)：Uig. B *yyl* Wu. yil OMT. yil N. Uig. yil yil.

漢語音　　u　　i

ウイグル語A　　w (1)　　y (2)

(1) u/ü に先行して。

(2) ï/i に先行して。

2.1.2 音節末位に立つ子音

明代北京漢語で音節末位に立つことのできる子音は -n -ŋ (ə)r の三種だけである。これに対して東方チュルク語では音節初頭位に立つほとんどの子音が

---

(24) ウイグル語Bでは半母音は原則的に文字 β と y で表記される。文字 β は漢語音表記ではウイグル語Aと同じ方法，即ち u や u の前のゼロで示される他，f を用いることもある：*y'β'š* 呀法失 ia fa ʂɿ「善」(No. 26a), cf. OMT. yawaš, *qwβ'r'q* 苦法喇 khu fa la「聚會」(No. II-26a) cf. Mong. quvaraγ OMT. quwraq.

文字 *y* もウイグル語Aと同じ方法で読まれているが，語頭に立つ若干のyは漢語の tʂ- で読まれる：*y'myš* 者密失 tʂɛ mi ʂɿ「果」(No. I-10a) cf. OMT. yimiš～yemiš, *y'pdwswn* 札都尊 tʂa tu tsun「預備」(No. II-26a) cf. N. Uig. ǰabdu-. Ligeti はこれらを，yämiš yabdusun と再構しているが ('66 p. 283 277)，これらの単語については漢字表記にも注目し，tchö-mi-che=ǰemiš tcha-tou-tsouen=ǰabdusun のごとく読書音形式を与えている。確かに初頭音は有音破擦音 ǰ を表示したと考えてよい。これはウイグル語Bがたとえばカザフ語のように y>ǰ の変化を経験したと推定するよりも (e.x. kaz. ǰemis)，書き手が蒙古語の発音に影響づけられた結果と推定した方がよい。というのはこれらの単語は蒙古語にも ǰ を語頭に立てた類似の形式が存在する：D(乙) *ǰymys* 者迷失 tʂɛ mi ʂɿ「果」(花木門)，Mong. ǰabdu-「準備する」D(乙) *ǰ'pčyn* 札卜陳 tʂa pu tʂhən「預備」(人事門)。蒙古語の文字 ǰ は明代ではyを表わす文字 *y* と初頭では区別がなく，ウイグル語Bの初頭位の文字 *y* とも同じ形態を呈する。従ってウイグル語Bの書き手は，このウイグル語の文字 *y* を蒙古語のものと同じ方法で，即ち ǰ として読んだものと考えられる。

音節末位にも立ちうる。従ってウイグル語Aの音節末の子音を漢語音で表示するためには色々の工夫が必要である。

2.1.2.1 閉鎖音

1° 漢語音 kh- あるいは韻尾ゼロ（·）の表記

（a） 烏克 u khɛ「襪」(538)：Uig. B *wčwq* alt. sag. koib. uq (Rad. I 1606).

阿克 a khɛ「白」(793)：Wu. aq OMT. aq N. Uig. aq.

他克 tha khɛ「単」(832)：Wu. taq N. Uig. taq.

討兀克 thau u khɛ「野鶏」(638)：Chag. tavuq N. Uig. (Wr.) tavuq.

（b） 約 iɔ·「無」(85)：Uig. B *ywq* Wu. yoq OMT. yoq N. Uig. yoq.

脱夫剌 thuɔ fu la·「土」(88)：Uig. B *twpr'q* Wu. tupraq OMT. topraq N. Uig. topraq tofraq.

卜剌 pu la·「泉」(96)：Uig. B *pwl'q* Wu. bulaq OMT. bulaq N. Uig. bulaq.

阿撒 a· sa·「瘸」(531)：Wu. aqsaq N. Uig. aqsaq.

上掲(a)のごとく漢語克 khɛ はチュルク語のqと対応する。この克がウイグル語Aの音節末のqの音価を表示したことは間違いない。

一方(b)ではチュルク語のqに対応する漢語子音は表記されていない。従って上掲のごときウイグル語Aをqの脱落した形式と推定したくなる。しかしウイグル文字表記形式の逐字的音読に近いウイグル語Bの漢字表記においてもこれと同じゼロ表記がふつうに現われる。

ywq 約 iɔ「無」 *twpr'q* 禿伯喇 thu pai la「土」 *pwl'q* 卜喇 pu la「泉」 *wčwq* 兀搠 u tʂhau「襪」 *'dwk* 額都 ɛ tu「靴」 *y'd* 呀 ia「卧」：OMT. yat-.

又，チュルク語以外でも，たとえば『韃靼館譯語』等にはやはりこの種のゼロ表記がみられる（例は丙種本）。

不児察 pu ər tʂha「荳」(花木門)：Mong. burčaG.

愛亦剌 ai i la「駝奶」(飲食門): Mong. airaG.

扯扯 tʂhɛ tʂhɜ「花」(花木門): Mong. čečeg.

兀禿麻 u thu ma「燒餅」(飲食門): Uig. ötmäk.

速不 su bu「珠」(珍宝門): Mong. subud.

従ってウイグル語Aにみられるこのような漢語音表記ゼロ(・)を子音の脱落した形式の表示とは推定できない。むしろゼロ・は対応するチュルク語子音に近い音を表わしたものと推定すべきである。ここではゼロ・はqの音価を表示したものと推定したい。なお,ゼロと khɛ が交替する単語があるが,これは単なる表記上の自由交替といってよい。

掃兀克 sau u khɛ「寒」(68)〜掃兀 (167 209): Chag. sawuq N. Uig. soγuq sawuq.

以力克 i li khɛ「温」(211)〜以力 (165): Wu. iliq N. Uig. iliq.

(c) 別克 piɛ khɛ「官人」(460): Uig. B *p'k* Wu. bek (beg?) OMT. bäk bäg.

以奈克 i nai khɛ「乳牛」(658): Uig. B *in'k* Wu. inäk OMT. iŋäk N. Uig. inäk.

闊闊 khuɔ khuɔ「青」(792): Uig. B *kwyk* Wu. kök OMT. kök.

写乞線 siɛ khi siɛn「八十」(818): Wu. säksän Chag. seksän N. Uig. säksän.

(d) 與楽 iu lɛ·「心」(139): Wu. yüräk N. Uig. yüräk.

土舎 thu ʂɛ·「褥」(544): Uig. B *twyš'k* OMT. tošäk tüšäk N. Uig. tüšäk.

月禿 iuɛ thu·「靴」(537): Uig. B *'dwk* Wu. ütük OMT. ätük N. Uig ötük.

與卒 iu tsu·「戒指」(781): Wu. üzük N. Uig. üzük.

上掲(c)のごとく khɛ khuɔ khi はチュルク語のkに対応しているのでこれらがウイグル語Aのkを表示したものと推定できる。又(d)のゼロ表記もチ

ュルク語のkと対応しているので上で述べたqの場合と同じくウイグル語Aのkを表示したものと推定してよい。なお，(c)の kh- につづく韻母の使い分けは明確にはできないが，-ɛ が最もふつうに用いられる。-uɔ は上掲例では先行する母音と呼応したものであろう（cf. 闊克 khuɔ khɛ「青」(24))。

2° 漢語音 th- あるいは韻尾ゼロの表記

(a) 哈忞 xa thɛ「本」(447)：Wu. xat N. Uig. xat xæt.

義忞 i thɛ「狗」(279)：Uig. B *id* Wu. it OMT. it ät N. Uig it išt.

夜帖 iɛ thiɛ「肉」(527)：Uig. B *'d* OMT. ät N. Uig. ät et.

批惕 phi thi「虱」(632)：Wu. pit N. Uig. pit.

馬夫禿 ma fu thu「番夏布」(552)：N. Uig. mahut.

(b) 都夜 thu iɛ·「硯」(588)：Wu. duwat (duwät?) Hui. duvāt (本田)。

禿 thu·「拿」(418)：Wu. tut- OMT. tut. N. Uig. tut-.

阿児木 a ər mu·「梨児」(312)：N. Uig. armut.

卜禄 pu lu·-「(陰)」(20)：Uig. B *pwlyd* Wu. bulut OMT. bulut N. Uig. bulut 全て「雲」を意味する。

上掲(a)の thɛ thiɛ thi thu も(b)のゼロ・もチュルク語のtに対応しているので，これらがウイグル語Aのtを表示したものと推定してよい。(a)の韻母の使い分けは，上掲 i thɛ のごとき例外もみられるが大体は先行する韻母と呼応しているといってよい。a—ɛ iɛ—iɛ i—i u—u 但し子音の前では惕 thi が使われる。

3° 漢語音 t- あるいはゼロの表記

(a) 剌思的 la sɿ ti「實」(721)：Wu. ras N. Uig. rast ras Pers. rāst.

(b) 忽輸怒 xu ʂy nu·「情愿」(423)：Per. xošnud.

厦吉児 ʂa ki ər·「徒弟」(461)：Wu. šagirt N. Uig. šāgird šāgirt Per. šāgerd.

紗把失 ʂa· pa ʂɿ「謝了」(389)：Hui šādbāš (本田).

上掲(a)の ti に対してはチュルク語やペルシャ語の t～φ が対応している。しかし漢語音 t は音節初頭では常にウイグル語Aのdを表わしたので，ここでも ti が音節末のdを表示したものと推定せねばならない。(b)は来源であるペルシャ語のdに対してゼロ表記されている。東方チュルク語では上掲『清文鑑』の šagirt のごとく借用語の語末の有声子音を無声化する傾向がある。だがここでは(a)との均衡関係から，ゼロ表記がdを表示したものと推定したい。

4° 漢語音 ph- p- ゼロの表記

(a) 亦批 i phi「線」(540)：Wu. yip OMT. yïp N. Uig. yip.

(b) 叉ト tʂha pu「跑」(417)～叉補「砍」(340)：OMT. čap- N. Uig. čap.

科ト khuɔ pu「起」(60)：OMT. qop- N. Uig. qop-.

哲ト tʂɛ pu「左」(697)：Per. čap.

亦補欽 i pu khin「紫」(796)：Uig. B *šypkin* OMT. yipkin.

玉補噶納 iu pu kɔ-「薄」(83)：Wu. yupqa N. Uig. yʉpγæ yʉpkɛ.

褚ト安 tʂhy bu an「棗」(313)：Hui. čibγān (本田)。

上掲(a)の phi がウイグル語Aのpを表示したことは間違いないが，チュルク語の音節末のpに対応する ph- の表記はこの一例だけである。その他のpはbと共に上掲(b)のごとく全て pu (ト補) で表記されている。音節初頭位ではウイグル語Aの pu/pü は phu (普濮) で bu/bü は pu (補ト) で表示され，無声対有声を弁別したので，これまでの議論からは音節末として表記された pu の音価をbと推定するのが適当のように思える。しかし，軟口蓋や歯茎系列の子音が音節末でも有声無声を弁別して表記されたことや，東方チュルク語が借用語以外の音節末位両唇閉鎖音として一般に無声音を立てることを考えれば，ウイグル語Aの音節末に限って(a)の一例を除いてpが現われないというのはむしろ不自然である。

ウイグル語Bにおいては両唇閉鎖音pbを表わす漢語音表記は，漢語を音写した一例 (平 phiŋ <瓶) を別として，全ての位置で皆 p- を使用している。

しかし，東方チュルク語にあってウイグル語Bがpをもたなかったとは考えられない。おそらく当時の北京音 ph- はチュルク語pを表わすのにあまり適当な音ではなかった。そこで p- を使って両唇の有声無声両音を表示したものと判断したい。

それ故，ウイグル語Aで表記された pu も音節末に限ってbとpの両音を表わしたものと推定したい。

（c） 忞必 thɛ pi·「大醫」(455)：Wu. täbib N. Uig. tæbib.
体勒都児 thi la· tu ər「討」(734)：Uig. B *tyl'pdwr* (tiläptur～tiläpdur.)

上掲の上段例のゼロ・がウイグル語Aのbを，下段例のゼロ・がpを表示したものと推定できる。

5° 語末にもともと軟口蓋前部有声閉鎖音gをもつていた単語は，ウイグル語Aでは全て khɛ かゼロで表記されている。

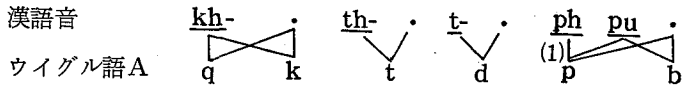
（a） 翁六克 ʷəŋ lu khɛ「顔色」(799)：OMT. öŋ-lüg N. Uig. öŋlük.

（b） 豁補禄 xuɔ bu lu·「橋」(111)：OMT. köprüg N. Uig. köprük.
乞赤 khi tʂhʅ·「小」(752)：OMT. kičig N. Uig. kičik.

（a）にみられるような khɛ は新ウイグル語のごとくkを表示したものと推定できる。（b）に表記されたゼロもここではkを表示したものと推定したい。

以上，ウイグル語Aの音節末閉鎖音には漢語声母を用いて表わすものとゼロのものとがあった。両者の使い分けは明確にはできないが，韻母末のゼロ表記は曽ての入声音と符合する場合が多い。おそらく入声音の痕跡として当時の北京音に残っていた声門閉鎖音がウイグル語Aの子音を表わそうとしたものであろう。(25)

(25) ウイグル語Bの音節末の閉鎖音が，ウイグル文字では確実に書き表わされるのに，漢語音表記ではゼロで示されることを先に述べたが（p. 72），このゼロは語中の両唇音以外では規則的である。語中の両唇閉鎖音はふつう伯 pai で表わされる：*twpr'q* 禿伯喇 thu pai la「土」(No. I-4a)，*wypk'lyp* 傲伯克力 au pai khɛ li「厳」(No. 33a).



(1) /ip/の一例。

2.1.2.2 破擦音

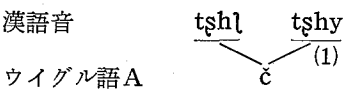
玉除 iu tṣhy「三」(804)：Uig. B *wyč* Wu. üč OMT. üč N. Uig. üč üš.

五出剌 u tṣhy la「相遇」(400)：N. Uig. učla-.

亦赤 i tṣhl̩「飲」(569)：Wu. ič OMT. ič N. Uig. ič iš.

克林赤 khɛ lin tṣhl̩「刀」(578)：Wu. qilinč N. Uig. qilič.

上掲漢語音 tṣh- はウイグル語Aの č を表示したものと推定できる。韻母 -y -l̩ の使いわけは前者が円唇母音，後者がそれ以外の母音の後で現われるといってよい。(26)



(1)は円唇母音に後続して。

2.1.2.3 摩擦音

1° 漢語音 k- ゼロ ər の表記

（a） 卜故大 pu ku tai「麦子」(326)：Wu. buγday N. Uig. buγday boγday.

襖果力 au kuɔ li「賊人」(512)：Uig. B *wqry* OMT. oγrï N. Uig. oγrï.

（b） 襖藍 au lan「児」(471)：N. Uig. oγlan.

撒牢 sa lau「聾」(530)：Wu. saγruγu Chag saγraγu.

---

(26) 497 也阿赤 *iɛ a· tshl̩* の阿 *a·* のゼロ · は č の前で例外的に č を表示したものと推定したい (/yïγaččï/). ウイグル語Bでは音節末の č は原則的に tṣhl̩ で表示される：*yyq'č* 以哈尺 i ka tṣhl̩「木」(No. I-10a), *wyč* 玉尺 y tṣhl̩「三」(No. II-18a).

把 pa「園」(87) : Uig. B *p'q* OMT. baγ N. Uig. baγ.

塔 tha「山」(94) : Uig. B *t'q* OMT. taγ N. Uig. taγ taq.

撒力 sa li「黄」(791) : Uig. B*s 'ryq* OMT. sarïγ N. Uig. seriγ seriq.

上掲の(a)は ku kuɔ がウイグル語Aの γ を表示したものと推定できる。(b)のゼロはウイグル語Aの子音ゼロを示しているのではなく，閉鎖音の場合と同様にここに一つの子音の存在を認めたい。新ウイグル語では音節末の γ は q になることがあるが，γ の期待される場所に kh- の表記される例はないので，この言語は γ>q の変化を経験していないものと考えたい。(b)のゼロも γ を表示したと推定できる。ゼロをもって音節末の γ を表示する方法は，ウイグル語Bでもふつうにみられる。[27]

(c) 阿児即 a ər tsi「口」(521) : Uig. B *'qys* Wu. aγïz OMT. aγïz N. Uig. aγïz. āz azi. (tsi /zi/ の /i/ はここでは三人称人称所有語尾)。

この単語に限ってチュルク語の γ は漢語の ər と対応している。ər は後に述べるようにウイグル語Aの r l の表記に用いられる。しかしこの漢語の音声は実際にはウイグル語Aの r (l)とはかなり異っていた。おそらく現代北京語のように強い喉頭の緊張を伴いながら [ər] あるいは [ɚ] に近く発音されたであろう。この ər は又，『西番館譯語』では歯茎や硬口蓋ではなく口蓋垂の摩擦音「ʁ」の表示を意図したとも考えられている。従って ər が軟口蓋摩擦音 γ の表示に使用されてもそれ程無理はない。[28] ここでは ər がとりわけ z に先行して γ を表示したものと推定したい。

2° 漢語音 xɛ の表記

把黒塔 pa xɛ tha「綿花」(336) : Wu. paxta N. Uig. pahta.

呀黒失 ia xɛ ʂl「好」(377) : Uig. B *y'qšy* Wu. yaxši OMT. yaqšï yaxšï N. Uig. yaxšï.

---

(27) *t'q* 塔 tha「山」(No. I-4b) cf. OMT. taγ, *s'dyqčy* 撒的只 sa ti tʂl「商人」(No. I-21b) cf. OMT. satïγčï.

(28) cf. 西田 ('70) p. 45. 実際には γ は〔ʁ〕に近かったかも知れない。

把黒叉 pa xɛ tʂha「菜園」(161)：N. Uig. baγčæ.

上掲 xɛ はチュルク語の x h q γ 等に対応しているが，音節初頭に立つ場合と同様にこれがウイグル語Aの x の音価を表示したと推定したい。(29)

3° 漢語音 ʂɿ の表記

別失 piɛ ʂɿ「五」(806)：Uig. B *pyš* Wu. bieš OMT. biš bäš N. Uig. beš bäš.

把失 pa ʂɿ「頭」(515)：Uig. B *p'š* Wu. baš OMT. baš N. Uig. baš.

他失 tha ʂɿ「石」(95)：Uig. B *t'š* Wu. taš OMT. taš N. Uig. taš tāš.

噶蜜失 kɔ mi ʂɿ「竹」(296)：Uig. B *q'myš* Wu. qamuš OMT. qamïš N. Uig. qemiš.

上掲のごとく失 ʂɿ はチュルク語の š に対応しているので，これがウイグルAの š を表示したと推定してよい。(30)

4° 漢語音 sɿ～si tsɿ～tsy の表記

（a） 帕思 pha sɿ「更」(263)：Hui. pās (本田) Osm. pās.

哈児卜思 xa ər pu sɿ「西瓜」(316)：Uig. B *q'rpws* N. Uig. xärbuz.

五思呑 u sɿ thun「上」(16)：Wu. ustun N. Uig. ùstùn.

阿思塔 a sɿ tha「悠」(136)：Wu. asta N. Uig. asta.

把習的 pa si ti「落」(38)：N. Uig. bas-「沈」(ti は past).

與習帖 y si thiɛ「添」(730)：N. Uig. üste-.

也西乞 iɛ si khi「舊」(713)：Uig. B *'sky* OMT. äski N. Uig.

---

(29) ウイグル語Bでは漢語音 xɛ はよく使われるが，音節末位を表わすことはない。例に掲げた *y'qsy* も漢字では呀失 ia ʂɿ と表記されている。ウイグル語Aと同じく γ 以外の摩擦音をゼロで表示することはなかったと考えるなら，この漢語音表記はウイグル文字表記と対照して yaqši 又は yaγši と読まねばならない。しかし，これらが正確なウイグル語音であったか否かはわからない。なお，音節初頭に x が立つたか否かは文字 *q* に対応する漢語音からは判断できない。

(30) ウイグル語Bにおいても音節末の š は漢語音 ʂɿ で示される。

äski eski.

上掲 sɿ si は共にチュルク語の s と対応するといえるので，これらがウイグル語Aの s を表示したと推定できる。両者の内一般に使用されるのは sɿ で，si は韻母 i や iɛ をもつ若干の漢字の前で現われる。

（c） 呀子 ia tsɿ「春」(201)：Uig. B *y's* Wu. yaz OMT. yaz N. Uig. yaz.

玉子 iu tsɿ「百」(820)：Uig. B *yws* Wu. yüz OMT. yüz N. Uig. yüz.

木子 mu tsɿ「氷」(9)：Uig. B *mws* Wu. muz OMT. buz N. Uig. muz.

與聚 iu tsy「摘」(341)：N. Uig. üz-.

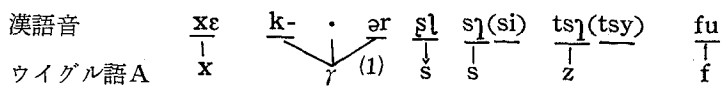
上掲 tsɿ tsy はチュルク語の z と対応するのでウイグル語Aの z を表示したものと推定できる。tsy は全く例外的な形式であって常には tsɿ を用いる。(31)

5° 漢語音 fu の表記

阿夫塔把 a fu tha pa「湯瓶」(596)：Hui. āftābah（本田）。

夏夫塔禄 ṣa fu tha lu「桃児」(308)：Per. šaftalō.

fu は来源であるペルシャ語の f に対応しているのでこれがウイグル語Aの f を表示したと推定できる。



(1)は z に先行して。

(31) ウイグル語Bの歯茎摩擦音を表わす文字は *s* のみである。音節末でこの文字は原則的に漢語音 sɿ で読まれる。また，この s 音を示す sɿ は他のチュルク語の s だけでなく z にも対応している：*y's* 呀思 ia sɿ「春」(No. I-7a) cf. OMT. yaz, *yws* 玉思 y sɿ「百」(No. II-19a) cf. OMT. yüz. おそらく書き手はこの位置の文字 *s* を自動的に sɿ で表示したのであろう。

2.1.2.4 鼻音

1° 漢語音 -n の表記

(a) 昆 khun「日」(3): Uig. B *kwyn* Wu. kün N. Uig. kün.

撒慢 sa man「草」(110): Uig. B *s'm'n* Wu. saman N. Uig. saman samān.

門都児 muən tu ər「雹」(14): Uig. B *mwyndwr* Mong. möndür.

引赤革 in tʂhl̩ kɛ「細」(73): Wu. yinčigä N. Uig. yinǰigä yeinǰigä.

上掲のごとく漢語韻尾の -n がウイグル語Aのnを表示したことは間違いない。

(b) 炭 than「墻」(92): Uig. B *t'm* Wu. tam N. Uig. tam.

阿藍 a lan「旗」(581): Wu. aliyam N. Uig. ələm.

撒林散 sa lin sa「蒜」(287): Wu. sarimsaq N. Uig. samsaq sarimsaq.

刊出 khan tʂhy「鞭子」(607): Wu. qamči N. Uig. qamčï qamču.

上掲のごとく漢語音 -n はチュルク語のmと対応する。明代北京漢語は既に韻尾の -m を消失していたので, -n をもってウィグル語Aのmを表示したものと推定できる。(32)

2° 漢語音 -ŋ の表記

(a) 強 khiaŋ「寛」(706): Wu. kiaŋ N.Uig. käŋ.

擁 iuŋ「毛」(625): Wu. yuŋ N. Uig. yuŋ yuɪŋ.

影納 iŋ na「針」(539): Uig. B *yynkn'* N. Uig. yiŋnä iŋni.

昇豁児 ʂəŋ xuɔ ər「海青」(634): Uig. B *šwnkg'r* OMT. suŋqur Mong. siŋqor.

上掲のごとく -ŋ がウイグル語Aの ŋ を表示したことに間違いはない。

---

(32) ウイグル語Bでは漢語音 -n が文字 *nk* に当てられた例が若干ある: *t'rynk* 塔林 tha lin「深」(No. II-23b) cf. OMT. täriŋ. しかし, *wrwnk* 羽隆 y liuŋ「白」(No. II-16a) cf. OMT. yürüŋ.

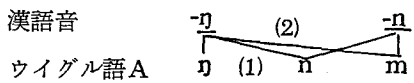
（b） 阿思廷 a sɿ thiŋ「下」(17)：Wu. astin N. Uig. astin.

挺的 thiŋ ti「歇息」(403)：N. Uig. tin tin.

thiŋ はチュルク語の tin あるいは tin に対応している。明代北京語の一般的音節として thin は存在しなかったので，thiŋ を用いてウイグル語Aの tin (cf. 2.2.1.1-2°) を表示したと推定してよい。

（c） 養兀児 iaŋ u ər「雨」(8)：Uig. B *y'qmwr* Wu. yamγur N. Uig. yamγur.

音節末のmは上で述べたように漢語音 -n によって表示された。しかし明代北京漢語には ian がなかったので，iaŋ を用いてウィグル語Aの yam を表示したものと推定できる。(33)



(1) ti に後続して。

(2) ya に後続して。

2.1.2.5 流音

1° 漢語音 ər の表記

（a） 噶児 kɔ ər「雪」(7)：Uig. B *q'r* Wu. qar OMT. qar N. Uig. qar qā.

把児 pa ər「有」(75)：Wu. bar OMT. bar N. Uig. bar bār.

脱児噶 thuɔ ər kɔ「絹」(535)：Uig. B *twrqw* OMT. torqu torγu.

ər の音価は 2.1.2.3 (1°) で述べたが，チュルク語音節末の r は常にこの ər と対応するので，この漢語音がウイグル語Aの r を表示したと推定してよい。

---

(33) ウイグル語Bでも漢語音 -ŋ は，ŋ の他にnやmを表わす場合がある：*wynčw* 永諸 iuŋ tʂy「珠」(No. II-8a) cf. OMT. yinčü, *'ydym* 靄丁 ai tiŋ「許」(No. 106a). ウイグル語Aではnやmを表わす -ŋ は -n の表現できない場所を補うかたちで使用されているが，Bの場合はたとえば上掲例の iuŋ にかえて iun (e. x. 允，運) を使えるように，必ずしも -n の使用と相補的ではない。

（b） 菲児肺児 fei ər fei ər「胡椒」(327)：N. Uig. filfil pilpil.

把児赤 pa ər tʂhɿ「泥」(91)：OMT. balčiq Chag. palčiγ.

阿児惕 a ər thi「六」(807)：Uig. B *'ldy* Wu. altï OMT. altï N. Uig. altï alti.

克即児 khɛ tsi ər「赤」(27)：Wu. qïzïl N. Uig. qïzïl.

上掲のごとく ər はチュルク語の l にも対応する。最後の例 khɛ tsi ər の ər は 2°の最初の例の lɛ と表記上の交替をもするので，これらの ər がウイグル語Aの l を表示したと推定してよい。(34)

2° 漢語音 l- の表記

克即勒 khɛ tsi lɛ「紅」(29)：上掲1°(b)参照。

簪失勒 tsan ʂɿ lɛ「薑」(300)：Wu. zanǰipil N. Uig. zənǰiwil zänǰäbil.

杜兀魯噶 tu u lu kɔ「盔」(582)：Uig. B *twqlwq-'* Wu. duγulγa Chag. tuγulγa Mong. duγulγa.

孛里的 puɔ li ti「…になった」(20)：Uig. B *pwldy* N. Uig. boldï.

上掲の lɛ lu li はチュルク語の l に対応しているので，これらがウイグル語の l と表示したと推定できる。(35)

3° 漢語音 -n の表記

呀甚 ia ʂən「緑」(795)：Uig. B *y'šyl* 呀深 (ia ʂən) Wu. yašil N. Uig. yašil yešil.

蔭 in「年」(205)：Uig. B *yyl* 因 (in) Wu. yil OMT. yïl N. Uig. yïl yil.

欠 khiɛn「来」(356)：Uig. B *k'l* 謙 (khiɛn) Wu. kial OMT. käl- N. Uig. kel- kil-.

---

(34) ウイグル語Bでは漢語音 ər は常に音節末位の ɪ を表示している。

(35) ウイグル語Bでは漢語音 l- が文字 *r* と対応する例がある：*qyrq* 起喇 khi la「四十」(No. II-18b) cf. OMT. qïrq.

上掲のごとく -n はチュルク語の l と対応する。n と l との調音上の類似から，漢語韻尾 -n をもってウイグル語Aの l を表示したものと推定できる。上掲例に示したように ウイグル語Bでは ウイグル文字 l に対しては原則的に -n で音写した。(36)

4° 漢語音 -n + ər の表記

肯児 khən ər「堤」(114)：Wu. qïr.

矮跟児 ai kən ər「児馬」(652)：Uig. B *'yqyr* Wu. ayγïr OMT. adγïr aðγïr.

上掲の -n と ər よりなる表記はウイグル語Aの -r を表示したと推定してよい。これはいわゆる「r 化」の現象による表記といえる。(37)

5° 漢語音 -n + l- の表記

阿艮礼 a kən li「智謀」(765)：Wu. aqïl N. Uig. æqïl æql.

坤里的 khun li ti「笑」(367)：Uig. B *kwyl* Wu. köl- N. Uig. kül-. (ti /di/ は past).

院力 iuɛn li「路」(97)：Uig. B *ywl* Wu. yol N. Uig. yol yul.

奄里呑 iɛn li thun「金」(768)：Uig. B *'ldwn* Wu. altun N. Uig. altun.

硯勒 iɛn lɛ「風」(6)：Uig. B *y'l* OMT. yil yel N. Uig. yel.

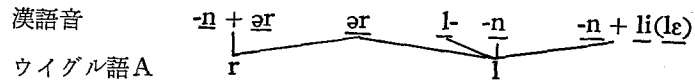
上掲の -n と li 又は lɛ からなる表記はチュルク語の l と対応している。丁度上の2°と3°を重ね合わせたようなこの表記がウイグル語Aの l を表示したことは間違いない。

---

(36) ウイグル語Bでは漢語音 -n の他に通攝開口韻に所属する -ŋ が文字 *l* と対応する例がみられる：*tyl* 聴 thiŋ「舌」(No. I-25b) cf. OMT. tïl, *yylpykw* 影必孤 iŋ pi ku「扇」(No. II-4a) cf. OMT. yilpigü.

(37) ウイグル語Bには「r 化」はみられない。漢字表記におけるこの現象の現われは，ウイグル語Aが実際のウイグル語発音形式を忠実に漢語音写したものであることをよく示している。

(38) ウイグル語Bでも同じ方法によって音節末の半母音は漢語音写されている。なお1°に掲げた Uig. B の *qyr'qw* は起労 khi law と音写されている。これは qïlaw のごと



2.1.2.6 半母音

1° 漢語音 -u の表記

黒牢 xɛ lau「靄」(13) : Uig. B *qyr'qw* Wu. qïraw Chag. qïraw N. Uig. qïraw 全て「霜」。

襖赤 au tʂhl「猟人」(473) : Wu. ow N. Uig. aw ō.

勞黒 lau xɛ「牌」(673) : N. Uig. ləwxə.

漢語音 -u はチュルク語のwと対応しているといえるので，これがウイグル語Aのwを表示したものと推定したい。

2° 漢語音 -i の表記

蜜聶該 mi niɛ kai「蛙」(630) : Mong. menekey.

愛 ai「月」(4) : Uig. B *'y* Wu ay N. Uig. ay.

塊 khuai「羊」(276) : Uig. B *qwy* Wu. qoy N. Uig. qoy.

威 uei「牛」(270) : Uig. B *wd* N. Uig. uy Chag. uy.

漢語音 -i はチュルク語などのyに対応しているので，ウイグル語Aのyを表示したものと推定したい。(38)

き形式を示そうとしたもので，ウイグル文字の *'qw* が aw と対応する。同様のものは他にもある：*t'qwsdy* 倒思的 tau sl̩ ti「盡了」(No. 109a), *k'kwrtd'* 吼児得 xəu ər tei「韭」(No. I-12a). これらの *q* は本来 γ に *k* はgに対応する。全く同じ種類ではないが次の例においても *q*(γ) や *k*(g) は読まれていない：*šykwd'ryn* 守得林 ʂəu tei lin「靄」(No. I-2a), *šykwswn* 守尊 ʂəu tsun「下程」(No. II-11a), *šyld'k'n* 審得安 ʂən tei an, *p'q'dwr* 把都児 pa tu ər「勇士」(No. 29a).

このような γ g の脱落，とりわけ aγu ägü の類は東方チュルク語ではしばしばみられるので．ウイグル語Bの上のような例も，口語形式の反映と考えてよいかも知れない。しかしこれらの単語のほとんどが又，蒙古語にも存在することに注目したい：Mong. kiraγun～kiraγu daγus- sigüderi sigüsun siltegen baγatur. これらの蒙古語文語形式に対して，口語形式は既に明代では γ や g を脱落させていた：D(乙) *t'qwsp'* 島思八 tau sl̩ pa「終了」(通用門)＝Uig. B *t'qws-* (上掲)。そしてこのような蒙古語口語形式がウイグル語Bの読書音に影響を与えたと考えた方が先の註15，24とはよく呼応する。

漢語音	-u	-i
ウイグル語A	w	y

2.1.3 子音音素の体系

以上，子音の推定音価は音節初頭，音節末併せて二十三種あった。次章の母音の再構成の結果をふまえて，これら二十三種はお互いに対立する関係にあるので全て独立した音素であったと認定したい。これら子音音素は次のような体系を示す。

閉鎖音	無声	p	t		k	q
	有声	b	d		g	
破擦音	無声			č		
	有声			ǰ		
摩擦音	無声	f	s	š	x	
	有声		z	ž	γ	
鼻　音		m	n		ŋ	
半母音		w		y		
側面音			l			
弾　音			r			

2.2 母音

明代北京漢語の韻母は先に1.3で掲げた通りである。東方チュルク語には八から十一・二の母音がある。

2.2.1 非円唇母音

2.2.1.1 狭母音

古（代）ウイグル語では狭母音に後舌の ï と前舌の i の明確な対立があったと推定できる。しかし現代東方方言においては，ï は i に融合してしまったか，その傾向にある。

1° 漢語音 -ɛ の表記

克失 khɛ ʂl「冬」(204)：Uig. B *qyš* Wu. qïš OMT. qïš N. Uig. qïš.

克林赤 khɛ lin tʂhl「刀」(578)：Wu. qïlinč N. Uig. qilič.

黒牢 xɛ lau「露」(13)：Uig. B *qyr'w* Wu. qïraw OMT. qïraγu.

阿額児 a ˙ɛ ər「重」(831)：Wu. aγïr OMT. aγïr N. Uig. æγïr eγir.

拙攝開口韻に所属する khɛ xɛ ˙ɛ の ɛ は「五体清文鑑」や古・中チュルク語の ï と対応している。一方 q γ の対形式である前部軟口蓋の k g と i との結合は次の2°で示すように khi ki によって表示される。従って上の khɛ などにみられる ɛ が i とは別の母音を表記したことは確かである。この母音が後舌あるいは中舌狭母音 ï の音価をもっていたと一応推定してよかろう。(39)

2° 漢語音 -i -l -iɛ の表記

（a） 以力革力 i li kɛ li「前」(125)：Wu. ilgäri OMT. ilgärü N. Uig. ilgäri.

以及児蜜 i ki ər mi「二十」(812)：Uig. B *ykyrmy* Wu. yigermi OMT. yigirmä N. Uig. yigirmä yigärmä.

乞赤 khi tʂhl「小」(63)：Wu. kičik OMT. kičig N. Uig. kičik.

批惕 phi thi「虱」(632)：Wu. pit N. Uig. pit.

---

(39) ウイグル語Bでは語頭の文字 *qy* は漢語音 khi で音写するが，語中では黒 xɛ が現われて qï 又は γï の音価を表示している：*'lqyš* 俺黒失 an xɛ ʂl「祝讃」(No. 7a) cf. OMT. alqïš, *'qyr* 阿黒児 a xɛ ər「重」(No. 4b) cf. OMT. aγïr.

(b) 亦里的子 i li ti tsɿ「根」(294) : Uig. B *yyldys* OMT. yïltïz yïldïz N. Uig. yildiz yildïz.

西赤児罕 si tʂhɿ ər xan「鼠」(269) : Uig. B *syčq'n* OMT. sïčqan.

阿児惕 a ər thi「六」(807) : Uig. B *'ldy* OMT. altï N. Uig. alti.

噶蜜失 kɔ mi ʂɿ「竹」(164) : Uig. B *q'myš* OMT. qamïš N. Uig. qemiš.

(c) 坤列克 khun liɛ khɛ「沙」(109) : OMT. -lïq ～ -lïγ (denominal noun/adjective) qum「砂」。

克列 khɛ liɛ「辺」(18) : Chag. qïrïγ.

也阿赤 iɛ a tʂhɿ「木匠」(497) : Uig. B *yyq'č*「木」OMT. yïγač「木」N. Uig. yaγačči「木匠」。

上掲(a)のごとく，止攝開口韻 i ɿ (反舌声母と共に) はチュルク語の i と対応しているので，これらがウイグル語Aの前舌狭母音 i の音価を表示したものと推定できる。(b)は古・中チュルク語の ï に対応しているが，新ウイグル語では一般的に i に対応する。それ故上の(b)のみからは i (ɿ) が ï i のどれを表示したのか判断できない。(c)の liɛ は q か γ に先行して古・中チュルク語の lï ～ rï と対応する。古・中チュルク語の lïq lïγ rïq rïγ の音節に対応するウイグル語Aの表記はふつうは漢語 li· あるいは li khɛ を用いる。

把里 pa li·「城」(100) : Uig. B *p'lyq* OMT. balïq.

撒力 sa li·「黄」(791) : Uig. B *s'ryq* OMT. sarïγ.

又，(c)の最後の例にみられる iɛ は古・中チュルク語の yï に対応する。古・中チュルク語の yï は他では(b)の最初の例のごとく i で表記される。実際「木」を表わす形式として，以阿失 i a ʂɿ「木」(296) も現われている。li や i に較べて liɛ や iɛ は例外的存在であるが，これらが q γ の前で ï を表わそうとしたことに間違いはない。そしてこの言語では q γ x の後だけではなく，前にも一般に ï が立ったと推定して無理はない。

しかし，これ以外の環境に現われる平唇狭母音が ï と i の区別をもっていたか否かの判別はなかなかむつかしい。だが，「騾」を表わす単語は他のチュル

ク語と次のような対応を示す。

噶赤児 kc tʂhl̩ ər (619) : Uig. B *q'dyr* Wu. qačir OMT. qatïr N. Uig. qäčir ～ xačir.

ウイグル語Aの第二音節に立つ子音は「清文鑑」チュルク語や新ウイグル語と同じく /č/ を表わす。この後者二言語においては，前舌母音 i の前で t が č に口蓋化したと考えられる。この口蓋化は前舌円唇母音 ü の前でも起るが，ウイグル語Aにもその並行例はある (cf. p. 160)。

さて，kɔ tʂhl̩ ər の č ももちろん t の口蓋化した子音であるが，後続母音が古・中チュルク語のように後舌あるいは中舌母音であったならこのような口蓋化は起らなかったであろう。即ち，tʂhl̩ の l̩ はこの単語では前舌母音 i を表示したにちがいない。このことと，q γ x の前後では ï を表示した -ɛ̣ -iɛ̣ や後に述べる -ə̣- が，他の子音の前又は後においては，表記可能であるのに，決して狭母音表示に使われていないこととを考え合わすなら，ウイグル語Aの平唇狭母音が，q γ x の前後に立つ場合を除いては既に前舌母音 i に融合していたと推定して無理はない。従って上掲(b)の i l̩ も(a)と同じく前舌母音 i を表示したものと考えたい。

3° 漢語音 ən ～ in əŋ ～ iŋ の表記

(a) 肯児 khən ər「堤」(114) : Wu. qïr.

阿艮礼 a kən li「智」(765) : Wu. aqïl N. Uig əqil.

矮跟児 ai kən ər「児馬」(652) : Uig. B *'yqyr* OMT. adγïr.

(b) 呀甚 ia ʂən「緑」(795) : Uig. B *y'šyl* OMT. yašïl N. Uig. yašil yešil.

剌嗔 la tʂhən「鴉鶻」(640) : OMT. lačïn N. Uig. lačin.

呀吝 ia lin「半」(837) : OMT. yarïm Wu. yerim N.Uig. yerim.

伯嗔 pɛ tʂhən「猴」(277) : Uig. B *pyčyn* OMT. bäčin.

引赤革 in tʂhl̩ kɛ「細」(73) : Wu. yinčigä N.Uig. yinǰigä.

臻攝開口韻 ən in をもつ漢語音の内，(a)の khən kən とは別に khin

kin という音節があるのにわざわざ -ən を用いているのは，これが1°の場合と同様に ə によって q γ(x) の後にくる ï を表示しようとしたものと推定できる。[40] 一方，(b)においては，反舌声母が in をもたないので ʂən や tʂən tʂhən の -ən は非反舌声母をもつ -in と同じ音価を表示したものと考えられる。(b)の -ə- -i- がウイグル語Aの i の音価を表示したものと推定したい。

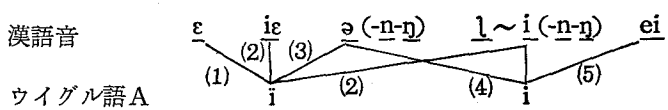
(c) 阿思廷 a sɿ thiŋ「下」(17)：OMT. astïn N.Uig. astin～astïn.
把丁阿 pa tiŋ a「茄子」(318)：Wu. patiŋgän Hui. bädinjän (本田).
影納 iŋ na「針」(539)：Uig. B *yynkn'* OMT. yiŋnä N. Uig. yignä yiŋnä.
昇豁児 ʂəŋ xuɔ ər「海青」(634)：Uig. B *šwnkq'r* OMT. soŋqur Mong. siŋqor.

上掲通攝開口韻 -əŋ iŋ の ə～i は 臻攝の(b)の 場合と同じくウイグル語Aの i を表示したものと推定できる。但し最後の例は蒙古語形式からの借用と考えてよい。

4°漢語音 fei の表記

菲児肺児 fei ər fei ər「胡椒」(327)：N. Uig. filfil pilpil.

非母 f が韻母に i をもつことはない。蟲攝合口韻 fei はウイグル語Aの fi を表示したものと推定してよい。



(1) q γ x に後続して。
(2) q γ x に先行して。
(3) q r x に後続して。
(4) č ǰ š に後続して。
(5) f に後続して。

(40) ウイグル語Bでも文字 *qyn qyl* に対して xən が当てられているのは，qïn～qïl～γïn～γïl を表わそうとしたものと推定できる：*y'qyn* 呀恨 ia xən「近」(No. I-5a) cf. OMT. yaqïn, *č'qyl* 察恨 tʂha xən「艶色」(No. II-16b) cf. N. Uig. čaqïl-.

2.2.1.2 半狭半広母音

2.2.1.2.1 初頭音の表記

漢語音 ɛ iɛ の表記

(a) 額児 ɛ ər「男子」(481) : Uig.B *'r* Wu. är OMT. är N. Uig. är ä äy.

額児帖 ɛ ər thiɛ「早」(213) : Uig. B *'rd'* Wu. ärtä OMT. ärtä N. Uig. ärtä ätä äte.

額児迭泥 ɛ ər tiɛ ni「宝」(770) : Uig. B *'rdyny* OMT. ärdini ärdäni.

額革赤 ɛ kɛ tʂhʅ「姐々」(478) : Wu. ägeči N.Uig. igičə.

(b) 也舎克 iɛ ʂɛ khɛ「驢」(620) : Uig. B *iš'k* OMT. äšäk Wu. ešäk N. Uig. išäk ešäk.

也西乞 iɛ si khi「舊」(713) : Uig. B *'sky* OMT. äski N. Uig. äski eski.

也的子 iɛ ti tsʅ「高」(745) : Uig. B *'dys* Wu. igiz OMT. idiz yitiz ädiz N. Uig. egiz igiz.

也禄児 iɛ lu ər「是」(743) : Uig. B *'rwr* Wu. irür N. Uig. er- e- ä-.

夜帖 iɛ thiɛ「肉」(527) : Uig. B *'d* Wu. ät OMT. ät N. Uig. ät et.

東部チュルク語には，開口が中程度の非円唇母音に ä と e の二種をもつものが多い。上掲(a)(b)を較べてみると，一般に(a)の ɛ はチュルク語の ä に，(b)の iɛ は e～i に対応する傾向があるといえる。ここでは ɛ と iɛ の使用がウイグル語Aの初頭母音の弁別を表わしたものと考えて，ɛ が ä [ɛ]，iɛ が e [e] の音価を表示したと推定したい。(41)

(41) iɛn に対して ɛn～ian は存在しないので，iɛn の iɛ- は初頭位では e と ä の両音価を表示したと考えたい。又，額 ɛ は児 ər に先行する場合が目立つが，iɛ の先行する例ももちろんある：「地」葉児 iɛ ər (86) : Uig. B *yyr* OMT. yir N. Uig. yer～yär.

2.2.1.2.2 非初頭音の表記

1° 漢語音 -ɛ -iɛ の表記

(a) 克轍 khɛ tʂhɛ「夜」(208) : Uig. B *k'č'* Wu. käčä OMT. kičä kečä N. Uig. kičä kečä.

忞必 thɛ pi「太醫」(455) : Wu. täbib N. Uig. tæbib.

伯嗔 pɛ tʂhən「猴」(277) : Uig. B *pyčyn* OMT. bäčin.

引赤革 in tʂʅ kɛ「細」(73) : Wu. yinčgä OMT. yinčigä N. Uig. yinǰigä.

考児徳 khau ər tɛ「韮」(288) : Uig. B *k'kwrtd'* Wu. kördä N. Uig. kördä körtä.

(b) 聶轍 niɛ tʂhɛ「幾」(261) : Wu. näčä OMT. näčä N. Uig. nečä.

写乞子 siɛ khi tsʅ「八」(809) : Uig. B *s'kys* Wu. säkiz OMT. säkiz N. Uig. säkiz sekiz.

藉列克 tsiɛ liɛ khɛ「聰明」(762) : Wu. ziräk N. Uig. ziräk.

別失 piɛ ʂʅ「五」(806) : Uig. B *pyš* Wu. bieš OMT. biš bäš N. Uig. beš bäš.

額児帖 ɛ ər thiɛ「早」(213) : 上掲2.2.1.2.1の(a)参照。

上掲(a)(b)の中には初頭位の場合と同様に -ɛ -iɛ によって開口の程度の違いを示そうとしたものがあるかも知れない。しかし，(b)の niɛ tsiɛ siɛ に対する nɛ tsɛ sɛ の音節は一般的なものではなかった。更に thiɛ piɛ に対する上掲の thɛ pɛ の表記は例外的なものであって，しかも後者が前者より広い母音の音価を示したとは見做し難い。又，tʂh tʂ ʂ などの反舌声母は韻母 iɛ をもたない。従ってこの場合(a)と(b)の -ɛ -iɛ が開口度の弁別を表記したものと判断するのは困難なので，両韻母がウイグル語Aのäを表示したと推定したい。

2° 漢語音 -ei の表記

得児呀 tei ər ia「河」(11) : Wu. därya N. Uig. dærya dæya.

得児即 tei ər tsi「裁縫」(508) : Osm. därzi.

額児得克 ɛ ər tei khɛ「鴨」(610) : Wu. ördäk N. Uig. ördäk öydäk.

手得林 ʂəu tei lin「霜」(12) : Uig. B *šykwd'ryn* Mong. sigüderi「露」。

上掲の壘攝開口韻に所属する tei はチュルク語などの dä ～ de ～ dæ に対応している。これらのチュルク語に近い音の表示に都合がよいと考えられる tɛ は語末位に一度現われるだけである (1°(a))。それ以外は全て得 tei が対応する。それ故この得がウイグル語Aの dä の音価を表示したものと推定したい。

3° 漢語音 a (u)ai の表記

(a) 影納 iŋ na「針」(539) : Uig. B *yynkn'* OMT. yiŋnä ignä N. Uig. yiŋnä ignä.

以沈塔 i tʂhən tha「……の中」(170) : OMT. ičintä N. Uig. ičindä ičidä.

舍哈力 ʂɛ xa li「城」(100) : Wu. šehär N. Uig. šähär šär.

(b) 乃児塞 nai ər sɛ「物」(448) : N. Uig. närsä nersä.

虎奈児 xu nai ər「能」(373) : Wu. hünär N. Uig. hünär.

脉克 mai khɛ「墨」(586) : Uig. B *m'k'* OMT. mäkä makkäh.

克勒脉赤 khɛ lɛ mai tʂhʅ「通事」(457) : Uig. B *k'l'm'čy* Wu. kelmerči OMT. kälämäči Mong. kelemeči.

母児外忞 mu ər uai thɛ「德行」(764) : Chag. mürüvvät.

蜜聶該 mi niɛ kai「蛙」(630) : Mong. menekei.

上掲(a)の假攝開口韻に所属する na tha 蟹攝開口韻の nai に対して1°では niɛ thiɛ による nä tä の表記があった。-a ～ -ai は -iɛ より広い母音 (例えば [æ]) を表わそうとした可能性は大きい。しかし，上掲 na tha nai に対応するチュルク語がとりわけ広い母音を示しているとはいい難いので，ここ

ではこれらの a～ai が iɛ と同じくウイグル語Aの ä を表示したと推定しておきたい。xa に対しては xɛ の表記も現われるが，xɛ は xï か音節末位の x の表示に限られるので，xa はウイグル語Aの xä の音価を表示したと推定したい。mai は常にチュルク語の mä と対応するのでこれをウイグル語Aの mä の音価を示す表記と推定したい。一方蟹攝合口韻に属する uai の u は半母音wを表わし，kai の i はyを表わす。だから uai は wä の音価を，kai は gäy の音価を表示したと推定できる。

4° 漢語音 iau の表記

小文的 siau uən ti「喜」(366)：Uig. B *s'wynč* OMT. sävinč.

條外 thiau uai「駝」(433)：OMT. tävä täväy.

舍了孫 ʂɛ liau sun「豹」(617)：Uig. B *šyl'swn* N. Uig. šileysün šülüsün Mong. silegüsün Lev. šilä'üsün.

上掲の効攝開口韻 iau は，はじめの二例では続く漢語音 u- と共にチュルク語の äw(äv) と対応している。ここでは iau u- を äww- と解釈したい (cf. 2.1.1.6-1°)。最後の例の liau は韃靼館訳語（甲 Lew.）と類似の音価を示したものと考えたい。即ち，liau はウイグル語Aの läw を示したものと推定したい。

5° 漢語音 -an -iɛn -aŋ -iaŋ の表記

（a） 脉児干 mai ər kan「能人」(496)：Wu. märgän N. Uig. märgän.

土慢 thu man「萬」(822)：Uig. B *twym'n* Wu. tümän OMT. tümän N. Uig. tümän.

写禅 siɛ tʂhan「聰明」(762)：Wu. (mong.) sečen.

簪失勒 tsan ʂɿ lɛ「薑」(300)：Wu. zänǰäpil N. Uig. zänǰäbil zänǰiwil.

（b） 木連 mu liɛn「河」(105)：Uig. B *mwr'n*「江」Mong. müren.

欠 khiɛn「来」(356)：Wu. kial N. Uig. kel

硯勒 iɛn lɛ「風」(6)：Uig. B *y'l* OMT. yel N.Uig. yel.

（c） 帖浪 thiɛ laŋ「深」(722)：Uig. B *t'rynk* Wu. tirän OMT. täriŋ N. Uig. tirän. cf. 帖連 thiɛ liɛn「深」(129).

（d） 強 khiaŋ「寛」(706)：Wu. kiaŋ N. Uig. käŋ.
蔣噶力 tsiaŋ kɔ li「藍」(797)：Uig. B *s'nkk'ry* Wu. (mong.) cengkeger.

上掲の山攝開口韻 -an -iɛn に対して -ɛn -ian, 宕攝開口韻 -aŋ -iaŋ に対して -ɛŋ -iɛŋ はない。そり舌音の声母（幼音韻はない）に後続する場合を除いては，-an と -iɛn, -aŋ と -iaŋ は対立するといってよい。従って(a)(c)群と(b)(d)群の韻母母音（-a-, -iɛ-/-ia-）の表示するウイグル語Aの母音の間に開口の程度の差が存在した可能性は大きい。即ち -a- の表示するものが -iɛ- のものより広い。しかし，(a)と(b)，(c)と(d)の間で声母を共有し合う例はない。たとえば，C^1an C^2iɛn において C^1 と C^2 が同一声母の例はない。即ち，実際には表記上の対立はないので -a- も -iɛ-/-ia- もウイグル語Aの同じ音価を表示したものと考えたい。この音価がäであったと推定したい。

ただし，(b)の iɛn lɛ のみは i- が y を表示したので -ɛ- によってäが表わされた。

漢語音　ɛ　iɛ(n)　iɛ
ウイグル語A(初頭)　ä　(1)　e

(1) cf. 註(41)。

漢語音　(i-)ɛ　iɛ(-n)　ei　ia(u/n/ŋ)　(u-)ai　a(-i-n-ŋ)
ウイグル語音(非初頭)　(1)　ä

(1) dに後続して。

2.2.1.3 広母音

1° 漢語音 (-)a(-) の表記

阿克 a khɛ「白」(793)：Wu. aq OMT. aq N. Uig. aq.

愛 ai「月」(4) : Uig. B *'y* Wu. ay OMT. ay N. Uig. ay.

塔児 tha ər「窄」(138) : Wu. tar OMT. tar N. Uig. tar.

討失刊 thau ʂl khan「兎」(272) : Uig. B *t'yyšq'n* Wu. tušqan OMT. tawïšqan N. Uig. tawšqan tošqan.

湯 thaŋ「曉」(22) : Uig. B *t'nk* Wu. taŋ OMT. taŋ N. Uig. taŋ.

上掲のごとく，假攝開口韻 a tha sa 蟹攝開口韻 ai 山攝 man khan 効攝 thau 宕攝 thaŋ 等に現われる a はチュルク語の a と対応する。この a をウイグル語Aの広母音 a の表示と推定してよい。

2° 漢語音 kɔ の表記

噶児 kɔ ər「雪」(7) : Uig. B *q'r* Wu. qar OMT. qar N. Uig. qar qā.

呀濮児噶 ia phu ər kɔ「茶」(565) : Uig. B *y'pyrq'q* OMT. yapïrγaq

何れも「葉」を表わす。

上掲のごとくチュルク語の qa は常に kɔ に対応する。又，kɔ は時には γa に対応することもある。このɔがウイグル語Aの a を表示したことは間違いない。(42) cf. 2.1.1.1-1°(d).

---

(42) ウイグル語Bの文字 ' は全ての平唇広母音を代表している。この文字に対する漢語音は各種母音をウイグル語Aほど正確には弁別していない。他のチュルク語の ä や e に対応する漢語音は語頭では a ɛ が用いられている：*'rdyny* 阿児的泥 a ər ti ni「宝」(No. II-8a) cf. OMT. ärdini, *'r* 額児 ɛ ər「夫」(No. I-18a) cf. OMT. är. 語頭以外では a ɛ の他，ai iɛ ei ə が用いられる：*t'ry* 塔力 tha li「皮」(No. I-26b) cf. OMT. täri, *m'k'* 脉克 mai khɛ「墨」(No. II-12a) cf. OMT. mäkä, *č'č'k* 扯扯 tʂhɛ tʂhɛ「花」(No. I-10a) cf. OMT. čäčäk, *t'mwr* 帖木児 thiɛ mu ər「鉄」(No. II-8a) cf. OMT. tämir～tämür, *id'r* 以得児 i tei ər「鞍」(No. II-5a) cf. OMT. ädär, *tnkry* 騰克力 thəŋ khɛ li「天」(No. I-1a) cf. OMT. täŋri Mong. teŋgeri. ä と e の弁別は漢字表記からはむつかしい。他のチュルク語の a と対応する漢語音は原則的に a で表示される。ただ yan yal yam の音節には漢語に ian がないので iɛn を用いる：*pwy'n* 卜烟 pu iɛn「福」(No. II-27a) cf. buyan, *y'lq'n* 眼罕 iɛn xan「虚」(No. II-22a) cf. yalγan. ウイグル語Aではこの音節の漢字音表記は、二つの漢字音を -a +lɛ のごとく重ねるか又は yaŋ を用いた。

漢語音　　-a-　　-ɔ-
　　＼　　／(1)
ウイグル語A　　a

(1)　q γ に後続して。

2.2.2　円唇母音

2.2.2.1　狭母音

1°　漢語音uの表記

（a）　兀児 u ər「打」(381)：Wu. ur- OMT. ur- N. Uig. ur-.

五魯 u lu「大」(62)：Uig. B *wlwq*「(長幼の) 長」Wu. uluq OMT. uluγ N. Uig. uluq uluγ.

五尊 u tsun「長」(40)：Uig. B *wswn* Wu. uzun OMT. uzun N. Uig. uzun úzún.

鳥克 u khɛ「襪」(538)：Uig. B *wčwq* Rad (alt. sag. etc.) uq.

上掲のごとく，初頭表記の祝攝韻uはチュルク語のuに対応するので，ウイグル語Aの後舌円唇狭母音uの音価を表示したと推定できる。初頭表記のuが前舌音を表わすことはない。

（b）　苦都 khu tu「井」(90)：Uig. B *qwdwq* Wu. quduq OMT. quduq N. Uig. quduq.

禿 thu「拿」(418)：Wu. tut- OMT. tut- N. Uig. tut-.

卜兀 pu u「鹿」(621)：Uig. B *pwqw* Chag. buγu N. Uig. buγu.

その他(a)の u lu, u tsun を参照.

（c）　哭子 khu tsɿ「秋」(203)：Uig. B *kwys* Wu. küz OMT. küz N. Uig. küz.

月禿 iuɛ thu「靴」(537)：Uig. B *'dwk* Wu. ütük OMT. ätük N. Uig. ötük.

也禄児 iɛ lu ər「是」(743)：Uig. B *'rwr* Wu. irür N. Uig. erür.

uは初頭位以外では(b)のごとくチュルク語のu，あるいは(c)のごとくü

と対応する。前者がウイグル語Aのuを後者がその前舌母音üの音価を表示したものと推定してよい。但し，(b)の兀 u は γu の音価を表わしている(cf. 2.1.1.3-1°(b))。

2° 漢語音 y(iu) の表記

(a) 玉除 y tʂhy「三」(804) : Uig. B *wyč* Wu. üč OMT. üč N. Uig. üč üš.

與俊 y tsyn「葡萄」(324) : Uig. B *wyswm* Wu. üzüm OMT. üzüm N. Uig. üzüm.

取吉 tshy ki「米」(298) : Uig. B *twyky* OMT. tügi.

上掲のごとく止攝合口韻 y はチュルク語の ü と対応するので，これがウイグル語Aの ü の音価を表示したと推定してよい。初頭位の ü は常に y で表記されており，1°(a)のuの表記とは区別されている。

(b) 褚里卜児 tʂhy li pu ər「韁」(608) : Wu. čulbur N. Uig. čulwur.

刊出 khan tʂhy「鞭子」(607) : Wu. qamči OMT. qamčï N. Uig. qamču qamči.

上掲の反舌声母をもつyはチュルク語のuに対応している。反舌声母が韻母uをもつ表記例はないので，(b)のようなyは特別にウイグル語Aのuを表示したものと推定しておきたい。

(c) 與里都子 iu li tu tsɿ「星」(5) : Uig. B *ywldws* Wu. yuldus OMT. yulduz N. Uig. yulduz.

玉子 iu tsɿ「百」(820) : Uig. B *yws* Wu. yüz N. Uig. yüz.

與楽 iu lɛ「心」(139) : Wu. yüräk N. Uig. yüräk.

上掲のごとく iu(y) はチュルク語の yu あるいは yü と対応する。この iu は iɔ ia iɛ などと同様にウイグル語Aの y+母音，即ち yu, yü の音価を表示したものと推定できる。cf. 2.1.1.6.

3° 漢語音 u(ə)n iun の表記

(a) 卜侖 pu lun「古昔」(227): Uig. B *pwrwn* OMT. burun N. Uig. burun buun.

奄里呑 iɛn li thun「金」(768): Uig. B *'ldwn* Wu. altun OMT. altun N. Uig. altun.

温 uən「麵」(558): OMT. un N. Uig. un.

(b) 昆 khun「日」(3): Uig. B *kwyn* Wu. kün OMT. kün N. Uig. kün.

躰呑 thi thun「煙」(10): Uig. B *twydwn* Wu. tütün OMT. tütün N. Uig tütün.

門都児 muən tu ər「雹」(14): Uig. B *mwyndwr* Rad. (sag. koib.) mündür Mong. möndür.

小文的 siau uən ti「喜」(366): Uig. B *s'wynč* OMT. sävinči sävünč.

臻攝合口韻の母音は(a)ではウイグル語Aのuの音価を表示したと推定できる。(b)の thun muən に対して thiun miu(ə)n は存在しない。又，文 uən の u- はウイグル語Aのwを表わす必要もあったので (cf. 2.1.1.6)，次の(c)に現われる iun は用いられなかった。従って(b)の u(n)/uə(n) がウイグル語Aの ü の音価を表示したと推定できる。なお khun に対する khiun の使用例はない。

(c) 允柱 iun tsy「珠」(772): Uig. B *wynčw* Wu. ünǰi OMT. yinčü Chag. ünčü N. Uig. ünǰü.

與俊 y tsiun「葡萄」(324): Uig. B *wyswm* Wu. üzüm OMT. üzüm N. Uig. üzüm úzúm.

(d) 苦運 khu iun「旋」(65): N. Uig. quyun.

上掲(c)の iun (臻攝合口韻幼音) がウイグル語Aの ün/üm を(d)のものが yun の音価を表示したものと推定できる。

4° 漢語音 iuŋ の表記

擁 iuŋ「毛」(625): Wu. yuŋ N. Uig. yuŋ yuɯŋ.

通攝合口韻の uŋ は他ではウイグル語Aの oŋ を表示する(2.2.2.2-5°)。しかし，同じ韻の iuŋ (幼音) がウイグル語Aの yuŋ を表示するにも最も好都合な音節であったことは間違いない。ここでは yuŋ の音価を推定してよい。

5° 漢語音 əu iəu の表記

(a) 有兀児 iəu u ər「和」(166): Wu. yuγur- OMT. yuγur- N. Uig. yuγur-.

(b) 手得林 ʂəu tei lin「霜」(12): Uig. B *šykwd'ryn* Mong. sigüder Kalm. šüdr̥ Khal. šüüdêr D (丙) 失兀迭林 ši'üdelin 何れも「露」を意味する.

(c) 翁六克 ʷəŋ liəu khɛ「顔色」(799): Uig. B *wynklwk* OMT. öŋlük.

把波児六 pa pɔ ər liəu「園」(87): Uiq. B *p'q pwrlwq*.

写六温 siɛ liəu uən「涼」(212): Wu. sörön N. Uig. sörün Mong. serigün Khal. serüün Lew. säri'ün.

上掲流攝開口韻に所属する(a)の iəu はチュルク語の yu, (c)の iəu は主に ü に対応している。ウイグル語Aの yu ü の表記にはふつう iu～u を用いた。この特異な表記は，(b)や，(c)の最後の例で対応する蒙古語の ǖ üü i'ü のごとく長母音あるいは二重母音を表わそうとしたものと考えてよい。ここでは(b)(c)の iəu əu (反舌声母) を長母音 üü (uu), (a)の iəu を yuu で示したい。

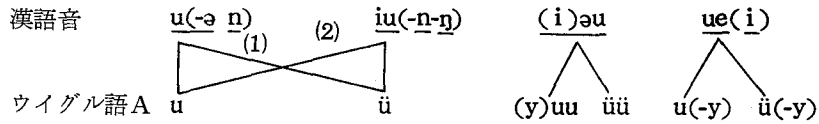
6° 漢語音 uei の表記

威 uei「牛」(270): Uig B *wd* OMT. ud N. Uig. uy ůy.

威 uei「房屋」(681): Uig. B *'β, 'w* Wu. oi N. Uig. üy öy.

漢語音に ui iui がないので，壘攝合口音 uei を用いてウイグル語Aの uy

üy の音価を表示したものと推定できる。



(1) 初頭音をのぞく。

(2) č ǰ š に後続して。

2.2.2.2 半広母音

1° 漢語音 c iɔ の表記

餓 ɔ「箭」(580)：Uig. B *wq* Wu. oq OMT. oq N. Uig. oq.

悪温 ɔ uən「児子」(482)：Uig. B *wqwl* Wu. oγul OMT. oγul N. Uig. oγul oγli.

約 iɔ「無」(85)：Wu. yoq N. Uig. yoq.

上掲果攝開口韻 ɔ iɔ はチュルク語の o に対応するので，これらがウイグル語Aの後舌母音 o を表示したものと推定できる。[43] しかし，この韻母は初頭音の表示にのみ使われる。

2° 漢語音 uai の表記

塊 khuai「羊」(276)：Uig. B *qwy* Wu. qoy OMT. qoy N. Uig. qoy.

塊 khuai「放」(416)：Wu. qoy- N. Uig. qoy-.

蟹攝合口韻 uai は対応するチュルク語音と同じくウイグル語Aの oy の音価を表示したものと推定してよい。漢語 ɔi uɔi はなかった。

3° 漢語音 uɔ の表記

(a) 科卜 khuɔ pu「起」(34)：Wu. qop- OMT. qop- N. Uig. qop-.

脱夫剌 thuɔ fu la「土」(88)：Uig. B *twpr'q* Wu. tupraq OMT. topraq N. Uig. tofraq topraq.

---

(43) o の実際の音価は後舌円唇半広の [ɔ] か半狭の [o] であったろう。

所児把 ʂuɔ ər pa「湯」(563) : Uig. B *šwrp'* Wu. šorba N. Uig. šorba.

(b) 科児- khuɔ ər「見」(352) : Uig. B *kwyr-* Wu. kör- OMT. kör- N. Uig. kör-.

唾児 thuɔ ər「四」(805) : Uig. B *twyrt* Wu. tört OMT. tört N. Uig. tört töt.

孛子 puɔ tsɿ「布」(536) : Uig. B *pws* OMT. böz büz N. Uig. böz.

果攝合口韻 uɔ は上掲(a)のごとくチュルク語の o に対応し，又，(b)のごとく ö にも対応する。(a)のような uɔ はウイグル語Aの後舌母音 o を(b)のような uɔ はその前舌母音である ö の音価を表示したものと推定してよい。この uɔ が円唇半広母音を表記する一般的漢語音であったといえる。(44)

4° 漢語音 au iau の表記

(a) 島習- tau si「盡」(52) : Uig. B *t'qus-* Wu. tos- N. Uig. tōs- tos-.

襖藍 au lan「児」(471) : N. Uig. oγlan.

咬児刊 iau ər khan「被」(543) : Wu. yurtqan Sal. yorgan Rad. (krm (osm. Ad)) yorγan. N. Uig. yotγan yotqan.

咬翫 iau uan「龜」(145) : Wu. yoγan OMT. yoγun yoγon.

(b) 考児徳 khau ər tɛ「韮」(288) : Uig. B *k'kwrtd'* Wu. kördä N. Uig. körtä kürdä <kägürtdä.

超几 tʂhau khi「節」(592) : Uig. B *čwyky* Wu. čüki N. Uig. čöki čökɛ.

効攝開口韻 au iau は他ではウイグル語Aの aw yaw の音節を表記した。しかし上掲例では(a)において au がチュルク語の o, iau が yo, (b)におい

(44) uɔ が初頭音を表示することは滅多にない。例外的なものとして次の例を掲げることができる：斡里脉嗔 uɔ li mai tʂhən「蜘蛛」(665) /örmäčin/, 斡児多 uɔ ər tuɔ「宮殿」(670) /ordo/.

て au が ö に対応している。この内(b)の tʂhau は tʂhuɔ が当時の北京語で一般的音節でなかったため，それにかわって čö の音価を表わすのに用いられたと推定してよい。それ以外のものは，(a)の tau (b)の khau に対しては tuɔ khuɔ (a)の iau に対して iɔ, au に対しては ɔ を用いて do kö yo o を表示できた。一方，この au はウイグル語Bでは長母音をも表記できた (e, x. Uig. B *wwt* 傲 au=ō)。それ故ここでは上の čö を表わすもの以外の au が長目の母音を表わしたと考えたい。(a)の au が ō (b)の上段の例の au が ȫ の音価を表示したと推定し，これを oo öö で示したい。(45)

5° 漢語音 uŋ ʷəŋ の表記

(a) 桶兀子 thuŋ u tsɿ「猪」(280) : Uig. B *twnkws* Wu. tuŋγuz OMT. toŋγuz N. Uig. toŋγuz toŋuz toŋγus.

桶- thuŋ「凍」(81) : Wu. tuŋ OMT. toŋ- N. Uig. toŋ-.

翁 ʷeŋ ai「易」(719) : Uig. B *wnk'y* N. Uig. oŋay oŋï.

(b) 翁六克 ʷəŋ liəu khɛ「顔色」(799) : Uig. B *wynklwk* OMT. öŋlüg.

上掲(a)の通攝合口韻 uŋ～ʷəŋ は大体はチュルク語の oŋ に対応する。又(b)では öŋ に対応している。uŋ は現代北京語の [uŋ], ʷən は [uɣŋ] に近い音価をもっていたと考えられる。ここでは(a)がウイグル語Aの oŋ, (b)が öŋ の音価を表示したものと推定したい。

6° 漢語音 uan iuɛn の表記

灣 uan「十」(811) : Uig. B *wn* Wu. on OMT. on N. Uig. on.

院力 iuɛn li「路」(97) : Uig. B *ywl* Wu. yol OMT. yol N. Uig. yol yul.

---

(45) (a) の tau si と (b) の khau ər tɛ は註38で議論したように，ウイグル語Bの漢字表記は蒙古語の影響を受けたものと推定できる。ここAにおいても tau si は初頭がウイグル語としては一般的でない有声音 d を示しているのでやはり蒙古語の影響がうかがえる。従って蒙古語に近い形式として扱えば tau の au は aw と再構した方がよい。又，khau ər tɛ も同じ影響を受けたとすれば au は äw の方がよい。しかしここでは他の例に合わせてチュルク語形に近い形式で再構した。

山攝合口韻 uan iuεn（幼音）の ua- iuε- はチュルク語の o，yo に対応している。漢語（i)ɔn（i)uɔn などの音節はないので，この韻母がウイグル語Aの o を含む音節を表示するのに最も適していたと考えられる。cf. 上掲2°。

7° 漢語音 ε iuε の表記

（a） 額児- ε ər「死」(533)：Wu. öl- OMT. öl- N. Uig. öl-.

額児的克 ε ər tei khε「鴨」(610)：Wu. ördäk N. Uig. ördäk öydäk.

（b） 越禿赤 iuε thu tʂhʅ「皮匠」(472)：Uig. B *'dwk* Wu. ütük OMT. ätük N. Uig. ötük ötäk 全て「靴」。

月禿 iuε thu「靴」(537)：同上。

月禄- iuε lu「杏」(307)：Uig. B *'rwk* Wu. ürük OMT. ärük N. Uig. örük ürük.

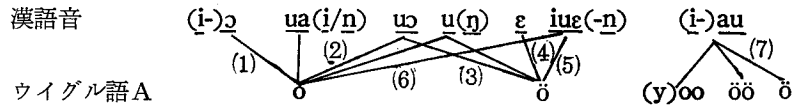
漢語には開口が中程度の前舌円唇単母音はなかった。それ故（a）ではその母音に類似した調音位置にある拙攝開口韻の ε をもって，（b）では合口幼音 iuε をもってウイグル語Aのとりわけ初頭の ö を表示しょうとしたと考えたい。（a）と（b）との表記の違いは（a）が児 ər に先行する場合に多く現われるといえる。

なお次の例は非初頭に立つし，対応するチュルク語例も ü を表わすが，やはり ö を表示したものと推定したい。(46)

雪克 siuε khε「罵」(382)：Rad. (Kas Tob) sük-.

---

(46) ウイグル語Bの円唇母音を表示するウイグル文字は，第一音節においては前舌音と後舌音の区別をもっているが，それ以外の区別はない。これらの文字に当てられた漢語音は，ウイグル語Aのものに比べると，各種母音の弁別能力はかなり低いものといえる。即ち，漢字表記には前舌音と後舌音の区別は基本的には存在しない。又，高母音と低母音の区別も明確とはいえない。ただ，漢語母音の内，他のチュルク語の o ö と対応する傾向にあるものとして au ua ɔ uɔ を掲げることができる。又，u ü と対応する傾向にあるものとして u iu を掲げられる。



(1) 単独の ɔ は初頭位に現われる。
(2) 初頭位には一般に現われない。
(3) 初頭位には一般に現われない。
(4) 初頭位に現われる．しばしば漢語 ər の前で表記される。
(5) 大体は初頭位に現われる。
(6) iuɛn yol (～yon～yom) を表示する。
(7) č に後続する。

2.2.3 長母音

上掲で，au や (i)əu が円唇長母音 ō ȫ ū ǖ を表示したと推定し，これらを oo öö uu üü の形式で再構した。一方，語末が n に終る若干の単語にはやはり長母音表示と意図したものがある。

（a） 扎安 tʂa an「性命」(534)：N. Uig. ǰān ǰan.
麻児扎安 ma ər tʂa an「珊瑚」(440)：N. Uig. marǰān marǰan.
阿麻安 a ma an「太平」(760)：N. Uig. amān aman.
哈安 ka an「血」(528)：N. Uig. qān qan.

（b） 脱安 thuɔ an「衣裳」(546)：OMT. tōn ton N. Uig. ton.

上掲単語がもし長母音をもたないのなら，tʂan man khan thuan を用いて簡単に短母音 a o を含む音節を表示できた。わざわざ CV＋VC の表記を使用したのは，-V＋V- によって長目の母音を表わそうとしたためと考えられる。ここでは(a)の -a＋a- が ā の音価を，(b)の -uɔ＋a- が ō の音価を表示したと推定して，前者を aa 後者を oo として示したい。

2.2.4 母音音系の体系

以上で推定したウイグル語Aの母音の音価は九種であった。これらの内 i と ï は補い合う関係にあるので，一音素の組み合わせ異音となる。残り八種は対立し合うので，これらを独立した音素と認定したい。

前舌音	i	ü	e	ä	ö
後舌音		u		a	o

狭音	i	e	ü	u
広音	ä	a	ö	o

非円唇音	i	e	ä	a
円唇音	ü	u	ö	o

ただし，音素 /i/ は /q/ /γ/ /x/ の前後に接して後舌あるいは中舌狭母音の異音 ï をもつ。

又，長母音として一応認定できるものは，üü uu öö oo aa の五種である。

なお，上記記述の過程において，2.1 で仮定したウイグル語Aの音節構造の型を修正する必要はなかった。即ちこの言語の音節構造は基本的には東チュルク語で一般にみられる型をもっていたと判断できる。

* 次章 3 の再構語彙は音素列形式で掲げるが，非円唇狭母音 /i/ のみは便宜的に異音 i, ï で示したい。

3. ウイグル語Aの語彙の再構

畏兀児館譯語 WEI-WU-ER-GUAN YI-YU

天文門 (Astronomy)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
1	天	heaven	忝額力	/täŋŋäri/
2	雲	cloud	課克	/kök/
3	日	sun	昆	/kün/
4	月	moon	愛	/ay/
5	星	star	與里都子	/yulduz/
6	風	wind	硯勒	/yäl/
7	雪	snow	噶児	/qar/
8	雨	rain	養兀児	/yamγur/
9	氷	ice	木子	/muz/
10	煙	smoke	躰呑	/titün/
11	天河	the Milky Way	忝額力得児呀	/täŋŋäri därya/
12	霜	frost	手得林	/šüüdärin/

1 cf. p. 68. Wu. asman <Per.
2 khuɔ khɛ. Wu. bulut Uig. B *pwlyd*. /kök/ はふつう「空」「天」「青」を意味する。cf. 28, 20.
3 cf. p. 81 99.
4 cf. p. 85 96.
5 cf. p. 71 98.
6 cf. p. 84 94. Wu. šamal <Ar.
7 cf. p. 58 82 96.
8 cf. p. 64.
9 cf. p. 67 80.
10 cf. p. 99.
11 cf. p. 92. Wu. samanči yoli. Aでは児呀の部分が欠落している。
12 cf. p. 93 100. 全てのテクストで12の「霜」のチュルク語形式と13の「露」の形式が他の東方チュルク語からみて入れかわっている。

13	露	dew	黒牢	/xïraw/
14	雹	hail	門都児	/mündür/
15	雷	thunder	禄　剌阿思	lu la a sɿ
16	天上	upper part of heaven	忝額力五思呑	/täŋŋäri ustun/
17	天下	under part of heaven	忝額力阿思廷	/täŋŋäri astin/
18	天邊	horizon	忝額力克列	/täŋŋäri qïrïγ/
19	天高	the sky is high	忝額力也的子	/täŋŋäri ediz/
20	天陰	the sky is cloudy	忝額力卜禄孛里的	/täŋŋäri bulut boldi/
21	天晴	the sky is cleared	忝額力阿赤里的	/täŋŋäri ačildi/
22	天曉	morning dawns	忝額力湯呀禄的	/täŋŋäri taŋ yarudi/
23	天鑒		忝額力科来都児	/taŋŋäri körädur/
24	青天	blue sky	闊克忝額力	/kök täŋŋäri/
25	黄天	yellow sky	撒力忝額力	/sarïγ täŋŋäri/
26	黒天	black sky	噶剌忝額力	/qara täŋŋäri/
27	天紅	the sky becomes red	忝額力克即児	/täŋŋäri qïzil/

13 cf. 12. p. 69 85 87. Wu. šabnam「露」<Per. 黒はLでは里となっているが誤写と考えてよい。
14 cf. p. 81 99. Wu. tuli. 門→問（L）
15 Wu. hagua gürgürä. Uig. B *kwyrkyr'dy* (*-dy* は past). /lu laγas/? cf. 59.
16 cf. p. 79.
17 cf. p. 82 90.
18 khɛ liɛ /qïrïγ/「辺」: Rad. (Dsch. Z.) qïrïγ 'das Stück der Rand, das Ende' (II 740).
19 cf. 745.
20 「天は雲になった」。/bulut/ は「雲」を表わすがこの形式はチュルク語一般にみられる。(cf. 2). /boldi/ の /di/ は past. Lでは「忝額力也的子」となっている。「也的子」は19の「也的子」（高）との混同。Uig. B *pwlyd pwldy*「陰了」。
21 a tʂhɿ li ti /ačildi/「開いた」。Wu. ačildi「晴了」。Uig. B *'čyldy pwldy*「晴了」。
22 cf. p. 96. ia lu ti /yarudi/: Wu. yarudi「晨光現出」。Uig. B *t'nk 'tdy*.
23 khuɔ lai tu ər /körädur/=/kör/「見る」—/ädur/ (present future tense 3rd. pers.). Wu. körädu「看」。「天が（or を）見る」。
24 cf. 792.
25 cf. 791.
26 cf. 794.
27 cf. p. 83.

28	青雲	blue cloud	闊闊課克	/kök kök/
29	紅雲	red cloud	克即勒課克	/qïzil kök/
30	黄雲	yellow cloud	撒力課克	/sarïγ kök/
31	白雲	white cloud	阿勒課克	/al kök/
32	黑雲	black cloud	噶喇課克	/qara kök/
33	五色雲	five colored cloud	別失翁六課克	/bäš öŋlüük kök/
34	雲起	clouds gather	課克科卜	/kök qop/
35	雲開	clouds break	課克阿赤里的	/kök ačildi/
36	雲散	clouds lift	課克塔児哈的	/kök tarqatdi/
37	日出	the sun rises	昆赤黑的	/kün čixdi/
38	日落	the sun sets	昆把習的	/kün basdi/
39	日中	midday	昆土失的	/kün tüšdi/
40	日長	the day is long	昆五尊	/kün uzun/
41	日短	the day is short	昆克思哈	/kün qïsqa/
42	日煖	the weather is warm	昆以夕	/kün isik/
43	日蝕	solar eclipse	昆土禿里的	/kün tutuldi/
44	月出	the moon rises	愛赤黑的	/ay čixdi/

---

28 cf. 2, 792.

31 a lɛ /al/ は /aq/ の誤りか？ N. Uig. al「赤」cf. 798, 793.

32 「喇」→「刺」(L)。

33 cf. 806, 799.

34 cf. p. 57 101.

35 cf. 21.

36 tha ər ka ti /tarqatdi/ (-di は past) : N. Uig. tarqat- tarqæt- 'to scatter' (Jar.) Wu. bulut šalaŋ「雲散」bulut taradi「雲收」。

37 cf. p. 62. Uig. B *kwyn čyqdy* Wu. kün čiqdi.

38 cf. p. 79. pa si ti /basdi/ : N. Uig. bas- 'to press' (Jar.) Uig. B *kwyn p'tdy* Wu. kün batti. /di/=past.

39 thu ʂʅ ti /tüšdi/ : N. Uig. tüš- 'to descend, to go down' tüš 'noon midday' čüš「日中」。

40 cf. p. 97.「尊」→「遵」(L以外)。

41 khɛ sʅ ka /qïsqa/ : N. Uig. qïsqæ 'short, briefly'.

42 i si /isik/ : OMT. isig N. Uig. ïssïq～ïssïγ 'hot, worm'.

43 N. Uig. kün tutul-「日食」(漢維 p. 753).「土」→「里」(L)。/di/=past.

45	月落	the moon sets	愛把習的	/ay basdi/
46	月圓	the moon is round	愛與麻剌的	/ay yumalatdi/
47	月缺	the moon wanes	愛呀林	/ay yarim/
48	月明	the moon is bright	愛呀禄	/ay yaruq/
49	月黑	the moon is dark	愛噶剌	/ay qara/
50	月蝕	lunar eclipse	愛土禿里的	/ay tutuldi/
51	月滿	the moon is full	愛禿亦的	/ay tuydi/
52	月盡	crescent	愛島習的	/ay doosdi/
53	星出	stars come out	與里都子赤黑的	/yulduz čïxdi/
54	星落	stars fall	與里都子把習的	/yulduz basdi/
55	星多	(there are) a lot of stars	與里都子脱羅	/yulduz tolo/
56	星少	(there are) a few stars	與里都子阿子	/yulduz az/
57	星光	star light	與里都子奴児	/yulduz nur/
58	星明	stars are bright	與里都子呀禄	/yulduz yaruq/
59	雷響	to thunder	禄哭児苦勒的	/lu kürkürädi/
60	風起	wind rises	硯勒科卜	/yäl qop/
61	風息	wind stops blowing	硯勒禿児	/yäl tur/

---

45 cf. 38.
46 iu ma la ti /yumalatdi/ (di は past) : N. Uig. yumulan- 'to roll down' yumlat- 'to roll'. Wu. ay tolun buldi「月圓」.
47 cf. 837.
48 cf. p. 69.
50 cf. 43. N. Uig. ay tutuluš「月蝕」(漢維)。「黒」→「里」(L)。
51 thu i ti /tuydi/ : N. Uig. toy- 'to be or become sated'.「禿亦的」→「脱力得」(L)。
52 cf. p. 102.
53 cf. 5. 37.「赤」→「亦」(Se)「黒」→「里」(A)。
55 cf. p. 69.
56 cf. 750.
57 cf. p. 67.
59 cf. 15. /lu/ は「雷」?
60 cf. p. 75, 及び 5 の註。
61 thu ər /tur/ : N. Uig. tur- tu- 'to stay to stand'.「禿児」→「科卜」(L以外, cf. 60)。

62	風大	wind is strong	硯勒五魯	/yäl uluγ/
63	風小	wind is weak	硯勒乞赤	/yäl kičik/
64	風来	wind has arisen	硯勒欠	/yäl käl/
65	旋風	whirlwind	苦運硯勒	/quyun yäl/
66	黒風	black wind	噶剌硯勒	/qara yäl/
67	黄風	yellow wind	撒力硯勒	/sarïγ yäl/
68	寒風	cold wind	掃兀克硯勒	/sawwuq yäl/
69	大雨	heavy rain	五魯養兀児	/uluγ yamγur/
70	小雨	light rain	乞赤養兀児	/kičik yamγur/
71	下雨	to rain	阿噶都児養兀児	/aγadur yamγur/
72	緊雨	hard rain	覇忞養兀児	/bat yamγur/
73	細雨	fine rain	引赤革養兀児	/yinčigä yamγur/
74	雨住	the rain stops	養兀児禿児	/yamγur tur/
75	有雨	(there is) rain	養兀児把児	/yamγur bar/
76	下雪	to snow	阿噶都児噶児	/aγadur qar/
77	下雹	to hail	阿噶都児門都児	/aγadur mündür/
78	下霜	to frost	阿噶都児手得林	/aγadur šüüdärin/
79	下霧	to fog	阿噶都児馬難	/aγadur manan/

---

62 cf. p. 97.
63 cf. p. 56 87.
64 cf. 356.
65 cf. p. 99.
68 cf. p. 73. Wu. soqraq šamal.
70 cf. 752.
71 a kɔ tu ər /aγadur/. /aq-/ なら N. Uig. OMT. 等で「流れる」の意味がある。「下雨」はふつう yaγ- の形式を用いる。/-adur/=present future 3rd pers.
72 pa thɛ /bat/: OMT. bat 'quickly, hurriedly' (Cl).
73 cf. p. 57 81 89 92.
74 cf. 61.
75 p. 61 82. Lでは75の次に85の項目「無雨」が入っているが，その方が正しい。
76 「下」に当る /aγadur/ の /aγ-/ も他のチュルク語では yaγ- が立つ, cf. 71.
77 cf. 14.
78 cf. 12.
79 cf. p. 67. Lでは79と80が入れかわっている。

80	下露	to dew	阿噶都児黒牢	/aγadur xïraw/
81	氷凍	to freeze	木子桶的	/muz toŋdi/
82	氷厚	the ice is thick	木子阿林	/muz γalin/
83	氷薄	the ice is thin	木子玉補噶納	/muz yupqana/
84	氷硬	the ice is hard	木子噶惕	/muz qatïγ/
85	無雨	(there is) no rain	養兀児約	/yamγur yoq/

地理門 (Geography)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
86	地	earth	葉児	/yär/
87	園	garden	豁欒 把波児六	/xolon baγ börlüük/
88	土	soil	脱夫剌	/tofraq/
89	塵	dust	唾	/toγ/
90	井	well	苦都	/quduq/
91	泥	mud	把児赤	/balčïq/
92	墻	wall	炭	/tam/
93	水	water	速	/su/

---

80 cf. 13.
81 cf. p. 103.
82 a lin /γalin/ : N. Uig. qælïn 'thick thickly' OMT. qalïn.
83 cf. p. 75. /yupqana/ の /-na/ は persian adjective.
84 cf. 771.
85 cf. p. 70 72 101.
86 cf. p. 70.
87 cf. p. 78 100. xuɔ luan /xolon/ : Rad. (Tar.) hōla 'der Hof'.
88 cf. p. 66 72 101.
89 thuɔ /toγ/ : Wu. tuγ Uig. B *twγ* OMT. N. Uig. toγ.
90 cf. p. 97.
91 pa ər tʂhl̩ /balčïq/ : OMT. balčïq Chag. palčïγ.
92 cf. p. 81.
93 cf. p. 66. Aでは93以後に119「山尖」～144「河灣」が挿入されている。

94	山	mountain	塔	/taγ/
95	石	stone	他失	/taš/
96	泉	spring	卜剌	/bulaq/
97	路	road	院力	/yol/
98	嶺	(mountain) ridge	呀噶	/yaqa/
99	関	customhouse, barrier	叉剌兀児	/čaraγul/ ?
100	城	town, city	把里　舍哈力	/balïq šäxäri/
101	市	market-place	把雑児	/bazar/
102	邊	border	克列	/qïrïγ/
103	口	gateway (mouth)	阿児即	/aγzi/
104	海	sea	得児呀	/därya/
105	河	river	木連	/mürän/
106	樹	tree	塔剌	/tara/
107	田	farmfield	塔剌呀	/taraya/
108	野	field	呀齎	/yazi/
109	沙	sand	坤列克	/qumlïq/

---

94 cf. p. 59 78.
95 cf. p. 79.
96 cf. p. 72.
97 cf. p. 84 103.「院」→「陀」(A)。
98 ia kɔ /yaqa/ : N. Uig. yaqa 'outside, suburb, collar of garment' OMT. yaqa 'the edge' (Cl). Uig. B *t'p'n* Wu. daban.
99 tʂha la u ər cf. Mong. qaraγul「見張り」。
100 cf. p. 63 88 93. ʂɛ xa li /šäxäri/ (-i は 3rd. pers. poss か) : Wu. šehar N. Uig. šähär「城」。
101 cf. p. 66.
102 cf. 18.
103 cf. 521.
104 cf. p. 60.
105 cf. p. 94.
106 tha la /tara/ : N. Uig. dræx dæræx 'tree'. /taraq/ の可能性もある。
107 tha la ia /taraya/ : Wu. tarilγa N. Uig. dəriyə「田地」(漢維)。Uig. B *t'ryq* OMT. tarïγ N. Uig. tarïq.
108 cf. p. 66.
109 cf. p. khun liɛ khɛ /qumlïq/ : N. Uig. qumluq 'sandy, desert'.

110	草	grass	撒慢	/saman/
111	橋	bridge	豁補禄	/xöprük/
112	堆	heap	朶朶剌	/dodola/
113	墳	tomb	麻雑	/maza/
114	堤	bank	肯児	/qïr/
115	川	river	串	/čol/
116	山高	the mountain is high	塔也的子	/taγ ediz/
117	山低	the mountain is low	塔呀必子	/taγ yabiz/
118	山陡	the mountain is steep	塔禿里兀子	/taγ turγuz/
119	山尖	mountain peak	塔五赤	/taγ uč/
120	山頂	top of the mountain	塔把失	/taγ baš/
121	山嶺	mountain ridge	塔呀噶	/taγ yaqa/
122	山川	mountains and rivers	塔串	/taγ čol/
123	山上	upper part of the mountain	塔五思吞	/taγ ustun/
124	山下	foot of the mountain	塔阿思廷	/taγ astin/
125	山前	front side of the mountain	塔以力革力	/taγ ilgäri/

110 cf. p. 81. Wu. saman「和泥的草」ot「草」。
111 cf. p. 63 76.
112 tuɔ tuɔ la /dodola/ : cf. N. Uig. döwə「堆」(漢維)。Wu. dobalaydu「堆」。二つ目の朶 tuɔ は pa を表わす漢字の誤写か？
113 ma tsa /maza/ : Wu. mazar「邱陵」N. Uig. mazār mazā.
114 cf. p. 84 89.
115 tʂhuan /čol/ : cf. Hui. čūl「川」(本田68)。chuan は川 chuan の音写か？ Wu. gol「河」。Uig. B *wykws*.
116 cf. 745.
117 cf. 746.
118 thu li u tsʅ /turγuz/. cf. 725 土児兀子 /turγuz/「堅」。この単語は L 以外では抜けている。
119 u tʂhʅ /uč/ : N. Uig. uč wč 'point top'.
120 cf. 515.
121 cf. 98.「噶」→「葛」(L)。
122 cf. 115.「串」→「川」(L)。
123 cf. 691.
124 cf. 692. Lでは「思」が抜けている。
125 cf. p. 87.

126	山後	back side of the mountain	塔遣印	/taγ känyin/
127	青山	blue mountain	闊克塔	/kök taγ/
128	石山	stone mountain	他失塔	/taš taγ/
129	水深	water is deep	速帖連	/su tärän/
130	水淺	water is shallow	速呀心子	/su yabiz/
131	水清	water is clear	速闊克	/su kök/
132	水渾	water is muddy	速賴	/su lay/
133	水緑	water is green	速呀甚	/su yašil/
134	水流	stream of water	速呀噶	/su yaqa/ ?
135	水急	the stream is rapid	速覇忞	/su bat/
136	水悠	water flows slowly	速阿思塔	/su asta/
137	河寛	the river is wide	木連強	/mürän käŋ/
138	河窄	the river is narrow	木連塔児	/mürän tar/
139	河心	middle of the river	木連與楽	/mürän yüräk/
140	河邊	river side	木連克列	/mürän qïrïγ/
141	河乾	the river is dried up	木連苦魯	/mürän quruγ/
142	河灣	river bend	木連也及児	/mürän egir/
143	大石	large stone	五魯他失	/uluγ taš/

126 cf. 694.
127 「闊」→「濶」(Se).
129 thiɛ liɛn /tärän/. cf. 722 帖浪 thiɛ laŋ.「帖」→「貼」(L)。
130 cf. 722, 723.
131 /kök/「青い」(cf. 792).「闊」→「濶」(L)。
132 lai /lay/ : Wu. lay N. Uig. lay 'clay, mud'.
133 cf. 795.
134 「水流」にはふつう aq- を用いる。
135 cf. 72.
136 cf. p. 79.
137 cf. 706. 強→羌 (L)。
138 cf. p. 96.
139 cf. p. 69 73 98.
140 cf. 18. 克→客 (L)。
141 khu lu /quruγ/ : N. Uig. quruγ quruq 'dry'.
142 iɛ ki ər /egir/ : Sal. egir 'криво' N. Uig. əgim「灣」(漢維)。
143 cf. 751. 五魯→允紗 (Se)。

144	小石	small stone	允紗他失	/yumšaq taš/
145	麁沙	rough sand	咬翫坤	/yooγon qum/
146	細沙	fine sand	引赤革坤	/yinčigä qum/
147	石橋	stone bridge	他失豁補禄	/taš xöprük/
148	板橋	wooden bridge	噶勒噶豁補禄	/qalqa xöprük/ ?
149	新橋	new bridge	陽豁補禄	/yaŋ xöprük/
150	舊橋	old bridge	也西乞豁補禄	/eski xöprük/
151	大路	large road	五魯院力	/uluγ yol/
152	山路	mountain road	塔院力	/taγ yol/
153	小路	small road	乞赤院力	/kičik yol/
154	分路	branch road	矮力的院力	/ayridi yol/
155	路遠	the road is far	院力亦剌	/yol yiraq/
156	路近	the road is near	院力阿根	/yol aγin/
157	路平	the road is level	院力替子	/yol tiz/
158	路窄	the road is narrow	院力塔児	/yol tar/
159	路泥	the road is muddy	院力把児赤	/yol balčiq/
160	分田	to divide a field	與勒失惕	/üläšti/
161	菜園	vegetable garden	呀失把黑叉	/yaš baxča/

---

144 iun ʂa /yumšaq/ はふつう「軟」を意味する (cf. 710). cf. N. Uig. ušaq 'small little'.
145 cf. p. 102.
148 kɔ lɛ kɔ /qalqa/ : cf. N. Uig. xal「板」(漢維)。
149 cf. 712. 陽→央 (L)。
150 cf. 713.
153 cf. 752.
154 ai li ti /ayridi/ (-di は past) : N. Uig. ayrï- 'to divide'. この項目のチュルク語を直訳すると「分れた. 道が」となる。
155 cf. 747.
156 cf. 748.
157 cf. 714.
158 cf. 138.
159 cf. 91.
160 iu lɛ ʂʅ thi /üläšti/ (-ti は past) : N. Uig. üläš öläš 'to divide to share'.
161 ia ʂʅ /yaš/ : OMT. yaš「緑, 草」/baxča/ : N. Uig. baγčæ 'garden'.

162	花園	flower garden	扯扯把黑叉	/čäčäk baxča/
163	菓園	orchard	也蜜失把黑叉	/yämiš baxča/
164	竹籬	bamboo fence	噶蜜失炭	/qamiš tam/
165	温泉	warm spring	以力卜剌	/yilïq bulaq/
166	和泥	to knead mud	把児赤有兀児	/balčïq yuuγur/
167	冷泉	cold spring	掃兀卜剌	/sawwuq bulaq/
168	出城	to go out of a city	把里赤黑的	/balïq čïxdi/
169	入城	to enter a city	把里乞児的	/balïq kirdi/
170	城裏	inside of a city	把里以沈塔	/balïq ičintä/
171	城外	outside of a city	把里他沈塔	/balïq tačinta/
172	地界	borderline	葉児阿噶	/yär aqa/

地名門 (Place Name)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
173	撒馬児罕		撒馬児酣	/samarxand/
174	土魯番		土児番	/turfan/
175	石頭城		他失把里	/taš balïq/

162 cf. 290.
163 cf. p. 67.
164 cf. p. 88.
165 cf. p. 69 73.
166 cf. p. 100.
167 cf. 68「寒」。
168 cf. 668.
169 khi ər ti /kirdi/ (-di は past) : N. Uig. kir- kiy- 'to enter'.
170 cf. p. 93. i tʂhən tha /ičintä/=/ič/「中」—/intä/ (3rd. pers. sing. loc.)「城の中に」。
171 tha tʂhən tha /tačinta/=/tač/「外」—/intä/ (3rd. pers. sing. loc.). cf. 庄垣内 ('82) p. 31.
172 a kɔ /aqa/ は yaqa の誤りか (cf. 98).
173 sa ma ər xan.
174 thu ər fiuɛn. fiuɛn は /fon〜fön/ と読めるが fʷan がなかったので /fan/ に用いたと考えたい。cf. Mod. Chin. 番 fān.
175 チュルク語形は「石一城」tha ʂɿ pa li.

176	一箇聖人城	必児呀緑兀子脱因	/bir yalγuz toyin/
177	泥水灘	肯児把児赤	/qïr balčïq/
178	一箇女人城	必児哈呑炭	/bir xatun tam/
179	黒虎窩	噶剌把児思	/qara bars/
180	狼地坊	伯律葉児	/börü yär/
181	大天坊	也克忝額力	/yäkä täŋŋäri/
182	小天坊	兀出干忝額力	/učγan täŋŋäri/?
183	黒羊群	噶剌塊	/qara qoy/
184	黒風川	噶剌克思克	/qara qïsq/?
185	九眼泉	脱庫子卜剌	/toquz bulaq/
186	苦峪城	苦欲把里	/quyuγ balïq/
187	三顆樹	玉除塔剌	/üč tara/
188	騾馬城	影聶赤	/yiŋnäči/?
189	大草灘	條故緑日欒	tiau ku ly ʐl luan
190	夾峪關	叉剌兀児	/čaraγur/?
191	肅州	肅赤	/suči/
192	甘州	甘出	/qanču/

176 「1一独一聖人」pi ər ia liu u tsʅ thuɔ in.
177 khən ər /qïr/「堤」pa ər tʂhʅ /balčïq/「泥」。
178 「1一女人一囲（垣）」pi ər xa thun than.
179 「黒一虎」kɔ la pa ər sʅ.
180 「狼一地」pɛ liu iɛ ər.
181 「大一天」iɛ khɛ /yäkä/ は Mong.
182 u tʂhy kan.
183 「黒一羊」kɔ la khuai.
184 khɛ sʅ khɛ. 剌→頼（A. Se）克（第二番目）→剌（L）。
185 「九一泉」thuɔ khu tsʅ bu la.
186 khu iu pa li.
187 「三一樹」iu tʂhy tha la.
188 iŋ niɛ tʂʅ.
190 cf. 99.
191 su tʂhʅ.
192 kan tʂhy.

193	三跳澗	玉除阿力	/üč arïq/
194	凉州	額児焦	/älzäw/
195	黄羊川	者連串	/ǰärän čol/
196	黑松林	噶剌阿又塔剌	/qaraγayuu tara/
197	藍州	噶剌木連	/qara mürän/
198	陝西	勤昌府	/kinčaŋfu/
199	河南	克児帖木連聶	/qïrtä mürännä/
200	北京	罕把里	/xan balïq/

時令門 (Time)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
201	春	spring	呀子	/yaz/
202	夏	summer	塔必糸	/tabis/
203	秋	autumn	哭子	/küz/
204	冬	winter	克失	/qïš/
205	年	year	蔭	/yil/
206	時	time	叉黑	/čax/

---

193 a li /arïq/ : N. Uig. arïq 'ditch, water feeder'.
195 tʂɛ liɛn /ǰärän/ : N. Uig. ǰərən「黄羊」(漢維)。
196 kɔ la a iəu /qaraγayuu/ : N. Uig. qaraγay「松」(漢維)。
197 「黒—河」kɔ la mu liɛn.
198 府→麻 (Se) lɛ tʂhaŋ fu (~ma).
199 khɛ ər thiɛ /qïrtä/=/qïr/「堤」—/tä/ (loc.) /mürännä/=/mürän/「河」—/nä/ (gen?).
200 「汗—城」xan pali.
201 cf. p. 70 80.
202 tha pi sɿ /tabis/ : Hui. tābistān (本田 102「夏」)。cf. Uig. B *y'y* Wu. yaz OMT. N. Uig. yaz.
203 cf. p. 56 97. 冬→秋 (L)。
204 cf. p. 57 87.
205 cf. p. 83.
206 cf. p. 61. Uig. B *wyd*.

207	晝	daytime	坤都子	/kündüz/
208	夜	night	克轍	/käčä/
209	寒	to be cold	掃兀	/sawwuq/
210	熱	to be hot	以夕	/isik/
211	温	to be warm	以力克	/yilïq/
212	凉	to be cool	寫六温	/särüüwün/
213	早	early	額児帖	/ärtä/
214	午	noon	昆土失的	/kün tüšdi/
215	旱	to be dry	苦魯的	/qurudi/
216	澇	to be submerged	速剌的	/suladi/
217	凍	to freeze	桶的	/toŋdi/
218	今日	today	卜昆	/bu kün/
219	明日	tomorrow	湯勒	/taŋlä/
220	今月	this month	卜愛	/bu ay/
221	出月	next month	赤哈児愛	/čïxar ay/
222	今年	this year	卜蔭	/bu yil/
223	明年	next year	湯蔭	/taŋ yil/
224	去年	last year	把禄蔭	/baru yil/

207 cf. p. 60.
208 cf. p. 61 92.
209 cf. 68.
210 cf. 42. Lは210と211とが入れかわっている。
211 cf. p. 73.
212 cf. p. 100. Uig. B *yyl'nk*.
213 cf. p. 59 91 92.
214 thu ʂɿ ti /tüšdi/=/tüš/「落ちる」—/di/ (past). cf. N. Uig. tüš čüš「午」。
215 khu lu ti /qurudi/ (/di/ は past) : N. Uig. quru- quy- 'to dry'.
216 su la ti /sula-/ : sula-「蕪水」(動詞　維語正字)。
217 cf. 81.
218 pu kun /bu kün/ : Uig. B *pw kwyn*.
219 thaŋ lɛ /taŋlä/ : Uig. B *t'nkd' kwyn* Wu. taŋna N. Uig. taŋla 'tomorrow'.
221 tʂhɿ ka ər /čïxar/ ～ /čïqar/=/čïx/「出る」—/ar/ (aorist).
222 Uig. B *pw yyl*.
223 Uig. B *t'nkd' yyl*.
224 pa lu /baru/=/bar/「去る」—/u/ (gerund).

225	前年	the year before last	以力革力蔭	/ilgäri yil/
226	正旦	New Year's Day	昆養亦泥愛	/kün yaŋŋi ni ay/
227	古昔	old days	卜侖	/burun/
228	一年	one year	必児蔭	/bir yil/
229	五年	five years	別失蔭	/bäš yil/
230	十年	ten years	灣蔭	/on yil/
231	五十年	fifty years	眼力克蔭	/ällik yil/
232	百年	one hundred years	玉子蔭	/yüz yil/
233	千年	one thousand years	命蔭	/miŋ yil/
234	萬年	ten thousand years	土慢蔭	/tümän yil/
235	萬萬年	hundred million years	土克土慢蔭	/tük tümän yil/
236	正月	the first month of the year	昆養愛	/kün yaŋ ay/
237	二月	the second month	以乞愛	/iki ay/
238	三月	the third month	玉除愛	/üč ay/
239	四月	the fourth month	唾児愛	/tört ay/
240	五月	the fifth month	別失愛	/bäš ay/
241	六月	the sixth month	阿児惕愛	/alti ay/
242	七月	the seventh month	也惕愛	/yäti ay/
243	八月	the eighth month	寫乞子愛	/säkiz ay/

---

225 cf. p. 57. Uig. B *pwldwrky yyl*「前年」。ozaqi yil「前年」(漢維)。
226 「日一新一の一月」これは本来 ay-ni yaŋŋi kün「月の新日」となるべきところ (cf. p. 163). 泥→宜 (L)。
227 cf. p. 99.
235 /tük tümän/ : Mong. tüg tümän.
236 Uig. B *'r'm 'y*. Aは「日一新一月」となっている。
237 Uig. B *ikyndy 'y*.
238 Uig. B *wyčwnč 'y*.
239 Uig. B *twyrdwnč 'y*.
240 Uig. B *pyšynč 'y*.
241 Uig. B *'ldynč 'y*.
242 Uig. B *yydynč 'y*.
243 Uig. B *s'kysynč 'y*. 子→φ (L)。

244	九月	the ninth month	脱庫子愛	/toquz ay/
245	十月	the tenth month	灣愛	/on ay/
246	十一月	the eleventh month	灣必児愛	/on bir ay/
247	十二月	the twelfth month	灣以乞愛	/on iki ay/
248	一日	the first day of the month	愛甯必児	/aynin bir/
249	二日	the second day	愛甯以乞	/aynin iki/
250	三日	the third day	愛甯玉除	/aynin üč/
251	四日	the fourth day	愛甯唾児	/aynin tört/
252	五日	the fifth day	愛甯別失	/aynin bäš/
253	六日	the sixth day	愛甯阿児惕	/aynin alti/
254	七日	the seventh day	愛甯也惕	/aynin yäti/
255	八日	the eighth day	愛甯寫乞子	/aynin säkiz/
256	九日	the ninth day	愛甯脱庫子	/aynin toquz/
257	十日	the tenth day	愛甯灣昆	/aynin on kün/
258	十五日	the fifteenth day	灣別失昆	/on bäš kün/
259	二十日	the twentieth day	以及児蜜昆	/yigirmi kün/
260	三十日	the thirtieth day	我唾子昆	/otoz kün/
261	幾日	How many days?	聶轍昆	/näčä kün/
262	幾夜	How many nights?	聶轍克轍	/näčä käčä/

---

244 Uig. B *twqswnč 'y.* 子→φ (L)。
245 Uig. B *wnwnč 'y.*
246 Uig. B *pyr yykyrmynč 'y.*
247 Uig. *č'qš'pwt 'y.*
248 /ay/「月」—/nin/ (gen.) 児→力 (L)。
249 以乞→玉除 (L)。
251 唾児→別失 (L)。
253 阿児惕→也惕 (L)。
254 也惕→脱也惕 (L)。但しLの脱には削除記号が付せられている。
255 写乞子→脱庫子 (L)。
257 愛甯灣昆→湾別失昆 (L)。
259 以及児蜜昆→我唾子昆 (L)。
261 昆→克車 (L)。cf. p. 67 92.
262 轍 (第二番目)→車 (L)。

263	一更	the first two hours of the night	必児帕思	/bir pas/
264	二更	the second two hours of the night	以乞帕思	/iki pas/
265	三更	the third two hours of the night	玉除帕思	/üč pas/
266	四更	the fourth two hours of the night	唾児帕思	/tört pas/
267	五更	the fifth two hours of the night	別失帕思	/bäš pas/
268	天明	daybreak, dawn	湯呀禄的	/taŋ yarutdi/
269	鼠年	rat year	西赤児罕蔭	/sičirxan yil/
270	牛年	cow year	威蔭	/uy yil/
271	虎年	tiger year	把児思蔭	/bars yil/
272	兎年	rabbit year	討失刊蔭	/tawšqan yil/
273	龍年	dragon year	禄蔭	/lu yil/
274	蛇年	snake year	末外蔭	/moγoy yil/
275	馬年	horse year	阿忒蔭	/at yil/
276	羊年	sheep year	塊蔭	/qoy yil/
277	猴年	monkey year	伯嗔蔭	/bäčin yil/
278	鶏年	cock year	討兀克蔭	/tawwuq yil/
279	狗年	dog year	義忒蔭	/it yil/
280	猪年	pig year	桶兀子蔭	/toŋŋuz yil/

263～268　Lでは263は264と同じ漢字音表記を用いている。又265は266と，267は268と同じものを用いている。263については p. 60 79 を参照。
269　cf. p. 63 88.
270　cf. p. 85 100. 威蔭の後にLは牛失がつづいている。
271　cf. 616.
272　cf. p. 96.
273　cf. 615.
274　cf. 629.
275　cf. 618.
276　cf. p. 85 101.
277　cf. p. 61 89 92.
278　cf. 638.
279　cf. p. 74.　280　cf. p. 68 103.

281	十歳	ten years old	灣呀失	/on yaš/
282	五十歳	fifty years old	眼力克呀失	/ällik yaš/
283	百歳	one hundred old	玉子呀失	/yüz yaš/
284	千歳	one thousand old	命呀失	/miŋ yaš/
285	萬歳	ten thousand old	土慢呀失	/tümän yaš/

花木門 (Flowers and Trees)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
286	葱	scallion	瑣玩	/soγon/
287	蒜	garlic	撒林撒	/sarimsaq/
288	韮	leek	考児徳	/köördä/
289	豆	bean	卜児叉	/burčaq/
290	花	flower	扯扯	/čäčäk/
291	菓	fruit	也密失	/yämiš/
292	枝	branch	補塔	/butaq/
293	葉	leaf	阿補児塔	/aburta/?
294	根	root	亦里的子	/yildiz/
295	種	seed	土吉失利	/tügi šili/
296	竹	bamboo	噶蜜失	/qamiš/

---

281 ia ʂl /yaš/ : N. Uig. yaš 'age'.
286 suɔ uan /soγon/ : Uig. B *swqwn* OMT. soγan soγun. 玩→翫 (L)。
287 cf. p. 81. Uig. B *s'dwn.*
288 cf. p. 92 102. 児徳→得児 (L)。
289 cf. p. 62.
290 cf. p. 62.
291 iɛ mi ʂl /yämiš/ : Uig. B *y'myš* OMT. yimiš yämiš N. Uig. yemiš.
292 pu tha /butaq/ : Wu. putaq OMT. butïq N. Uig. putaq potaq 'branch'. Uig. B *čypyq.*
293 a pu ər tha cf. 565. Uig. B *y'pyrq'q* Wu. yapurmaq.
294 cf. p. 88.
295 /tügi/ については298参照。ʂl li /šili/ : Hui šālī「稲」(本田451)。Uig. B *wrwq-y.*
296 cf. p. 79. 蜜→密 (L)。

297	木	wood	以阿失	/yïγaš/
298	米	rice	取吉	/čügi/
299	菜	vegetable	呀失	/yaš/
300	薑	ginger	簪失勒	/zänšil/
301	茶	tea	撒慢	/saman/
302	香	fragrance	孛亦	/boy/
303	梧桐樹	tung-tree	脱苦剌兀塔剌	/toqraγu tara/
304	核桃樹	walnut tree	養阿塔剌	/yaŋŋaq tara/
305	葡萄	grape	與俊帖乞	/üzüm täki/
306	梨樹	pear tree	阿児木塔剌	/armut tara/
307	杏樹	apricot tree	月禄塔剌	/örük tara/
308	桃児	peach	夏夫塔禄	/šaftalu/
309	栗子	chestnut	討失刊伯兀勒吉	/tawšqan bäwrägi/
310	柿餅	dried persimmon	阿羅伯的	/γalobäd/ ?
311	核桃	walnut	養阿	/yaŋŋaq/
312	梨児	pear	阿児木	/armut/

297 i a ʂl /yïγaš/ : Uig. B *yyq'č* OMT. ïγač yïγač N. Uig. yaγač yïγaš. cf. Wu. daraq.
298 cf. p. 98. Wu. gürünč. 吉の後に之道（L）。
299 Uig. B *q'wl'*.
300 cf. p. 83 94. Uig. B *č'sk'*.
301 cf. 565.
302 cf. p. 61. Uig. B *kwyšy*.
303 thuɔ khu la u /toqraγu/ : N. Uig. toγræγu 'gum from the balsam-poplar used as leaven in some bakings' (Jar. p. 309).
304 iaŋ a /yaŋŋaq/ : N. Uig. yaŋaq「核桃」(漢維)。
305 cf. p. 66. /täki/ は不明。
306 a ər mu /armut/ : N. Uig. armut āmut 'pear'. Uig. B *pwswml'*.
307 cf. p. 104. 夏→厦（L）。
308 cf. p. 64 80. Uig. B *twlwk*.
309 thau ʂl khan pɛ u lɛ ki. Wu. tušqan bürgi「栗子」。/böwrägi/ 又は /böörägi/ とするべきか？
310 a luɔ pɛ ti cf. Wu. halwab dut「柿子」。N. Uig. halva 'a kind of sweet pudding' (Jar.).
312 cf. p. 74.

313	黑棗	black jujube	噶剌褚卜安	/qara čubγan/
314	松子	pine nut	撒木児	/samur/
315	石榴	pomegranate	納児	/nar/
316	西瓜	water-melon	哈児卜思	/xarbus/
317	甜瓜	musk-melon	考温	/qawwun/
318	茄子	egg-plant	把丁阿	/badiŋγa/
319	蘿蔔	radish	土児麻	/turma/
320	葫蘿蔔	carrot	克即児土児麻	/qïzil turma/
321	砂葱	garlic	苦脉力	/kümäli/ ? ?
322	砂菓	leaved crab apple	革即児也蜜失	/gäzir yämiš/
323	青稞	highland barley	阿児帕	/arpa/
324	瓆瓆葡萄	a kind of grape	坤住與俊	/künǰüt üzüm/
325	那孩豆児	a kind of bean	那豁卜児叉	/naxod burčaq/
326	麥子	wheat	卜故大	/buγday/
327	椒椒	pepper	菲児肺児	/filfil/
328	荳蔻	round cardamon	勺兀思	/šawwus/
329	桂皮	cassia bark	坎的思	/qandis/

---

313 cf. p. 75. Wu. cilan「棗」。剌→喇（L）。
314 sa mu ər. Uig. B *s'mwr* OMT. samur Mong. samur.
315 cf. p. 67.
316 cf. p. 63 79. Wu. tarbuz.
317 khau u(ə)n /qawwun/ : Uig. B *q'qwn* Wu. qawun Chag. qawun N. Uig. qawun qoγun.
318 cf. p. 90.
319 thu ər ma /turma/ : cf. Wu. torpu「水蘿蔔」Osm. bayïr turpu 'radish' Mong. (D 丙) 土児麻。
322 cf. p. 57. 蜜→密（L）。
323 cf. p. 60. Wu. yalaŋ arpa「青稞」。
324 cf. p. 98 99. khun tʂy /künǰüt/ : N. Uig. kùnǰút 'sesame sesame-seed'.
325 na xuɔ /naxod/ : N. Uig. noxud noxut 'chick-pea'.
326 cf. p. 60 77. Uig. B *'rp'*.
327 cf. p. 66 83 90.
328 sau u sɿ /šawwus/ : Hui. ǰauz-buvā (本田)。
329 khan ti sɿ /qandis/ : Uig. B *q'dys č'č'k* OMT. qadiz.

330	蓽菠	Chinese cinnamon	痞児譬児	/pilpil/?
331	丁香	lilac	噶藍夫児	/qaramfur/
332	蘇木	sapan-wood	馬刊	/maqan/
333	茜草	madder	斡羅丹	/ordan/
334	番紅花	saffron	雑夫剌	/zafula/
335	烏木	ebony	噶剌以阿失	/qara yïγaš/
336	綿花	cotton	把黒塔	/baxta/
337	大樹	big tree	五魯塔剌	/uluγ tara/
338	上樹	to climb a tree	阿赤塔剌	/ač tara/
339	高樹	tall tree	也的子塔剌	/ediz tara/
340	砍樹	to cut trees	叉補塔剌	/čap tara/
341	摘花	to pick flowers	與聚扯扯	/üz čäčäk/
342	帶花	to decorate with flowers	查安赤扯扯	tʂa an tʂhɿ /čäčäk/
343	花開	flowers open	扯扯阿赤里的	/čäčäk ačildi/
344	花卸	flowers drop	扯扯褚失的	/čäčäk čüšdi/
345	麝香	musk	亦帕児	/yipar/
346	大黄	rhubarb	羅煙赤	luɔ iɛn tʂhɿ
347	硫黄	sulphur	忽忽的児	/xüxüdir/
348	硼砂	borax (?)	努紗的児	/nušadir/

---

331 cf. p. 66.
332 ma khan /maqan/ : Uig. B *p'q'm* N. Uig. baqam.
333 uɔ luɔ tan /ordan/ : N. Uig. ordan「茜草」(漢維)。斡→幹 (Se).
334 tsa fu la /zafula/ : Hui. za'farān (本田)。夫→失 (A Se).
335 Uig. B *'pynws*. 336 cf. p. 78. Uig. B *k'd's*.
338 a tʂhɿ /ač/「開く—」。
340 tʂha pu /čap/「切る—」: N. Uig. čap 'to cut down'.
341 cf. p. 80. 343 里→力 (L)。
344 tʂhy ʂɿ /čüš-/ : N. Uig. čüš-「卸」(漢維)。
345 cf. p. 60.
347 xu xu ti ər /xüxüdir/ : N. Uig. gùgùrd gùgùrt (Jar). güngürt (漢維) Wu. gügürt. 的児は児的 /-rd/ の誤写か。cf. 348.
348 nu ʂa ti ər /nušadir/ : N. Uig. nöšüdür Hui. naušādur (本田)。紗→沙 (L)。

349	梧桐城	tung-tree-soda	脱苦剌兀	/toqraγu/
350	薬材	medical materials	打魯	/daru/
351	樺皮	bark of birch	柁子	/toz/

人事門 (Human Affairs)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
352	見	to see	科児的	/kördi/
353	聴	to listen	以失里惕	/išilit/
354	叫	to call, cry	叉児剌	/čarla/
355	拿	to hold	把力	/bari/
356	來	to come	欠	/käl/
357	去	to go	把児	/bar/
358	走	to walk	與里	/yüri/
359	跑	to run	與故児	/yügür/
360	住	to stay	禿児	/tur/
361	問	to ask	索来	/soray/
362	説	to speak	矮惕	/ayt/
363	隨	to follow	也得児舎	/edäršä/

350 cf. p. 60.
351 thuɔ tsɿ /toz/ : Wu. tawz.
352 cf. p. 102.
353 i ʂɿ li thi /išilit/ : Uig. B *išyt* Wu. išit- Rad. (Tar. Dsch. OT.) išil<išitil 'gehört werden'.
354 thʂa ər la /čarla/ : Chag. čarla- 'to call out, shout' (Cl).
355 pa li /bari/ : Mong. bari- 'to hold, grasp'.
356 cf. p. 56 83 94.
357 pa ər /bar/ : Uig. B *p'r* OMT. bar- N. Uig. bar- bā-.
358 iu li /yüri/ : N. Uig. yürü- 'to go to walk'. cf. Uig. B *ywry* (yorï-)「行」。
359 cf. p. 57.
360 thu ər /tur/ : Uig. B *twr* Wu. tur- OMT. N. Uig. tur-. 児→住(L)。
361 suɔ lai /soray/ (-y=Imp -Opt. 1st sing.) : Uig. B *swr* N. Uig. sora- sura-.
362 ai thi /ayt/ : N. Uig. eyt-「説」(漢維)。
363 iɛ tei ər ʂɛ /edäršä/ : cf. OMT. ädär-「追いかける」。

364	告	to tell	以児阿力	i ər a li
365	討	to seek	體勒都児	/tiläpdur/
366	喜	to rejoice	小文的	/säwwündi/
367	笑	to laugh	坤里的	/küldi/
368	愛	to love	小外都児	/säwwäpdur/
369	怒	to get angry	阿赤藍的	/ačïqlandi/
370	愁	to worry	呀藍的	ia lan ti
371	羞	to be shy	五呀的	/uyatdi/
372	怪	to blame	呀慢剌	/yamanla/
373	能	ability	虎奈児	/xünär/
374	愚	stupid	帖里伯	/tälbä/
375	善	good, fine	咬襪失	/yawwaš/
376	悪	bad	呀麻安	/yamaan/
377	好	good	呀黒失	/yaxši/
378	歹	bad	呀麻泥	/yamani/
379	閑	unoccupied	亦失約	/iš yoq/
380	忙	busy	亦失呀藍	/iš yaran/

---

365 thi lɛ tu ər /tiläpdur/=/tilä/「求める」— /pdur/ (present 3rd pers.) : Uig. B *tyl'pdwr* N. Uig. tilä-「求める」。
366 cf. p. 65 70 94 99.
367 cf. p. 84.
368 siau- uai tu ər /säw-/ : OMT. säv- N. Uig. söy-.
369 a tʂhl̩ lan- ti /ačïqlan-/ : N. Uig. aččiqlan- (漢維)。Uig. B čym'd.
370 Uig. B *pwšwš*.
371 u ia ti /uyat-/ : N. Uig. uyat-「羞」(漢維)。
372 ia man la. Uig. B *y'm'nl'* Chag. yamanla- N. Uig. yämanla-.
373 cf. p. 63 93.
374 thiɛ li pɛ. N. Uig. tälbä 'foolish, fool'.
375 cf. p. 70.
376 ia ma an. N. Uig. yaman「悪」(漢維)。
377 cf. p. 65 78.
378 ia ma ni cf. 376. Uig. B *y'm'n*. /i/ は 3rd. pers. sing.?
379 i ʂl̩ iɔ. /iš/「仕事」。/yoq/「無」。
380 ia lan /yaran/ : cf. Mong (D丙) 牙藍「忙」。

381	打	to beat	兀児	/ur/
382	罵	to abuse	雪克	/sök/
383	知道	to know	必児的	/bildi/
384	勾了	to have cancelled	也児惕	/erti/?
385	囲去	to go back	呀泥把児	/yani bar/
386	分離	to separate	矮亦児的	/ayirdi/
387	生受	to suffer	奄干的	iɛn kan ti
388	打攪	to disturb	條術失	tiau ʂy ʂl̩
389	謝了	to have thanked	紗把失	/šadbaš/
390	快樂	happy, cheerful	阿塞亦失	a sai i ʂl̩
391	戯要	to play	外納里	/oynali/
392	艱難	difficult, hard	豁児噶赤	xuɔ ər kɔ tʂhl̩
393	憐憫	pity	剌罕	/raxam/
394	向前来	to come front	以力革力欠	/ilgäri käl/
395	往後站	to stand behind	遣印禿児	/känyin tur/
396	分付	to order	矮惕別児	/ayti bär/
397	安排	to arrange	剌撒阿力	la sa a li
398	改換	to change	阿力失	/ališ/
399	收拾	to put in order	與故失都児	/yuγušdur/

381 cf. p. 97.
382 siuɛ khɛ Rad. (Kas. Tob) sük- 'schimpfen zanken' (IV 798). Mong. süge-「誹謗する」(大蒙)。D(乙) süke-.
383 pi ər- ti /bil-/「知る」。/di/=past.
385 ia ni /yani/=/yan-/—/i/ (gerund) : N. Uig. yan-「回」(漢維)。
386 ai i ər- ti /ayir-/ : N. Uig. ayrï- æyrï- 'to divide'. /di/=past.
389 ʂa pa ʂl̩ Hwi. (乙) šādbāš「謝」(本田)。cf. p. 74.
390 cf. 766.
391 uai na li /oynali/=/oyna-/—/li/ (1st pers. pl. volun.) : N. Uig. oyna- 'to play'.
393 la xan. N. Uig. ræhim rɛhim 'compassionate, merciful'.
395 cf. 694. /tur-/「立つ, 止まる」。
396 ai thi piɛ ər /ayti/ : N. Uig. ayït- ayrït- 'to cause to separate'. /bär/ : N. Uig. ber- 'to give'.
398 a li ʂl̩ cf. N. Uig. alïš- 'to mix, to add'.
399 cf. p. 64. 故→里 (L) 都→多 (L)。

400	相遇	to meet	五出剌的	/učradi/
401	認的	to recognize	塔泥的	/tanidi/
402	歡喜	to rejoice	小文的	/säwwündi/
403	歇息	to rest	挺的	/tindi/
404	記的	to remember	必児的	/bildi/
405	忘了	to have forgotten	五怒的	/unutdi/
406	幹事	manager	亦失客来	/iš qīlay/?
407	甚麽	What?	聶都児	/nädur/
408	怎麽	How?	聶出客来	/näčü qīlay/?
409	謫量	to consult	遣額失	/käŋŋäš/
410	講和	reconciliation	呀剌失革	/yarašïγ/
411	緣故	relation	亦失勒力	i ʂl̩ lɛ li
412	上馬	to ride a horse	阿忒命	/at miŋ/
413	下馬	to get off a horse	阿忒除失	/at čüš/
414	歇馬	to make a horse rest	阿忒挺杜児	/at tindur/
415	飲馬	to water a horse	阿忒速阿児	/at suγar/
416	放馬	to turn out a horse	阿忒塊	/at qoy/

---

400 cf. p. 77.

401 tha ni- ti /tani-/ : OMT. tanu- N. Uig. tonu-. /di/=past.

402 siau u(ə)n ti /säwwündi/=/säw/—/ (w) ün/ (reflexive) —/di/(past).

403 cf. p. 82.

405 u nu ti. N. Uig. unut- onut 'to forget'. /di/=past.

406 khɛ lai /qïlay/=/qï/「為す」—/ay/ (1st pers opt- Imp?). cf. 379.

407 niɛ tu ər /nädur/=/nä/「何」—/dur/ (predicative suf. 3rd. pers.).

409 cf. p. 68. 謫→商 (L)。額→客 (A Se).

410 ia la ʂl̩ kɛ. N. Uig. yaraš-「講和」(漢維)。Rad (Kas. Tob) yarašïq 'das Passende, Alles, passend'. 革→噶 (A Se) 剌→勒 (L)。

412 miŋ /miŋ/ はおそらく min と発音された単語と考えられるが，韻母 iŋ が /in/ と再構できるのは /ti/ に後続する場合に限られるので (cf. p. 82)，ここでは /iŋ/ と再構した。N. Uig. min- 'to ride'.

413 tʂy ʂl̩ /čüš/ : N. Uig. tüš- čüš-.

414 thiŋ tu ər /tindur/=/tin/—/dur/ (caus.) : N. Uig. tïn- 'to breath, to be quiet'.

415 su a ər /suγar/ : N. Uig. suγar- suγær- 'to water'.

416 khuai /qoy/ : Wu. qoy- N. Uig. koy-「放」(漢維)。

417	跑馬	to let a horse run	阿忑叉卜	/at čap/
418	拿馬	to hold a horse	阿忑禿	/at tut/
419	拿住	to hold	把里禿	/bari tut/
420	搶奪	to rob	搭剌失	/talaš/
421	厮殺	to kill	諂叉都児	tṣhan tṣha tu ər
422	哀告	to supplicate	得児花子	/därxoz/
423	情愿	to be willing to	忽輪怒	/xušnud/
424	跟隨	to follow	額得児舍	/ädäršä/
425	出力	to put forth one's strength	苦褚赤阿的	/küč čiγadi/ ?

朝儀 (Ceremony at Imperial Court)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
426	跪	to kneel	與坤	/yükün/
427	拜	to do obeisance	把児叉安	pa ər tṣha an
428	鞠躬	to bow	孛可亦	/bökäy/
429	叩頭	kowtow	你呀思	/niyas/
430	起来	to stand	課卜	/qop/

417 cf. p. 75.
418 cf. p. 74 97.
419 pa li /bari/ Mong. —/tut/ Turk. どちらも「拿」の意味。
420 tha la ṣl̩. N. Uig. talaš- 'to fight' tala- 'to rob' Lでは失の後に罕 xan がつづいている。
422 tei ər xua tsl̩. cf. N. Uig. derγæzäb 'with anger angry'.
423 cf. p. 74.
424 cf. 363.
425 khu tṣhy /küč/ : OMT. N. Uig. küč「力」。
426 iu khun. N. Uig. yükün- yùkùn- 'to kneel, to go down'.
427 安→要 (A)。
428 puɔ khɔ i /bökäy/=/bök/—/äy/ (1st. pers. Optative-Imp.) N. Uig. bök- bùk- 'to kneel'. khɔ は本来は /ko/ を表示するが，ここでは例外的に，現代北京語のように i の前で khe のような音価をもったと推定したい。
429 ni ia sl̩. N. Uig. niaz 'supplication'.
430 khuɔ pu. Wu. qop- N. Uig. qop- 'to rise to get up'.

431	賞賜	reward	索亦哈	/soyqa/
432	謝恩	an expression of gratitude	罕與笋塔把児叉安紗把失	xan y siun tha pa ər tʂha an/šadbaš/
433	進駝	to present a camel	條外塔児惕	/täwwä tartïq/
434	進馬	to present a horse	阿忞塔児惕	/at tartïq/
435	進玉	to present a jade	哈失塔児惕	/qaš tartïq/
436	進豹	to present a leopard	玉子塔児惕	/yuz tartïq/
437	進獅子	to present a lion	舍児塔児惕　阿児思藍塔児惕	/šär tartïq arslan tartïq/
438	進海青	a kind of falcon	昇豁児塔児惕	/šiŋxor tartïq/
439	進梧桐堿	to present a tung-tree-soda	脱苦剌兀塔児惕	/toqlaγu tartïq/
440	進珊瑚	to present a coral	麻児扎安塔児惕	/marǰaan tartïq/
441	進鑌鐵銼	to present an iron pot	普剌忞考来塔児惕	/pulat qawray tartïq/
442	進瑪瑙	to present an agate	阿黒黒塔児惕	/axïx tartïq/
443	進金崗鑽	to present a diamond	阿里馬思塔児惕	/almas tartïq/
444	進鐵脚皮		帖克撒罕勒塔児惕	thiɛ khɛ sa xan lɛ /tartïq/
445	進羚羊角	to present an antelope	瓆葉塔児惕	suɔ iɛ /tartïq/
446	進西馬	to present an Arabian horse	脱卜叉塔児惕	/topčaq tartïq/

431 suɔ i ka. Uig. B *swywrq'* Lig. soyurqa-. 亦→赤 (A)。
432 把→八 (L)。Uig. B *swywrq'*.
433 cf. p. 70 94. /tartïq/ : N. Uig. tartuq 'gift'.
435 cf. 771.
436 cf. 617. Lでは436と437は入れかわっている。
437 cf. p. 65.
438 cf. 634.
440 cf. p. 105. Lでは440と441が入れかわっている。
441 cf. 777. khau lai /qawray/ : Mong. xaurai 'file' (Les.)
442 cf. 775.
443 cf. 776.
446 cf. 659.

447	進番字本	to present a book written with foreign letters	土児乞哈忞塔児惕	/türki xat tartïq/
448	進方物	to present a local product	葉児乃児塞塔児惕	/yär närsä tartïq/
449	勅書	Imperial letter	呀児力	/yarlïq/
450	求討職事	to hunt for a job	輟羅亦失惕勒都児	tʂhuɛ luɔ /iš tiläpdur/

人物門 (Persons)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
451	皇帝	emperor	罕	/xan/
452	大臣	minister	五魯禿失慢	/uluγ tüšimäl/
453	大人	His Excellency	五魯乞失	/uluγ kiši/
454	陰陽	Yīn and Yang	把根赤	pa kən tʂhʅ
455	太醫	doctor	忞必	/täbib/
456	師傅	master	五思塔	/usta/
457	通事	interpreter	克勒脉赤	/käläma̧či/
458	老人	the old	噶力乞失	/qari kiši/
459	朋友	friend	阿阿以泥	/aγa ini/

---

447 cf. p. 74. thu ər khi /türki/ : N. Uig. tȕrki 'Turkic'.
448 cf. p. 93. Lでは447と448, 449と450が入れかわっている。
449 ia ər li. N. Uig. yarliq yarlïγ 'order command'.
451 xan. Uig. B *q'n* OMT. xan qan N. Uig. qan Chag. xan.
452 thu ʂʅ man /tüšimäl/ : Uig. B *twšym*'l「臣」Mong. tüšmel.
453 Aは把根亦。
454 Aは忞必　赤→亦 (Se).
455 cf. p. 59 76 92.
456 u sʅ tha. N. Uig. usta ȕsta ustad 'master weaver'.
457 cf. p. 93.
458 kɔ li /qari/ : Uig. B *q'ry* OMT. qarï N. Uig. qarï.
459 cf. 464, 465. N. Uig. āγïnæ 'friend' <aγa ini.

460	官人	official	別克乞失	/bäk kiši/
461	徒弟	apprentice	厦吉児	/šagird/
462	父親	father	阿壇	/atam/
463	母親	mother	阿難	/anam/
464	哥哥	elder brother	阿阿	/aγa/
465	兄弟	brother	以泥	/ini/
466	軍人	military man	扯力乞失	/čärik kiši/
467	百姓	peasant	塔里呀赤	/tariyači/
468	使臣	ambassador	額里赤	/älči/
469	頭目	boss	把失剌	/bašlaq/
470	奴婢	maid-servant	坤勒児	/qul-lär/ ?
471	小児	child	乞赤襖藍剌児	/kičik ooγlanlar/
472	皮匠	leather dresser	越禿赤	/ötükči/
473	獵人	hunter	襖赤	/awči/
474	牧馬人	stock-farmer	阿忞苦児罕	/at qurxan/ ?
475	厨子	cook	孛兀赤	bɔ u tʂhl
476	打魚人	fisherman	把里赤	/balïqči/

460 cf. p. 73.
461 cf. p. 74.
462 a than. Uig. B *'d'* OMT. ata N. Uig. ata. /atam/ の /m/ は 1st pers. sing. poss.
463 a nan. Uig. B *'n'* OMT. ana N. Uig. ana. /m/ は 1st. pers. sing. poss.
464 cf. p. 64.
465 i ni Uig. B *iny* OMT. N. Uig. ini.
466 tʂhɛ li Uig. B *č'ryk* OMT. čärig N. Uig. čerik čirik.
467 tha li ia tʂhl. Mong. tariyači tariyačin. Uig. B *t'ryqwčy.*
468 ɛ li tʂhl. Uig. B *ilčy* OMT. elči ilči N. Uig. elči ilči.
469 pa ʂl la. N. Uig. bašliq「頭目」(漢維)。Uig. B *t'wmw* <頭目。
470 khun- lɛ ər. Uig. B *qwl* Wu. qul OMT. N. Uig. qul. /lär/ (pl.) しかし qul är を表わしたのかも知れない。
471 cf. p. 77 102. /lar/ は plural.
472 cf. 537, p. 104.
473 cf. p. 85. /awči/ は /ōči/ とも再構できる。
474 khu ər xan cf. N. Uig. qur- 'to arrange'. Mong. xuraγači 'shepherd'.
476 pa li tʂhl cf. N. Uig. balïqčï bælïqčï 'fisherman'.

477	伴當	attendant	叉夜	tʂha iɛ
478	姐姐	elder sister	額革赤	/ägäči/
479	大伯	husband's elder brother	五魯阿壇	/uluγ atam/
480	伯母	husband's elder sister	五魯阿難	/uluγ anam/
481	男子	boy	額児	/är/
482	児子	son	悪温	/oγul/
483	孫子	grandson	聶伯列	/näbärä/
484	妻	wife	也卜赤	/epči/
485	妹子	younger sister	醒吝	/siŋlim/
486	丈人	husband	鎧阿壇	/qay atam/
487	丈母	wife's mather	鎧阿難	/qay anam/
488	親家	relative	忽苔	/xuda/
489	両姨夫	uncles-in-law	把扎	/baǰa/
490	新人	new person, bride	陽乞失	/yaŋ kiši/
491	舊人	old person, divorced wife	也西乞乞失	/eski kiši/
492	好人	fine person	呀失乞失	/yaqši kiši/
493	善人	good person	咬襪乞失	/yawwa kiši/

478 cf. p. 91.
479 Uig. B *wlwq 'd'* /m/ は 1st. pers. sing. poss.
481 cf. p. 91.
482 cf. p. 101. 悪→額 (A Se).
483 niɛ pɛ liɛ. Hui. nabīrah「孫」(本田) N. Uig. nävrä 'grandson'.
484 iɛ pu tʂhɿ. Uig. B *'pčy*「婦」Lig. äpči.
485 siŋ lin /siŋlim/←/siŋil/—/im/ (1st pers. sing. poss.) : N. Uig. siŋil 'a younger sister'.
486 khuai. Wu. qayin ata OMT. qadīn 'related marriage' qayïn ata 'father-in-law' (Cl). N. Uig. qain ata. /m/ は 1st pers. sing. poss.
487 Wu. qayin ana /m/ は 1st pers. sing. poss.
488 xu ta Wu. quda「親家」。Mong. (Wu.) xuta「親家」。
489 pa tʂa Uig. B *p'č'* Wu. baǰa N. Uig. baǰa.
490 cf. 712. 新→親 (A Se).
491 cf. 713. 乞 (第1番目)→期 (L)。
492 Uig. B *y'qšy kyšy*.
493 iau ua /yawwa/ は /yawwaš/ の誤りというよりは (cf. 375), 後ろに /kiši/ がつ

494	悪人	bad person	呀麻乞失	/yama kiši/
495	閑人	idler	打剌罕乞失	ta la xan /kiši/
496	能人	able person	脉児干乞失	/märgän kiši/
497	木匠	carpenter	也阿赤	/yïγačči/
498	鐵匠	blacksmith	帖木赤	/tämüči/
499	銅匠	copper worker	把額赤	/baγïči/
500	泥水匠	plasterer	把児赤速赤	/balčïq suči/
501	染匠	dyer	孛呀赤	/boyaqči/ ～ /boyači/
502	畵匠	painter	赤即黒赤	/čizïxči/
503	油漆匠	japanner	洗児赤	/sirči/
504	氈匠	carpet worker	起義子赤	/kiyizči/
505	錫匠	tin worker	豁児噶順赤	/xorγašunči/
506	銀匠	silversmith	苦蜜失赤	/kümišči/
507	石匠	stonemason	塔失赤	/tašči/
508	裁縫	sewing	得児即	/därzi/
509	唱的	singer	以児剌赤	/irlaγči/ ?
510	舞的	dancer	塞赤	/sayči/ ??
511	打皷的	drummer	董故魯兀赤	/doŋγulγuči/ ??

づいて š が脱落したと考えるべきだ (cf. 494)。Uig. B *twyswn kyšy*.

494 ia ma /yama/ は /yaman/ の n が /kiši/ の前で脱落したと考えたい。Uig. B *y'm'n kyšy*「歹人」。しかし，Lでは麻に対して蛮 man が入っている。

496 cf. p. 57 94.

497 cf. p. 88, p. 77 (26).

498 thiɛ mu tʂhɿ /tämüči/ <tämürči N. Uig. tömürči「鉄匠」(漢維)。

499 cf. 785. Lでは498と499が入れかわっている。

501 pɔ ia tʂhɿ. N. Uig. boyaqčï 'dyer'.

502 tʂhɿ tsi xɛ tʂhɿ. siziq「画」(漢維)。

503 si ər tʂhɿ. sirči「油漆匠」(漢維)。

504 khi i tsɿ tʂhɿ. N. Uig. kigiz 'felt- carpet'. Wu. kiyiz「氈子」。

505 cf. p. 64.

506 cf. 769. 蜜→密 (L)。

508 tei ər tsi. Osm. därzi 'tailor'.

509 i ər la tʂhɿ. OMT. ïrla- 'to sing' (Cl).

512	賊人	thief	襖果力	/ooγri/
513	従人	servant attendant	也得児舎乞失	/edäršä kiši/

身體門 (Parts of Body)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
514	身	body	伯亦	/bäy/
515	頭	head	把失	/baš/
516	面	face	玉子	/yüz/
517	眼	eye	豁即	/xözi/
518	額	forehead	莽来	/maŋlay/
519	鼻	nose	孛児泥	/borni/
520	耳	ear	苦剌	/qulaq/
521	口	mouth	阿児即	/aγzi/
522	舌	tongue	惕里	/til/
523	歯	tooth	惕失	/tiš/
524	眉	eyebrow	噶失	/qaš/
525	髪	hair	撒赤	/sač/
526	唇	lip	克列額	/qïrïγï/

512 cf. p. 77.
513 cf. 424.
514 pɛ i. Wu. bey N. Uig. boy buy Uig. B *pwdyn*. Lにこの項目はない。
515 cf. p. 79.
516 iu tsɿ. Uig. B *yws* OMT. N. Uig. yüz.
517 cf. p. 63. /i/ は 3rd. pers. sing. poss. Uig. B *kwyzy*.
518 maŋ lai. N. Uig. maŋlay (漢維)。
519 pɔ ər ni. Uig. B *pwrwn* /borni/ の /i/ は 3rd. pers. sing. poss. N. Uig. burun.
520 cf. p. 57.
521 cf. p. 78.
522 thi li. Uig. B *tyl*. OMT. tïl til N. Uig. til.
523 thi ʂɿ. Uig. B *tyš*. OMT. N. Uig. tiš.
524 kɔ ʂɿ. Uig. B *q'š*. OMT. qaš N. Uig. qaš qāš.
525 sa tʂhɿ. Uig. B *s'č* OMT. sač N. Uig. sač čač čaš.
526 khɛ liɛ ɛ. /qïrïγï/=/qïrïγ/ (cf. 18) — /ï/ (3rd. pers. sing. poss.) Uig. B *'ryn* N. Uig. läb læb Wu. lab.

527	肉	fresh	夜帖	/et/
528	血	blood	哈安	/qaan/
529	瞎	blind	噶牢	/qaraw/
530	聾	deaf	撒牢	/saγraw/
531	瘸	lameness	阿撒	/aqsaq/
532	生	birth	土胡児	/tuxul/ ～ /tuxur/
533	死	death	額児的	/öldi/
534	性命	life	扎安	/ǰaan/

衣服門 (Clothing)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
535	絹	silk	脱児噶	/torqa/
536	布	cloth	孛子	/böz/
537	靴	boots	月禿	/ötük/
538	襪	socks	烏克	/uq/
539	針	needle	影納	/yiŋnä/
540	線	thread	亦批	/yip/
541	裙	skirt	克帖	khɛ thiɛ

527 cf. p. 74 91.
528 cf. p. 58 105.
529 kɔ lau. Wu. qaraγu N. Uig. qaraγu 'a blind man'.
530 cf. p. 77.
531 cf. p. 72.
532 thu xu ər. N. Uig. tuγ-「生」(漢維)。
533 cf. p. 104. /di/ は past.
534 cf. p. 62 105.
535 cf. p. 82.
536 cf. p. 102.
537 cf. p. 73 97 104.
538 cf. p. 72 97.
539 cf. p. 81 90 93.
540 cf. p. 75.

542	褲	trousers	以雜児	/izar/
543	被	quilt	咬児刊	/yootqan/
544	褥	mattress	土舎	/tüšäk/
545	叚子	satin	討襪児	/tawwar/
546	衣裳	clothing	脱安	/toon/
547	圓領	round neck	與抹呀噶	/yuma yaqa/
548	補子		闊哭子	khuɔ khu tsɿ
549	披肩	cape	苦剌卜赤	khu la pu tʂɿ
550	毡衫	felt shirt	怒脉児干	/nümärgän/
551	枕頭	pillow	呀速禿	/yastuq/
552	番夏布	Turkish grass cloth	馬夫禿	/mafut/
553	生絹	raw silk	永科児	yuŋ khuɔ ər
554	青紅布疋		闊克革即児孛子	/kök γïzil böz/
555	綿花	cotton	把黑塔	/baxta/
556	顔色表裏		翁六克亦赤塔赤	/öŋlüük ič tač/

飲食門 (Food and Drink)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
557	米	rice	取吉	/čügi/

---

542 i tsa ər. Osm. izār「腰より下を被うもの」。
543 cf. p. 102.
544 cf. p. 59 73.
545 cf. p. 70.
546 cf. p. 105. 裳→賞 (L)。
547 iu ma /yuma/ : cf. N. Uig. yumalaq 'round'.
550 nu mai ər kan. Mong. (Wu.) nümerge「雨衣」。
551 ia su thu. N. Uig. yastuq 'cushion'.
552 cf. p. 74. Lでは552以後は554, 556, 553, 555とつづいている。
554 pɔ tsɿ. /böz/ : N. Uig. böz 'coarse cotton- stuff'. /γïzïl/ cf. 790.
555 pa xɛ tha. pahta「棉花」(漢維)。
556 cf. 799. tha tʂhɿ /tač/ には本来 taš の形式が立つ, /č/ は /ič/ と混成した。
557 tshy ki. Uig. B *twyky*「米」OMT. tüki. Wu. gurunč. /čü/ は本来は tʂhy で表示される。556の六はLでは立。

558	麵	wheat flour	温	/un/
559	油	oil	脱孫	/tosun/
560	塩	salt	禿子	/tuz/
561	醬	bean sauce	醬	tsiaŋ
562	醋	vinegar	洗児克	/sirkä/
563	湯	soup	所児把	/šorba/
564	飯	cooked rice	阿失	/aš/
565	茶	tea	呀濮児噶撒慢	/yapurγaq saman/
566	酒	liquor	索児麻	/sorma/
567	糖	sugar	捨克児	/šäkär/
568	蜜	honey	撒阿力	sa a li
569	飲	to drink	亦赤	/ič/
570	吃	to eat	葉	/yä/

器用門 (Implements)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
571	車	vehicle, cart	亢力 阿剌剌八	/qaŋli araraba/
572	盞	small cup	赤克轍	/čikäčä/

558 cf. p. 99.
559 thuɔ sun. Mong. tosun Uig. B *y'q* Wu. yaγ.
560 thu tsɿ. Uig. B *tws* OMT. N. Uig. tuz Wu. tuz.
561 Wu. ǰiyaŋ (GIYANG)「醬」。/ziyaŋ/ と再構すべきか。
562 cf. p. 56.
563 cf. p. 65 102.
564 a ʂɿ. Uig. B *'š* Wu. aš OMT. aš N. Uig. aš āš.
565 cf. p. 60 64 96.庄垣内 ('82) p. 33.
566 suɔ ər ma. Uig. B *swrm'* OMT. bor surma.
567 ʂɜ khɛ ər. N. Uig. šäkär šekär 'sugar'.
568 sa a li. cf. Wu. asal N. Uig. xasəl「蜜」(漢維)。撒阿力は阿撒力の誤りか。阿→児 (L)。
569 cf. p. 77.
570 iɛ. N. Uig. yä- ye- 'to eat'.
571 cf. p. 57. Wu. araba N. Uig. araba.
572 tʂhɿ khɛ tʂhɛ. Mong. čügüče「木杯」(大蒙)。克轍→轍克 (L)。

573	棹	oar	失勒	/širä/
574	櫈	stool	散塔力	/santali/
575	鑼	gong	穰阿剌	ʐaŋ a la
576	鼓	drum	董故児	/doŋγul/ ～ /doŋγur/
577	鎗	spear	只塔	/ǰita/
578	刀	sword	克林赤　必叉	/qïlinč bičaq/
579	弓	bow	呀	/ya/
580	箭	arrow	餓	/oq/
581	旗	flag	阿藍禿克	/alam tuγ/
582	盔	helmet	杜兀魯噶	/duγulqa/
583	甲	armor	苦呀	/quyaq/
584	印	seal	塔木阿	/tamγa/
585	紙	paper	噶阿子	/kaγaz/
586	墨	Chinese ink	脉克	/mäkä/
587	筆	writing brush	噶藍兀卒	/qalam/ u tsu
588	硯	inkstone	都夜	/düyät/
589	鍋	pan, cookpot	噶簪	/qazan/

573 ʂʅ lɛ. Uig. B *šyr-*' Mong. sirege N. Uig. širä.
574 san tha li. Mong. sandali Wu. sandal「椅子」。
575 cf. p. 65.
576 tuŋ ku ər. Hui. duhul「鼓」(本田)。Mong. dongγud- 'to make sound'.
577 cf. p. 62.
578 cf. p. 77 87.
579 ia. Uig. B *y-*' OMT. N. Uig. ya.
580 cf. p. 101.
581 cf. p. 81. thu khɛ. Uig. B *twq* ONT. N. Uig. tuγ.
582 cf. p. 83.
583 khu ia. Uig. B *qwy'q* Chag. quyaq Mong. quyaγ.
584 cf. p. 64.
585 cf. p. 58 64.
586 cf. p. 93.
587 kɔ lan. N. Uig. qələm「筆」(漢維)。
588 cf. p. 74. Uig. B *m'k'lyk.*
589 kɔ tsan. Wu. qazan N. Uig. qazan 鍋 (漢維)。

590	盤	dish, plate	塔把	/tabaq/
591	碗	bowl	阿呀哈	/ayaγa/
592	筯	chopsticks	超乞	/čöki/
593	櫃	cupboard	散杜	/sanduq/
594	燈	lamp	赤剌	/čiraq/
595	黎華		奄扎孫	iɛn tʂa sun
596	湯瓶	hot-water bottle	阿夫塔把	/aftaba/
597	酒壺	wine pot	索児麻郎豁	/sorma laŋxo/
598	喇叭	trumpet	卜児故	/burγu/
599	嗪嘀	horn	索児奈	suɔ ər nai
600	鞨鼓	a kind of drum	康革児革	/käŋgärgä/
601	銅鍋	copper pot	把額児噶簪	/baγïr qazan/
602	海叭		莫外把失	/moγoy baš/
603	座児	seat	掃兀児	/sawwur/
604	轡頭	bit	噶塔	/qataq/
605	肚帯	belly band	五郎	/ulaŋ/
606	嚼鐶	gag bit	爪寨	/ǰooǰay/
607	鞭子	rod, whip	刊出	/qamču/

590 tha pa. Mong. (Wu.) tabaq Hui. tabaq (本田)。Uig. B *q'p'n*.
591 a ia ka. Mong. (Wu.) ayaγa「椀」Uig. B *'y'q*.
592 cf. p. 102. 乞→几 (A Se)。
593 san tu. N. Uig. sanduq「櫃」(漢維)。
594 tʂhl̩ la. N. Uig. čiraq「燈」(漢維)。
596 cf. p. 80. Uig. B *lwnkq-'*「瓶」。
597 laŋ xuɔ /laŋxo/ : Uig. B *lwnkq-'*「瓶」Mong. lonqo Uig. B *qwpynk*「壺」。
598 cf. p. 64.
600 khaŋ kɛ ər kɛ. Mong. (Wu.) kenggerge.
601 pa ɛ ər /baγïr/ cf. 785.
602 cf. 629. 莫→額 (L)。「蛇一頭」。
603 sau u ər. Mong. saγuri 'place to sit'.
604 kɔ tha. Wu. qadaq「釘料」。
605 u laŋ. Wu. ulaŋ.
606 tʂau tʂai. Wu. ǰōǰō Mong. (Wu.) ǰōǰay「嚼子」。
607 cf. p. 81 98.

608	韁繩	bridle	褚里卜児	/čulbur/

鳥獸門 (Birds and Beasts)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
609	鴈	wild goose	呀即噶子	/yazi γaz/
610	鴨	duck	額児得克	/ördäk/
611	鵲	magpie	庫失哈失	/qušqaš/ ?
612	鵞	goose	噶子	/γaz/
613	燕	swallow	噶児禄阿赤	/qarluγač/
614	鷂	accipiter nisus	彫里千禄	tiau li tshiɛn
615	龍	dragon	禄	/lu/
616	虎	tiger	把児思	/bars/
617	豹	leopard	玉子　舎了孫	/yuz šäläwsün/
618	馬	horse	阿忞	/at/
619	騾	mule	噶赤児	/qačir/
620	驢	ass, donkey	也舎克	/ešäk/
621	鹿	deer	卜兀	/buγu/
622	狼	wolf	伯律	/börü/

---

608 cf. p. 98.
609 Wu. yaba γaz. ia tsi /yazi/ : N. Uig. yazi yæzi 'country country- side'
610 cf. p. 93 104.
611 khu ʂɿ xa ʂɿ. Wu. qučqač「雀」。
612 kɔ tsɿ. N. Uig. γaz「鵞」(漢維)。
613 kɔ ər lu a tʂhɿ. Wu. qarluγač「紫燕」。
615 lu. Uig. B *lww* OMT lū. Wu. ačdar.
616 pa ər sɿ. Uig. B *p'rs* OMT. N. Uig. bars. Wu. yolbars.
617 cf. p. 94. iu tsɿ /yuz/ : Hui. yūz (本田)。
618 a thɛ. Uig. B 'd Wu. at OMT. N. Uig. at.
619 kɔ tʂhɿ ər. Uig. B *q'dyr* Wu. qačir N. Uig. qäčir xačir.
620 cf. p. 91.
621 cf. p. 97.
622 pʷɛ ly. Uig. B *pwyry* OMT. böri N. Uig. börü böri.

623	象	elephant	呀安	/yaγan/
624	熊	bear	黑児思	/xïrs/
625	毛	hair	擁	/yuŋ/
626	卵	egg	與木児思噶	/yumursγa/
627	麟	Chinese unicorn	鎧児速	/kärs/
628	魚	fish	把里	/balïq/
629	蛇	snake	末外　亦剌安	/moγoy yilaan/
630	蛙	frog	蜜聶該	/minägäy/
631	蚤	flea	卜児格	/bürgä/
632	虱	louse	批惕	/pit/
633	鳳凰	phoenix	禿里台噶魯的	/tulitay γarudi/
634	海青	a kind of falcon	昇豁児	/šiŋxor/
635	孔雀	peacock	討兀児	/tawwur/
636	仙鶴	crane	阿里速	a li su
637	天鵞	swan	混　忝額力噶子	/xün täŋŋäri γaz/
638	野鶏	(ring-necked) pheasant	討兀克	/tawwuq/
639	兎鶻		亦帖羅故	i thiɛ luɔ ku

---

623 ia an. Mong. (Wu.) yaγan Uig. B *y'nk'* OMT. yaŋγa Chag. yaγan. Wu. pil.
624 cf. p. 63.
625 cf. p. 81 100.
626 iu mu ər sʅ kɔ. OMT. yumurtγa 'egg' (Cl) N. Uig. yumortæ 'testicle'.
627 Wu. buburi. cf. 646.
628 pa li. OMT. N. Uig. balïq.
629 mɔ uai /moγoy/ : Mong. moγai khal. moγoi. i la an /yilaan/ : Uig. B *yyl'n* N. Uig. yïlan Wu. yïlan. 剌に対するLの赤は誤り。
630 cf. p. 85 93.
631 pu ər kɛ. N. Uig. bürgə「蚤」(漢維)。
632 cf. p. 60 74 87.
633 thu li thai /tulitay/ : Mong. tuulitai (大蒙). kɔ lu ti /γarudi/ : Mong. garudi (大蒙). Uig. B *symrq-'*.
634 cf. p. 81 90. Lでは635と637とが入れかわっている。又，636の仙は海（L）。
635 thau u ər. cf. Wu. tawus N. Uig. tawus taus 'peacock' Hui. tāūs (本田)。児は思 sʅ の誤りか。
637 「日一天一鵞」。Uig. B *qwqw*. 混 xun.
638 cf. p. 72.

640	鴉鶻	centropus	剌嗔	/lačin/
641	鸚鵡	parrot	脱替	/toti/
642	班鳩	streptopelia bonaparte	把黑惕	/baxtïq/
643	龍朶児		土林台	thu lin thai
644	蝗虫	locust	醜見華	/čügängä/?
645	麒麟	giraffe	阿児倒兀児	/aldawwur/
646	犀牛	rhinoceros	克児思	/kärs/
647	獅子	lion	阿児思藍　舎児	/arslan šär/
648	海獺	sea otter	坤都子	khun tu tsɿ
649	貂鼠	marten	欺失	/kiš/
650	銀鼠	snow weasel	阿糸	/as/
651	騸馬	castrated horse	影納阿忞	/yiŋnä at/
652	児馬	pony	矮跟児阿忞	/ayγïr at/
653	騍馬	mare	擺他阿忞	/bayta at/
654	馬駒	colt	故侖	/γulun/
655	騸駝	gelded camel	影納條外	/yiŋnä täwwä/
656	児駝	young camel	補児阿條外	pu ər a /täwwä/
657	塔剌卜花		塔児卜安	/tarbuγan/?
658	乳牛	milk-cow	以奈克畏	/inäk uy/

640 cf. p. 89.
641 thuɔ thi. Uig. B *twty* N. Uig. tutï Mong. toti.
642 pa xɛ thi. N. Uig. paxtäx 'ring- dove'.
644 tʂhəu kiɛn kɛ. N. Uig. čəkətkə「蝗虫」(漢維)。
645 a ər tau u ər. Mong. (D乙) aldaγur. Uig. B *q'a*.
646 khɛ ər sɿ. Uig. B *k'rs* Mong. kers.
647 a ər sɿ lan ʂɛ ər. Uig. B *'rsl'nk* OMT. arslan Chag. arslan.
649 khi ʂɿ. OMT. Chag. kiš (Cl).
650 a sɿ. Uig. B *'s* OMT. as.
651 iŋ na a thɛ. cf. Uig. B *'qd'* Wu. aqta. N. Uig. yiŋnä 'needle'?
652 cf. p. 84 89.
653 pai tha. Uig. B *p'yt'l* N. Uig. baytal.
654 ku lun. N. Uig. qulun 'colt, toal? 侖に対するLの俞は誤り。
658 cf. p. 73.

659	西馬	Arabian horse	脱卜叉	/topčaq/
660	青馬	gray horse	闊克阿忞	/kök at/
661	白馬	white horse	阿克阿忞	/aq at/
662	赤馬	red horse	者児得阿忞	/ǰärdä at/
663	黑馬	black horse	噶剌阿忞	/qara at/
664	驦騮	brown horse	茄葉児阿忞	khiɛ iɛ ər /at/
665	蜘蛛	spider	斡里脉嗔	/örimäčin/
666	螻蟻	ant	褚脉力	/čümäli/
667	騍駝	female camel	體失條外	/tiši täwwä/

宮室門 (Buildings)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
668	皇城	imperial city	罕把里	/xan balïq/
669	金門	golden gate	奄里呑噶卜	/ältun qabu/
670	宮殿	palace	斡児多	/ordo/
671	御橋	imperial bridge	罕豁補禄	/xan xöprük/
672	御路	imperial road	罕院力塔	/xan yolita/
673	金牌	golden tablet	奄里呑勞黑	/ältun lawxä/
674	寶座	throne	額児迭泥散塔里	/ärdäni santali/

659 thuɔ pu tʂha. Uig. B *twpyč'q* Chag. topčaq.
660 cf. Uig. B *pwys.* 闊→濶 (L)。
661 cf. Uig. B *pwyrd'*.
662 cf. p. 62.
665 uɔ li mai tʂhən. N. Uig. úrmùčuk örmäčük 'spider' Wu. örmäčük.
666 tʂhy mai li. N. Uig. čömülə (漢維)。
667 thi ʂʅ /tiši/ : N. Uig. tiši tiš 'female'. Lではこの頃は656の次に現われる。
668 pa li /balïq/ : OMT. balïq Chag. balïγ 'town' (Cl).
669 iɛn li thun kɔ pu. Uig. B *'ldwn q'py.*
670 uɔ ər tuɔ. Uig. B *wrdw* OMT. ordu N. Uig. ordu orda.
672 iuɛn li tha /yolita/=/yol/—/ita/ (3rd. loc.).
673 cf. p. 69 85. 勞黑→蘇發 (L) cf. 675.

675	金臺	golden terrace	奄里呑蘇發	/ältun sufa/
676	門扇	door	噶卜噶勒哈	/qabu qalqa/
677	帳房	accountant's office	叉赤児	/čačir/
678	瓦房	tile-roofed house	叉苦剌孫威	/čaqurasun üy/
679	舘驛	relay-station	呀奄保里思	ia iɛn pau li sɿ
680	街市	downtown streets	把雜児	/bazar/
681	房屋	house	威	/üy/
682	墻壁	wall	炭	/tam/
683	溝渠	ditch	阿力	/arïq/
684	寺	monastery	卜忒威	/but üy/
685	樓	tower	也的子威	/ediz üy/
686	門	gate	噶卜	/qabu/

方隅門 (Directions)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
687	東	east	昆赤黑的	/kün čïxdi/
688	西	west	昆把習的	/kün basdi/
689	南	south	昆土失的	/kün tüšdi/

---

675 su fa /sufa/ : Hui ṣuffah「台」(本田)。蘇→勞 (A Se)。叉赤児 (L) cf. 677.
676 kɔ lɛ ka /qalqa/ : N. Uig. qalqa 'a shelter against the sun or the wind'.
677 tʂha tʂhɿ ər. Mong. čačir (大蒙) Wu. čadir. 呀奄保里思 (L) cf. 679.
678 tʂha khu la sun /čaqurasun/ : Mong (D乙) čaqurasun「瓦」。
680 pa tsa ər. N. Uig. bazar bazār 'market'.
681 cf. p. 100. Lでは679に奄里呑勞黑が入っている。cf. 673.
682 than. N. Uig. tam 'wall, hedge'.
683 a li. N. Uig. arïq ærïq eriq 'a ditch water- feeder'.
684 pu thɛ uei. Wu. but hana N. Uig. butxānä 'idol- temple'. Uig. B *pwq'r* <skt. vihāra. cf. p. 162.
685 「高い家」。Uig. B *q'lyq*.
686 kɔ pu. Wu. qabu Uig. B *q'py* N. Uig. qapuq.
687 「日が出た」。Uig. B *wynkdwn*. 687〜690については p. 164を参照。
688 「日が落ちた」。Uig. B *k'dyn*.
689 「日中」又は「日が落ちた」。Uig. B *kwyndyn*.

690	北	north	帖邊	/täbän/
691	上	upper part	五思呑	/üstün/
692	下	lower part	阿思廷	/astin/
693	前	front	以力革力	/ilgäri/
694	後	back	遣印	/känyin/
695	内	inside	以沈得	/ičindä/
696	外	outside	塔沈得	/tačindä/
697	左	left	呀泥哲卜	/yani ǰäp/
698	右	right	不撒力	pu sa li
699	明白	clear, obvious	呀禄	/yaruq/
700	顚倒	put upside down	帕思苦納	/paskuna/
701	零碎	scrappy	褚卜叉卜児	tʂhy pu tʂha pu ər

通用門 (Miscellany)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
702	厚	thick	噶林	/qalin/
703	薄	thin	與卜哈納	/yupqana/
704	緊	hard, urgent	覇忿	/bat/

690 thiɛ piɛn /täbän/ : Rad (Bar.) täbän ,unten'. Uig. B *wysdwn*. 但し 688 にAでは帖辺が入っている。さらに689に五思呑690に阿思廷が入っている。
691 u sʅ thun. Uig. B *wystwn* OMT. N. Uig üstün.
692 a sʅ thun. N. Uig. astïn 'under, low'. Uig. B *'ldyn*. 廷→听 (L)。
693 cf. 125.
694 khiɛn in. Wu. kieyin (KIYEYEN) N. Uig. keyin (漢維)。Uig. B *swnkr-'*.
695 /ič/「内」の loc. 沈→泥 (L)。Lの誤り。
696 /tač/ (<taš)「外」の loc. 沈→泥 (L), Lの誤り。
697 cf. p. 75. ia ni /yani/ : Wu. yani「辺」。Uig. B swl. 卜→北 (L)。
698 Uig. B *wnk*.
699 ia lu. OMT. yaruq N. Uig. yoruq yaruq「明るい」。
700 pha sʅ khu na. N. Uig. paskinɛ.
702 cf. p. 58. 林に対するLの麻は誤り。
703 iu pu ka na /yupqana/=/yupqa/—/na/ (persian suf. adj.) : Wu. yupqa N. Uig. yüpγä yüpkɛ. Uig. B *ywq-'*.

705	慢	slow	阿思塔	/asta/
706	寛	wide	強	/käŋ/
707	窄	narrow	塔児	/tar/
708	長	long	五遵	/uzun/
709	短	short	克思哈	/qïsqa/
710	軟	soft	允紗	/yumšaq/
711	硬	hard	噶惕	/qatïγ/
712	新	new	陽	/yaŋ/
713	舊	old	也西乞	/eski/
714	平	level	替子	/tiz/
715	満	to full	脱亦的	/toydi/
716	有	to exist	把児	/bar/
717	無	not to exist	約	/yoq/
718	難	difficult	杜失瓦児	/dušwar/
719	易	easy	翁愛	/oŋŋay/
720	虚	a lie	呀児干　苦魯	/yalγan quruq/
721	實	truth	慎　剌思的	/šin rasd/

---

705 a sɿ tha. cf. N. Uig. asta「慢」(漢維)。
706 cf. p. 81 95.
707 cf. 138.
708 cf. p. 79. 五尊。遵=tsyn→tsun.
709 khɛ sɿ ka. Uig. B *qysq'q* OMT. qïsqa N. Uig. qïsqa qïsqä.
710 iun ʂa. N. Uig. yumšaq 'soft loose'.
711 kc thi. N. Uig. qatïq qatïγ 'hard heavy'.
712 iaŋ. Uig. B *y'nky* Chag. yaŋ N. Uig. yaŋï yeŋi.
713 cf. p. 79 91. 西→習 (L)。
714 thi tsɿ. N. Uig. tüz「平」(漢維)。
715 thuɔ i /toy-/ : N. Uig. toy- 'to be sated'. 的→得(L)。/di/=past.
716 pa ər. Uig. B *p'r* OMT. bar N. Uig. bar bā.
717 cf. p. 70 101.
718 cf. p. 70. Uig. B *p'rk'*.
719 cf. p. 103.
720 ia ər kan. Uig. B *y'lq'n* OMT. N. Uig. yalγan. khu lu /quruq/ : quruq (漢維)。
721 cf. p. 74. ʂən /šin/ <chin.?

722	深	deep	帖浪	/täräŋ/
723	淺	shallow	呀必子	/yabiz/
724	横	horizontal	阿禿哭児	a thu khu ər
725	竪	vertical	土児兀子	/turγuz/
726	斜	oblique	也鶏児	/egir/
727	直	straight	鼠杜児故	/šudurγu/
728	圓	round	與麻剌	/yumalaq/
729	扁	flat	阿習	/asi/?
730	添	to add	與習帖	/üstä/
731	減	to reduce	赤哈児	/čïxar/
732	認	to recognize	塔泥	/tani/
733	去	to leave	塔剌的	/taradi/
734	討	to seek	體勒都児	/tiläpdur/
735	立	to stand	禿児	/tur/
736	坐	to sit	斡里禿児	/oltur/
737	進	to go forwards	乞児	/kir/
738	退	to go back	遣印	/kenyin/

---

722 cf. p. 95. Se A では呀必子が置かれている。又 Se では「深」に対して「深淺」となっている。

723 ia pi tsʅ /yabiz/ は「淺」を表わす一般的形式ではない。OMT では yabïz～yavïz 'bad'. cf. 746. Uig. B *y'lp'q*.

725 cf. p. 64.

726 iɛ ki ər. Wu. ägäri「不周正」N. Uig. ägri ägru 'bent'. Uig. B *t'rs*.

727 cf. p. 64.

728 iu ma la. N. Uig. yumilaq「圓」(漢維)。

729 a si. Wu. yasi「扁」。

730 cf. p. 79. Aは漢字音表記が抜けている。

731 「出す—」。赤→亦 (L)。Aは與習帖。

732 tha ni. N. Uig. tonu- OMT. tanu-. Aは赤哈児がつづいている。塔泥→泥塔 (L)。

733 tha la- ti. Wu. tara-「敗散」。

734 cf. p. 76.

735 thu ər. N. Uig. tur-「立」。

736 uɔ li thu ər. Wu. oltor- N. Uig. oltur-. Uig. B *wlwr-*.

737 khi ər. N. Uig. kir-「進」。

738 cf. 694.

739	過	to pass	越児的	/ördi/
740	出	to go out	赤黒	/čix/
741	放	to release	塊	/qoy/
742	數	to count	撒納児	/sanar/
743	是	(copula)	也禄児	/erür/
744	好	good, fine	呀黒失	/yaxši/
745	高	high	也的子	/ediz/
746	低	low	呀必子	/yabiz/
747	遠	far	亦剌	/yiraq/
748	近	near	阿根	/aγïn/
749	多	many, much	脱羅	/tolo/
750	少	few, little	阿子	/az/
751	大	big	五魯	/uluγ/
752	小	small	乞赤	/kičik/
753	擡	to lift	豁禿児	/xötür/
754	筭	to count	撒剌	sa la
755	請	to invite	引迭	/indä/
756	不是	not to be	也脉思	/emäs/

739 iuɛ ər ti. cf. OMT. öt- 'to closs' ört- 'to cover' (Cl). N. Uig. öt-「過」。cf. 庄垣内 ('82) p. 31.
740 tʂhʅ xɛ. Uig. B *čyq* OMT. N. Uig. čïq-. 黒に対するLの里は誤り。
742 sa na ər. N. Uig. sana 'to count'.
743 cf. p. 91 97.
745 cf. p. 60 91.
746 cf. 723. Wu. pas. Uig. B *pwd*.
747 i la. Uig. B *yyr'q* OMT. yïraq ïraq N. Uig. yïraq iraq.
748 a kən. Uig. B *y'q'n* OMT. yaqïn N. Uig. yaqïn yeqïn. 多分 yaγïn と発音された。
749 cf. p. 59. Uig. B *t'lym*.
750 a tsʅ. Uig. B *'s* OMT. az N. Uig. az as.
751 u lu. Uig. B *wlwγ* (長幼の「長」) OMT. uluγ N. Uig. uluγ uluq.
752 cf. p. 76.
753 xuɔ thu ər. N. Uig. kötər-「擡」(漢維)。Lでは751にも豁禿児が入っている。
754 cf. N. Uig. saqla- 'to take care of'.
755 in tiɛ. N. Uig. indä- 'to invite, to call'.
756 iɛ mai sʅ. Uig. B *'rm's* Wu. ämäs (AIMAS).

757	不好	no good	呀麻泥	/yamani/
758	這里	here (is, are)	們塔	/munta/
759	那里	there (is, are)	奄塔	/änta/
760	太平	peace	阿麻安	/amaan/
761	無事	nothing	亦失約	/iš yoq/
762	聰明	intelligent	寫禪藉列克	/säčän zäräk/
763	爽利	brisk and neat	阿力克	/arïq/ ?
764	德行	moral integrity	母児外忞	/mürwät/
765	智謀	resourcefulness	阿艮礼塔藍	/aγïl/ tha lan
766	安楽	peace and happiness	阿塞亦失	/asayiš/
767	無妨		卜児罵失	pu ər ma ʂl

珍寶門 (Jewels)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
768	金	gold	奄里吞	/ältun/
769	銀	silver	苦蜜失	/kümiš/
770	寶	treasure	額児迭泥	/ärdäni/
771	玉	jade	哈失	/qaš/

---

757 ia ma ni. /yamani/=/yaman/「悪」— /i/ (3rd. pers.) ?
758 mu(ə)n tha. Wu. munda N. Uig. munda mundæ 'here'.
759 iɛn tha. N. Uig. anda andæ 'there'.
760 cf. p. 67 105.
761 「事無し」。約→的 (A. Se).
762 cf. p. 92 94.
763 a li khɛ. cf. Wu. ariq「清」。
764 cf. p. 93.
765 cf. p. 84 89. 礼→里 (L)。
766 a sai i ʂl. āsāyiš 'comfort, tranquillity' (Bodrogligeti, A. *A Fourteenth Century Turkic Translation of Sa'dī's Gulistān. UAS* 104 Bloomington.)
768 cf. p. 84 99.
769 khu mi ʂl. Uig. B *kwymwš* OMT. N. Uig. kümüš.
770 cf. p. 91. 771 cf. p. 58.

772	珠	pearl	允柱　卜魯児	/ünǰü bulur/
773	錢	money	呀児麻	/yarmaq/
774	珊瑚	coral	麻児扎安	/marǰaan/
775	瑪瑙	agate	阿黑黑	/axïx/
776	金崗鑽	diamond	阿思罵思	/asmas/
777	鑌鐵	wrought iron	普利	/pulit/
778	琥珀	amber	苦乞	khu khi
779	魚牙	damask silk	把里惕失	/balïq tiš/
780	金耳錘	gold earring	奄里呑洗児噶	/ältun sirγa/
781	金戒指	gold ring	奄里呑與卒	/ältun üzük/
782	金壺	gold pot	奄里呑郎豁	/ältun laŋxo/
783	金索	gold rope	奄里呑臻執児	/ältun ǰinǰir/
784	銀筋	silver chopsticks	苦蜜失超乞	/kümiš čöki/
785	銅	copper	哲糸　把額	/ǰäs baγï/?
786	錫	tin	豁児噶順	/xorγašun/
787	鉛	lead	噶剌豁児噶順	/qara xorγašun/
788	鐵	iron	帖木児	/tämür/
789	珊瑚珠	coral beads	麻児扎安卜魯児	/marǰaan bulur/

---

772 cf. p. 62 99.
773 ia ər ma. N. Uig. yarmaq「銅錢」(漢維)。
774 cf. p. 62.
775 cf. p. 63. Uig. B *šyšyr*.
776 a sɿ ma sɿ. Uig. B *'lm's* N. Uig. almas. 最初の思は児 ər の誤りか。
777 phu li /pulit/～/pulat/ (441) : Wu. pulat「鋼」<pers. pulad. Uig. B *pwlwt*.
778 Uig. B *qwpyq*.　779 里→力 (L)。
780 si ər kɔ /sirγa/ : Wu. sirγa「耳環」。　781 cf. p. 66 73.
783 tʂən tʂɿ ər. N. Uig. zənǰir「索」(漢維)。
785 tʂɛ sɿ. /ǰäs/ : Mong. (Wu.) ǰis「紅銅」。pa ɛ /baγï/ : Uig. B p'qyr OMT. baqïr Chag. baqïr. cf. 601.
786 xuɔ ər kɔ ʂun. N. Uig. qorγušun 'lead' Rad (Dsch. OT) qorγašun「鉛」。
788 thiɛ mu ər. Uig. B *t'mwr* OMT. tämür N. Uig. tömür tümür.
789 魯→禄 (L), 又この項目はLでは779の後に現われている。

聲色門 (Colours)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
790	紅	red	克即児	/qïzil/
791	黄	yellow	撒力	/sarïγ/
792	青	blue	闊闊	/kök/
793	白	white	阿克	/aq/
794	黒	black	噶剌	/qara/
795	緑	green	呀甚	/yašil/
796	紫	purple	亦補欽	/yipkin/
797	藍	indigo	蔣噶力	/zäŋγari/
798	大紅	pure red	阿勒　五魯克即児	/al uluγ qïzil/
799	顔色	colours	翁六克	/öŋlüük/
800	花色	flowery colour	扯扯克	/čäčäk/
801	五綵	five colours	別失郎吉土児律	/bäš raŋgi türlük/

數目門 (Numerals)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
802	一	one	必児	/bir/

790 cf. p. 66. Uig. B *'l.*
791 cf. p. 65 78 88.
792 cf. p. 56 73.
793 cf. p. 72 95. Uig. B *ywrwnk.*
794 cf. p. 58 69.
795 cf. p. 65 83 89.
796 cf. p. 75.
797 cf. p. 95.
798 a lɛ /al/ : cf. 790. OMT. al N. Uig. al「赤」。
799 cf. p. 76 100 103.
801 laŋ ki /raŋgi/=/raŋ/ — /(g)i/ (3rd pers.) : N. Uig. räŋ raŋ 'colour'. thu ər lu /türlük/ は /raŋgi/ の前に立つのがふつうのチュルク語語順である。律→力 (L)。
802 cf. p. 61.

803	二	two	以乞	/iki/
804	三	three	玉除	/üč/
805	四	four	唾児	/tört/
806	五	five	別失	/bäš/
807	六	six	阿児惕	/alti/
808	七	seven	也惕	/yäti/
809	八	eight	寫乞子	/säkiz/
810	九	nine	脱庫子	/toquz/
811	十	ten	灣	/on/
812	二十	twenty	以及児蜜	/yigirmi/
813	三十	thirty	我唾子	/otoz/
814	四十	forty	黒児	/xïrq/
815	五十	fifty	眼力克	/ällik/
816	六十	sixty	阿児惕蜜失	/altmiš/
817	七十	seventy	也惕蜜失	/yätmiš/
818	八十	eighty	寫乞線	/säksän/
819	九十	ninety	脱克線	/toqsän/

---

803 cf. p. 56.
804 cf. p. 77 98.
805 cf. p. 102.
806 cf. p. 61 79 92.
807 cf. p. 59 83 88.
808 iɛ thi. Uig. B *yyty* OMT. yiti N. Uig. yätä yätti yeti.
809 cf. p. 65 92.
810 cf. p. 57. 庫→哭（L）。
811 cf. p. 103.
812 cf. p. 57 87.
813 ɔ thuɔ tsɿ. Uig. B *wtws* OMT. otuz N. Uig. otuz ottuz.
814 xɛ ər. Uig. B *qyrq* OMT. qïrq N. Uig. qiriq qïrq.
815 iɛn li khɛ. Uig. B *'llyk* OMT. älig ilig N. Uig. ällig ällik ellik.
816 a ər thi mi ʂɿ. Uig. B *'ltmyš* OMT. altmïš N. Uig. altmïš altmiš.
817 iɛ thi mi ʂɿ. Uig. B *yytmyʂ* OMT. yitmiš N. Uig. yetmiš yätmiš.
818 cf. p. 73. Uig. B *s'kys wn.*
819 thuɔ khɛ siɛn Uig. B *twqws wn* N. Uig. toqsan toqsæn OMT. toquz on. cf. 庄垣

820	百	one hundred	玉子	/yüz/
821	千	one thousand	命	/miŋ/
822	萬	ten thousand	土慢	/tümän/
823	萬萬	hundred million	土克土慢	/tük tümän/
824	一分	one fên	必児分	/bir bün/
825	一錢	one ch'ien	必児米思哈	/bir misqa/
826	一両	one tael	必児些児	/bir är/
827	一斤	one catty	必児把惕慢	/bir batman/
828	十両	ten taels	灣些児	/on är/
829	二丈	a unit of length	以乞苦剌赤	/iki qulač/
830	輕	light	養額児	/yäŋŋäl/
831	重	heavy	阿額児	/aγïr/
832	単	single	他克	/taq/
833	雙	pair	柱卜	/ǰüp/
834	稀	few	速欲	/suyuq/
835	稠	dense	苦欲	/quyuq/
836	幾	How many?	聶轍	/näčä/

内 ('82) p. 27, 31. 克→乞 (A. Se).

820 cf. p. 80 98.

822 cf. p. 94. Lでは823と824とが入れかわっている。

823 thu khɛ thu man. Mong. (Wu.) tüg tümän「万万」。

824 piun /bün/ <chin. 分 piun. Mong. (Wu.) pun「分」。

825 mi sɿ ka /misqa/: Wu. misqal N. Uig. misqal「錢」(漢維)。

826 siɛ ər /är/: Wu. ser N. Uig. är sä 'silver coin equal to 16 tanges. Uig. B. *sydyr*.

827 pa thi man /batman/: Uig. B *p'dm'n*「秤」Wu. patman「斤」N. Uig. patman 'a weight'.

829 khu la tʂhɿ. /qulač/: Osm. qulač 'fathom' (Red.)

830 iaŋ ɛ ər. Wu. yeŋgil N. Uig. yəŋgil「輕」(漢維)。/yaŋγïl/ とも再構できる。

831 cf. p. 64 87.

832 cf. p. 72.

833 tʂy pu. Wu. ǰup N. Uig. ǰüp「双」(漢維)。

834 su iu. N. Uig. suyuq「稀」(漢維)。

835 khu iu. N. Uig. qoyuq「稠」(漢維)。

836 niɛ tʂhɛ. Uig. B *n'c'* Wu. näčä OMT. näčä N. Uig. nečä.

837	半	half	呀吝	/yarim/
838	數	number	撒納児	/sanar/
839	終	end	島習的	/doosdi/

畏兀児館譯語　終

837 cf. p. 89.
838 sa na ər. Wu. sana-「数」N. Uig. sana- 'to count'. Uig. B *s'nyn*.
839 cf. p. 102 4°(a)の最初の例。

4. ウイグル語Aの言語特徴について[47]

4.1 音韻形態上の特徴

少なくとも元朝時代までトゥルファン等で使用されていた，いわゆる古代ウイグル語（=古代中世ウイグル語）と呼ばれるチュルク語とウイグル語Aとを比べてみれば後者は明らかに前者よりは発展した音韻形態上の特徴をもっている。

たとえば，‘古代ウイグル語’(O. Uig.) の d（ð）をもつ多くの単語が現代東方チュルク語では d>y の変化を経験したが，この変化はウイグル語Aにもみられる。

	O. Uig.	Uig. A	Uig. B	Wu.	N. Uig.	Uz.	Chag.
「身」	bod	bäy(514)	*pwdyn*	bey	boy	boy	boy
「牛」	ud	uy(270)	*wd*	—	uy	—	uy

「畏兀児訳語」は単語集であるため，接尾辞などの文法的機能を担う形態を知る上では恵まれた言語資料とはいえない。しかし少数ではあるが，現われている接尾辞の形式は‘古代ウイグル語’よりはチャガタイ語や現代東方チュルク語に近い形式を呈している。たとえば，一人称単数の願望形は，‘古代ウイグル語’では -ayin ～ -äyin という接尾辞を用いたが，ウイグル語Aではチャガタイ語，新ウイグル語，ウズベク語にみられる -(a)y ～ (ä)y を用いる：/sor-ay/「問」(361)．又，三人称単数現在（未来）形の接尾辞 /-adur ～ -ädur/ (<-a/-ä (gerund) -tur (「立つ」) -ur (aorist)) や /-pdur/ (<p (gerund) -tur -ur) も‘古代ウイグル語’にはふつう現われない：/kör-ädur/ (23) /aγ-adur/ (71) /tilä-pdur/ (365)．このように，ウイグル語Aは明らかに‘古代ウイグル語’よりは新しい音韻形態上の特徴をもっている。

だがウイグル語Aは「清文鑑」チュルク語と比べたなら，後者よりは古い特徴を数多くもっている。たとえば‘古代ウイグル語’の ediz「高」や yapurγaq「葉」はウイグル語Aでも /ediz/ (745)，/yapurγaq-/ (565) が現われるが，「清文鑑」では新ウイグル語にみられる形式である igiz，yopurmaq が現われる。yopurmaq の第一音節母音は第二音節の円唇母音に逆行同化したもの

(47) この章の内容は，庄垣内（'82）に基づいて構成した。

で，本来のaに対応する。このような同化は「清文鑑」ではi（＜ï）に先行するaのeへの変化においてもみられるが，これらは新ウイグル語北方方言とつながる特徴である。ウイグル語Aにはこの種の逆行同化はみられない。

	O. Uig.	Uig. A	Wu.
「黄」	sarïγ	sarïγ(791)	seriq
「半分」	yarïm	yarim(837)	yerim
「明」	yaruq	yaruq(699)	yuruq

又，先に述べた三人称単数現在形の -adur ～ ädur は「清文鑑」では既に末尾の -r が脱落した形式となった。

以上のごとく'古代ウイグル語'より新しく「清文鑑」チュルク語よりは古い特徴をもったウイグル語Aを，明代ウイグル文語の形式であるウイグル語Bと比べてみるなら，前者は後者よりは発達した音韻形態上の特徴を示すことがわかる。先に掲げたようにウイグル語Aではyに変化した，もとのdがウイグル語Bでは *pwdyn wd* のごとく保たれていた。「足」を表わす単語はウイグル語Aには出てこないが，Bでは *'d'q-y*「脚」(No. I-26a) のごとくなおdが保たれている：cf. Wu. ayaq. 現代東方チュルク語では前舌母音 ü や i の前で t が č に口蓋化した単語がしばしばみられる。この変化はウイグル語Bにはないが，Aでは認められる。

	O. Uig.	Uig. A	Uig .B	N. Uig.
「米」	tügi	čügi(298)	*twyky*	——
「降りる」	tüš-	čüš-(413)	*twyš*	čüš-
「騾」	qatïr	qačir(619)	*q'dyr*	xačir

又，次に掲げる単語は明らかにウイグル語Bよりは発達した形式を示している。

	O. Uig.	Uig. A	Uig. B	Wu.	N. Uig.	Uz.
「非ず」	ärmäz	emäs(756)	*'rm's*	äymäz	emäs	emas
「雨」	yaγmur	yamγur(8)	*y'qmwr*	yamγur	yamγur	yɔmγur
「家」	äv	üy(681)	*'β～'w*	öy	üy～öy	uy
「八十」	säkiz on	säksän(818)	*s'kys wn*	säksän	säksän	saksan

「象」	yaŋa	yaγan(623)	*y'nk'*	——	——	——

上掲中，ウイグル語Aの /yamγur/ は γm>mγ の音位転換を起した形式であるが，東方チュルク語中，新ウイグル語やウズベク語はこの変化を経験している。しかし，同じ東方チュルク語の中でもサラル語やサリッグ・ウイグル語はなお古い形式を留めている。即ちこの点に関してはこれら東方の二言語はウイグル語Aとは直接に結びつかない。/säksän/ は säkiz「八」と on「十」からなる複合形式であるが，同じ数詞の中で「十一」はウイグル語Aでは「清文鑑」や新ウイグル語，ウズベク語などと同じく /on bir/ <十 一>と表現するが，ウイグル語Bでは'古代ウイグル語'と同様に *byr yykyrmy* <一 二十> と表現する。この古い特異な算定法はサリッグ・ウイグル語にも保たれている。

以上のごとく，ウイグル語Bの音韻や形態が'古代ウイグル語'に近い特徴をもっているのに比べて，ウイグル語Aはそれよりは現代語の新ウイグル語やウズベク語に近いことがわかる。

4.2 語彙上の特徴

東方チュルク語は元朝以後，蒙古人との接触や西方からのイスラム化に伴って，蒙古語，ペルシャ語，アラビア語などの語彙を大量に導入した。ウイグル語Aにもこれらからの借用語は多い。

ウイグル語Aにおけるペルシャ語とアラビア語からの語彙借用の程度を「清文鑑」やウイグル語Bと比較したなら，音韻や形態特徴の比較の場合と同様に，ウイグル語Aは両者の中間的な位置にあることがわかる。たとえば次の意味を表わす単語は「清文鑑」では借用語を用いているのに対してウイグル語AではBと共になお古代ウイグル語の形式を保存している。

	O. Uig.	Uig. A	Uig. B	Wu.	N. Uig.	Uz.
「天」	täŋri	täŋŋäri(1)	*tnkry*	asman	asman	ɔsman (P)
「風」	yil	yäl(6)	*y'l*	šamal	šamal	šamɔl (A)
「龍」	luu	lu(273)	*lww*	ačdar	ažderha	aǰdar (P)
「猿」	bičin	bäčin(277)	*pyčyn*	maymun	maymun	maymun (AP)

「宝」 ärdini ärdäni(770) *'rdyny* ǰawwahir ǰäwhär ǰawɔhir (P)

一方，次のような単語では逆にウイグル語Aは「清文鑑」同様に，'古代ウイグル語'の形式を既に借用語形式に置きかえているのに，Bではなお古い形式を留めている。

	O. Uig.	Uig. A	Uig. B	Wu.	N. Uig.	Uz.
「生命」	isig öz	ǰaan(534)	*isyk ws-*	ǰan	ǰan	ǰɔn
「医者」	otči	täbib(455)	*wdčy*	täbib	täbib	tabib (J)
「桃」	tülüg	šaftalu(308)	*twywk*	šaptuli	šaptul	šaftɔli
「墳墓」	sïn	maza(113)	*syn*	mazar	maza ~ mazar	mɔzɔr
「寺」	vixar	but üy(684)	*pwq'r*	butxana	butxanä	butxāna (J)

上掲中「寺」は，ウイグル語Bが'古代ウイグル語'で仏教用語として用いられたソクド語仲介のサンスクリット形 *pwq'r* (buqar O. Uig. <Sogd. *βrγ'r* <Skt. vihāra) で表現しているのに対して，Aはペルシャ語形 but 'idol' と üy「家」による形式 /but üy/ を用いている。一方「清文鑑」は新ウイグル語やウズベク語と同じくペルシャ語形 butxana ~ butxanä 'idol-house' を使用している。ウイグル語Aはペルシャ語とチュルク語とを合わせた形式であって，丁度ウイグル語Bと「清文鑑」の中間階段の形式といってよい。

又，ウイグル語Aの若干の単語は古い形式と新しい借用語とを並記してあり，二通りの表現のあったことを示している：「旗」 /alam/ /tuγ/ (581 O. Uig. tuγ Uig. B *twq* Wu. aliam N. Uig. alam Uz. alam)，「車」/qaŋli/ /araraba/ (571 O. Uig. qaŋlï Uig. B *q'nkly* Wu. araba N. Uig. araba Uz. arawa)，「城」/baliq/ /šäxäri/ (100 O. Uig. baliq Uig. B *p'lyq* Wu. šehär N. Uig. šähär Uz. šahar).

一方，蒙古語からの借用語はウイグル語Aの語彙体系の大きな特徴となっている。確かにこの中にはウイグル語Bや「清文鑑」と同じ形式を示すものもある。しかし次のような蒙古語はBや「清文鑑」はもちろんのこと現代東方チュルク語においても一般には見出せない形式といってよい。

	Uig. A	Mong.	O. Uig.	Uig. B	Wu.
「蛇」	moγoy[48] (629)	moγay	yïlan	*yyl'n*	yilan
「掴む」	bari- (419)	bari-	tut-	——	tut-
「蛙」	minägäy (630)	menekey	baqa	——	paqa
「百姓」	tariyači (467)	tariyači	tarïγči	*t'ryqwčy*	tarïqčï
「油」	tosun (559)	tosun	yaγ	*y'q*	yaγ
「雨衣」	nümärgän (550)	nümärgä(n)	——	——	yamγurluq
「瓦」	čaqurasun (678)	čaqurasun	——	——	sapal

4.3　ウイグル語Aの特異な特徴

他の東方チュルク語と比べてウイグル語Aが特異な特徴をもつことは上の蒙古語からの借用語にもよく現われているが，それ以外にも形態や文法，語彙の面で多くの特異な形式をみることができる。

たとえば，東方チュルク語では序数は基数形に -Vnč という形態をつけて表現するが，ウイグル語Aではこのような接尾辞は存在しない：「三月」/üč ay/ (238 O. Uig. üčünč ay Uig. B *wyčwnč 'y*)，「五月」/bäš ay/ (240 O. Uig. bišinč ay Uig. B *pyšynč 'y*).

又，格語尾の使用や形態の配列形式においても特異なものがみられる。「城に入る」「馬に乗る」などの表現はチュルク語では「城」や「馬」にはふつう与格語尾をつけて，O. Uig. balïq-qa kir-, at-qa bin- のごとく表現するが，ウイグル語Aでは /balïq kir/ (169), /at miŋ-/ (412) のごとく格語尾を必要としていない。「正旦」は /kün yaŋŋi-ni ay/ (226) ＜日―新―の―月＞ と表現されているが，本来のチュルク語語順に従えば /ay-ni yaŋŋi kün/ ＜月―の―新―日＞となるところである。即ち各形態は全く逆の順序に並んでいる。[49]

このような形態，文法上の特異な特徴は実際に使われていたチュルク語の形式を反映したのではなく，むしろこの単語集を書き記した人物自身の手によっ

(48)　ウイグル語Aには /moγoy/ の他に /yilan/ の形式も並記してある。

(49)　-ni はもともと対格を表わすが，チャガタイ語，ウズベク語，一部の新ウイグル語では属格語尾としても使用されるようになった。ウイグル語Aには /-ni/ の他に古形の /-niŋ/ もみられる：/ay-niŋ bir/「一日」(248)。

て現われたものと推定したくなる。

更に，ウイグル語Aの語彙中にはふつうのチュルク語としては理解し難い形式も多い。たとえば東西南北を表わす単語は他と次のような対応を示す。

	Uig. A	O. Uig.	Uig. B	Wu.	N. Uig.
「東」	kün čïxdi(687)	öŋdün	*wynkdwn*	mäširiq	mäšriq
「西」	kün basdi(688)	kädin	*k'dyn*	maγrib	maγrub
「南」	kün tüšdi(689)	kündün	*kwyndyn*	ǰunub	ǰenūb
「北」	täbän(690)	taγdïn	*t'qdyn*	šämal	šämal

上掲中，ウイグル語Bは'古代ウイグル語'と同じ単語を用いており，「清文鑑」は新ウイグル語と同じくアラビア語からの借用形式を用いている。これらに対してウイグル語Aの形式は次のように解釈できる：/kün čïxdi/ ＜日が出た＞＝「東」(cf.「日出」(37)) /kün basdi/ ＜日が落ちた＞＝「西」(cf.「日落」(38)) /kün tüšdi/ ＜日中＞＝「南」(cf. 39) /täbän/ ＜下＞＝「北」。これらは全てチュルク語本来の形態から出来てはいるが，一般には方位表現として用いられることはない。

この方位表現のように，ウイグル語Aが他と比べて特異な形式を示すものはまだある。

	Uig. A	O. Uig.	Uig. B	Wu.	N. Uig.
「唇」	qïrïγï(526)	ärin	*'ryn*	läb	läb
「低」	yabiz(746)	but	*pwydy*	päs	päs
「茶」	saman(301)	——	*č'*	čay	čay

ウイグル語Aの /qïrïγï/ は /qïrïγ/ ＜縁，端＞に所有語尾 -ï をつけた形式と考えられる(cf. 521)。yabiz は古代チュルク語で「悪」を表わす形式であるが，ウイグル語Aでは「低」の他に「浅」にも用いられている(723)。「茶」はウイグル語Aでは他に /yapurγaq saman/ (565) も現われる。Bの *č'* ča はもちろん漢語茶の音写であるが，'古代ウイグル語'には知るかぎり「茶」を意味する単語は現われていない。「清文鑑」や新ウイグル語の形式が現代チュルク語で一般に用いられている。ウイグル語Aの /saman/ は他では「草」に当てられているが (110)，ふつうのチュルク語ではこの単語は「藁」を意味す

る。/yapurγaq/ は「葉」を表わす。

これまでに掲げたウイグル語Aの特異な語彙は，東方チュルク語が本来の語彙をイスラム圏言語のものと交換する過程において一時的に使用したものと考えることもできる。しかし，たとえば「雲」を表わす単語は東方チュルク語においては古代以来 bulut の形式を継承しているのに，ウイグル語Aでは一貫して /kök/ をあてている (2 etc.)。kök はふつうのチュルク語では「空，青」を意味する形式であってAにもこの形式で「青」が表わされている (792)。「青雲」は kök kök と表現される (28)。しかし，チュルク語にはこのように bulut → kök の単語交換をする必要性は決してなかった。それ故語彙の交換過程に起った一時的使用というのはこの単語にはあてはまらない。むしろこの単語集を書き記した人物のチュルク語についての知識の低さ，あるいはインフォーマントからの採録方法の不備が原因しているものと推定すべきである。おそらくこの場合以外のウイグル語Aにみられる特異な形式の多くが，同じ原因によって起ったものと推定してよい。

4.4 チャガタイ語と共通する特徴

明代の中央アジアでは十五世紀初頭以来発展してきたチャガタイ語が公用語として広く用いられていた。この言語の成立過程は十分には解明されていないが，現代方言の中ではウズベク語に最も近いといわれている。しかし，新ウイグル語とも共通する多くの特徴をもっている。

チャガタイ語が明代にトゥルファン，ハミ地方のチュルク語と如何なる関係にあったかはよく知られていない。ただこの言語は現代東方チュルク語の一般的特徴を備えているだけではなく，‘古代ウイグル語’などにみられる古形をもよく保存しているので，当然のことながらウイグル語AやB あるいは「清文鑑」の特徴と色々の点で共通性を示す。しかし，チャガタイ語の重要な音韻特徴である -aγu- > -awu- -aγu /-ägü > -aw/ -äw の変化は，ウイグル語Aにおいて最もよく平行する。

	Chag.	Uig. A	O. Uig.	Uig. B	Wu.
「鶏」	tawuq	tawwuq(638)	taqïγu	*t'q'w*	tuxï

「寒さ」	sawuq	sawwuq(68)	soγïq	*swywq*	soq
「甜瓜」	qawun	qawwun(317)	qaγun	*q'qwn*	qavun
「韆」	——	saγraw(530)	——	——	saγruγu
「瞎」	——	qaraw(529)	qaraγu	——	qaruγu
「霜」	qïraw	xïraw(13)	qïraγu	*qyr'γw*	qïrav
「韮」	——	köördä(288)[50]	——	*k'kwrt'*	——

上掲中，ウイグル語Bの *qyr'γw* と *k'wrtd'* とは漢字表記では起労 khi lau 吼児得 xəu ər tei となっているので，実際の発音形式はウイグル語Aのものとよく似ていたと考えられる（cf. 2.1.2.6 註38)。「清文鑑」は，「甜瓜」「霜」のようにウイグル語Aやチャガタイ語との同形式も現われるが，「韆」や「瞎」などはそれらより古い形式を保っている。「寒」の soq はウイグル語Aなどとは直接むすびつかず，Bの soyuq（*swyuq*）の形式を経て発達した形式と推定できる。「鶏」の tuxï もBの taqaw（*t'q'w*）を経て発達したと考えられる。taqaw は古代ウイグル語の taqïγu からカーシュガリーの辞典などに現われる taqaγu の形式を経た形式と推定できる。ウイグル語Aなどの tawwuq～tawuq は taγuq から発達した。

上記の事柄は，上掲のウイグル語Aの形式が全体としてウイグル語Bや「清文鑑」よりチャガタイ語に近いことを示すと同時に，その形式の中にはチャガタイ語とは一致するものの他の二言語とは歴史的につながらないもののあることを示している。

5. 結　　語

現在のトゥルファン，ハミを中心とした地域で使用されていた明代ウイグル口語，即ち「畏兀児館譯語」のチュルク語であるウイグル語Aは，'古代ウイグル語'や，明代ウイグル文語（ウイグル語B）よりは新しい言語特徴をもち，清代新ウイグル語（「清文鑑」チュルク語）よりは古い特徴を示す言語であることがわかった。しかしこの言語がこれらと系統的に直接結び合えるかどうか

(50) cf. p. 104. 註46。

は疑問である。

この言語は音韻，形態，語彙それぞれの面で種々言語の色々の特徴を包含しており，当時の中央アジアチュルク語が如何に複雑な環境下にあったかをよく示している。そして，このような言語が後に整理され，現在の東方チュルク語（中央アジアチュルク語）に発展していったことは確かである。

ここに掲載した再構語彙が，チュルク語研究，とりわけ東方チュルク語史研究にとって今後重要な資料となることを疑わない。

＜参　考　文　献＞

西田龍雄（1960）：「十六世紀におけるパイ・イ語―漢語，漢語―パイ・イ語単語集の研究」『東洋学報』43巻3号。

――　（1963）：「十六世紀における西康省チベット語天全方言について」―漢語・チベット語単語集いわゆる丙種本『西番館譯語』の研究―『京都大学文学部紀要』第7。

――　（1970）：『西番館譯語の研究』

――　（1972）：『緬甸館譯語の研究』

――　（1973）：『多續譯語の研究』

――　（1980）：『倮儸譯語の研究』

何れも京都松香堂。

本田實信（1963）：「回回館譯語について」『北海道大学文学部紀要』11。

石田幹之助（1931）：「女真語研究の新資料」『桑原博士還暦記念東洋史論叢』。

庄垣内正弘（1979）：「『五体清文鑑』18世紀新ウイグル語の性格について」『言語研究』75。

――　（1982）：「『畏兀児館訳語』チュルク語の性格について」『神戸外大論叢』第33巻5号。

『漢維詞典』（1974）新疆人民出版社。

『維語正字詞汇』（1976）新疆維吾尓自治区文字改革委員会編。

『五体清文鑑』Ⅰ Ⅱ Ⅲ（1957）北京。

『蒙古語大辞典』（1933）陸軍省。1971年国書刊行会複製。

Lessing, F. (1960) : *Mongolian-English Dictionary.* California.

Klaproth, J. (1820) : *Abhandlung über die Sprache und Schrift der Uiguren.* Paris.

Ligeti, L. (1966) : Un vocabulaire sino-ouigour des Ming. Le kao-tch'ang-kouan yi-chou du Bureau des Traducteurs. *AOH* 19. (Lig.)

—— (1967～8) : Documents sino-ouigours du Bureau des Traducteurs. *AOH* 21 22.

—— (1969) : Glossaire supplémentaire au vocabulaire sino-ouigour du Bureau des Traducteurs. *AOH* 22.

Lewicki, M. (1949) : *La langue mongole des transcriptions chinoises du XIVe siècle. Le Houa-yi: yi-yu de 1389.* Wrocław.

Rachewiltz, I. (1977 edi,) : *Le matériel mongol du Houai i iu* 華夷譯語 *de Houng-ou* (1389).

Jarring, G. (1964) : *An Eastern Turki-English Dialect Dictionary.* Lund. (Jar.)

Clauson, G. (1972) : *An Etymological Dictionary of Pre-Thirteenth-Century Turkish.* Oxford. (Cl.)

Наджип, Э. Н. (1968) : *Yйгурско-русский словарь,* Москва.

Кибирова, Щ. (1961) : *Yйгурско-русский словарь.* Алма-Ата.

Eckmann, J. (1966) : *Chagatay Manual.* UAS Vol. 60.

Тенишев, Э.Р. (1976) : *Строй саларского языка,* Москва. (Sal.)

Radloff, W. (1893—1911) : *Versuch eines Wörterbuches der Türkdialecte* I-IV. St-Petersburg. (Rad.)

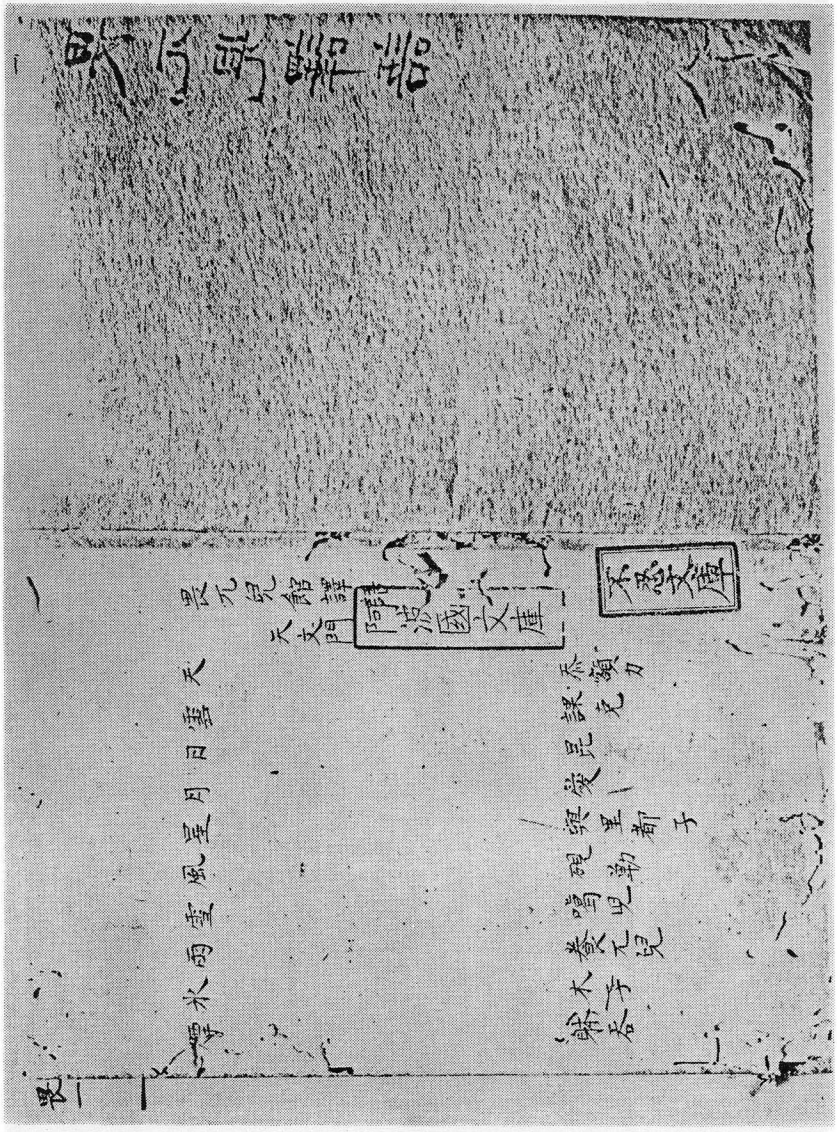
なお，乙種本「高昌館訳語」に関する最新の研究として次の２点を註(２)に付加しておきたい：『明代文献　高昌館課』胡振华／黄潤华　新彊人民出版社 (1981)，「明代汉文回鶻文分类詞汇集≪高唱館杂字≫胡振华／黄潤华『民族語文』(1983—3)

委兀兒譯語

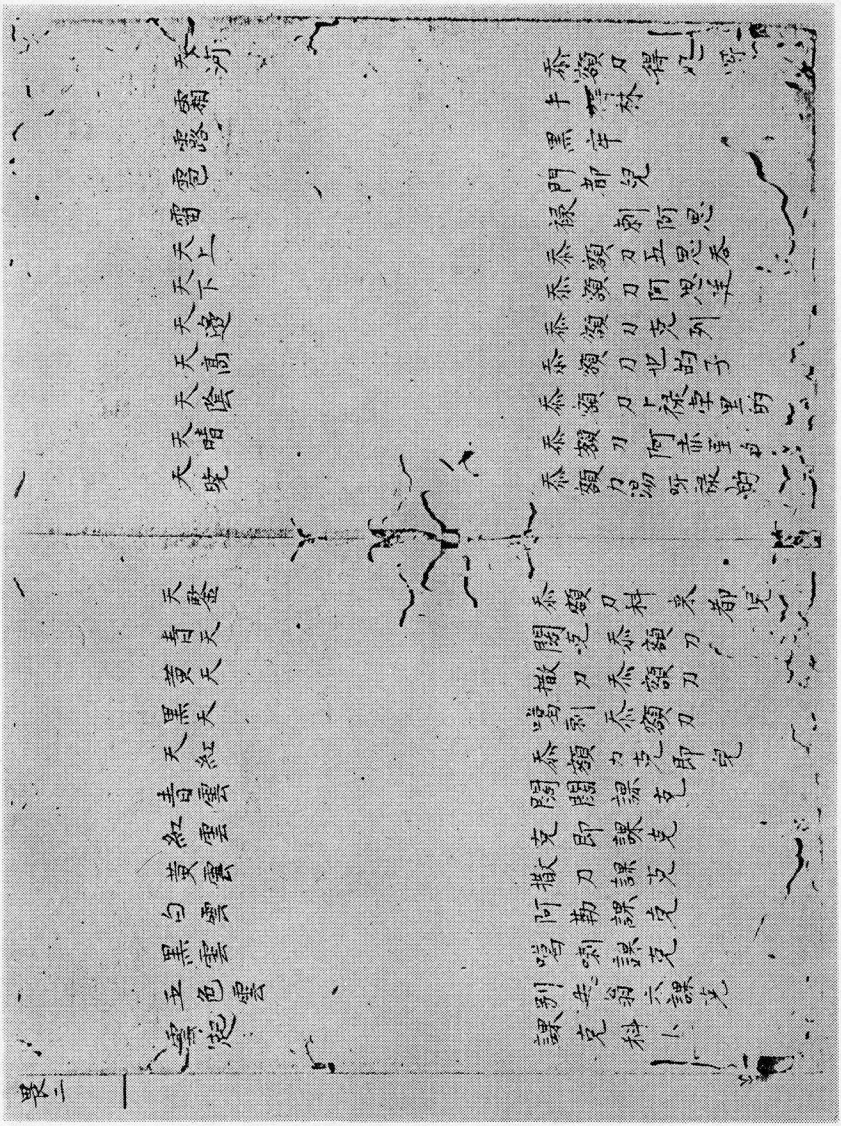
天文門

天	忝額力	雲	課克
日	昆	月	愛
星	與里都子	風	硯勒
雪	噶兒	雨	養兀兒
氷	木子	煙	休吞
天河	忝額力得兒呀	霜	子得林
露	里牢	雹	問都兒
雷	禄剌阿思	天上	忝額力吉思吉

School of Oriental and African Studies (University of London) 所蔵



阿波國文庫本（京都大学文学部所蔵複製写真より）



阿波國文庫本（京都大学文学部所蔵複製写真より）

畏兀兒館譯語

晉魏ノ高昌唐ノ西州ノ地闢テ土魯番ト称ス清之ニヨル　明ノ末ニ畏兀兒明ノ火州ノ地ニ

天文門

天　八錄記史ニテンゲリ騰克カニ作ル忝額力

雲　課克

日　昆

月　愛

星　與里都子

風　硯勒

雪　哈兒

雨　養兀兒

喝兒

氷　木子

煙　觧吞

天河　忝額力得兒呀

霜　手得林

露　黑牢

雲　滿兒都

門都兒

雷　禄剌阿思

天上　忝額力五思吞